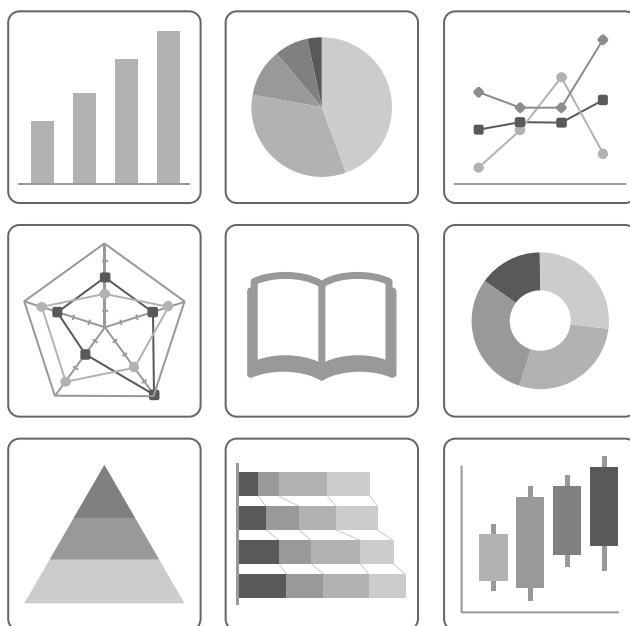


第 3 期米原市教育振興基本計画策定にかかる アンケート調査 結果報告書



令和 3 年 2 月

米 原 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	中学生	2
	(1) 回答者属性	2
	(2) 学校でのことについて	2
	(3) 普段の生活について	7
	(4) あなたの考え方について	21
	(5) 人とのかかわりについて	27
2	高学生等	32
	(1) 回答者属性	32
	(2) 学校でのことについて	33
	(3) 普段の生活について	37
	(4) あなたの考え方について	51
	(5) 人とのかかわりについて	58
3	市民	63
	(1) 回答者属性	63
	(2) 米原市の教育や学習などについて	65
	(3) 就学前教育・保育や学校教育について	73
	(4) 家庭・地域における教育について	84
	(5) 子どもの健全な育成について	93
	(6) 生涯学習やスポーツなどの活動について	114

I 調査の概要

1 調査の目的

今後5年間の米原市の教育の方針となる「第3期米原市教育振興基本計画」の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

米原市在住の中学2年生

米原市在住の15～17歳の男女、18歳以上の方を無作為抽出

3 調査期間

令和2年12月2日から令和2年12月21日まで

4 調査方法

学校による配布・回収

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
中学生	317通	304通	95.9%
高校生等	600通	215通	35.8%
市民	2,000通	803通	40.2%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

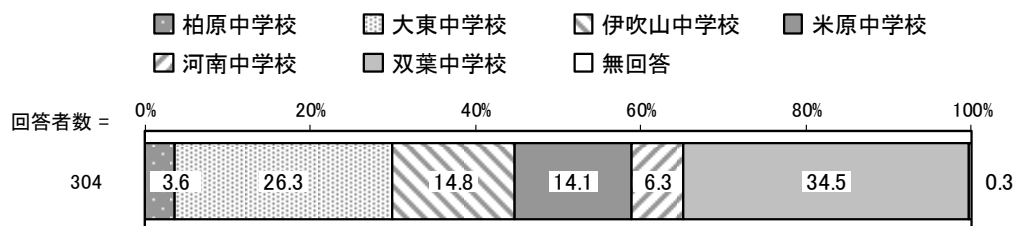
II 調査結果

1 中学生

(1) 回答者属性

問1 あなたはどの学校に通っていますか。(1つだけ○)

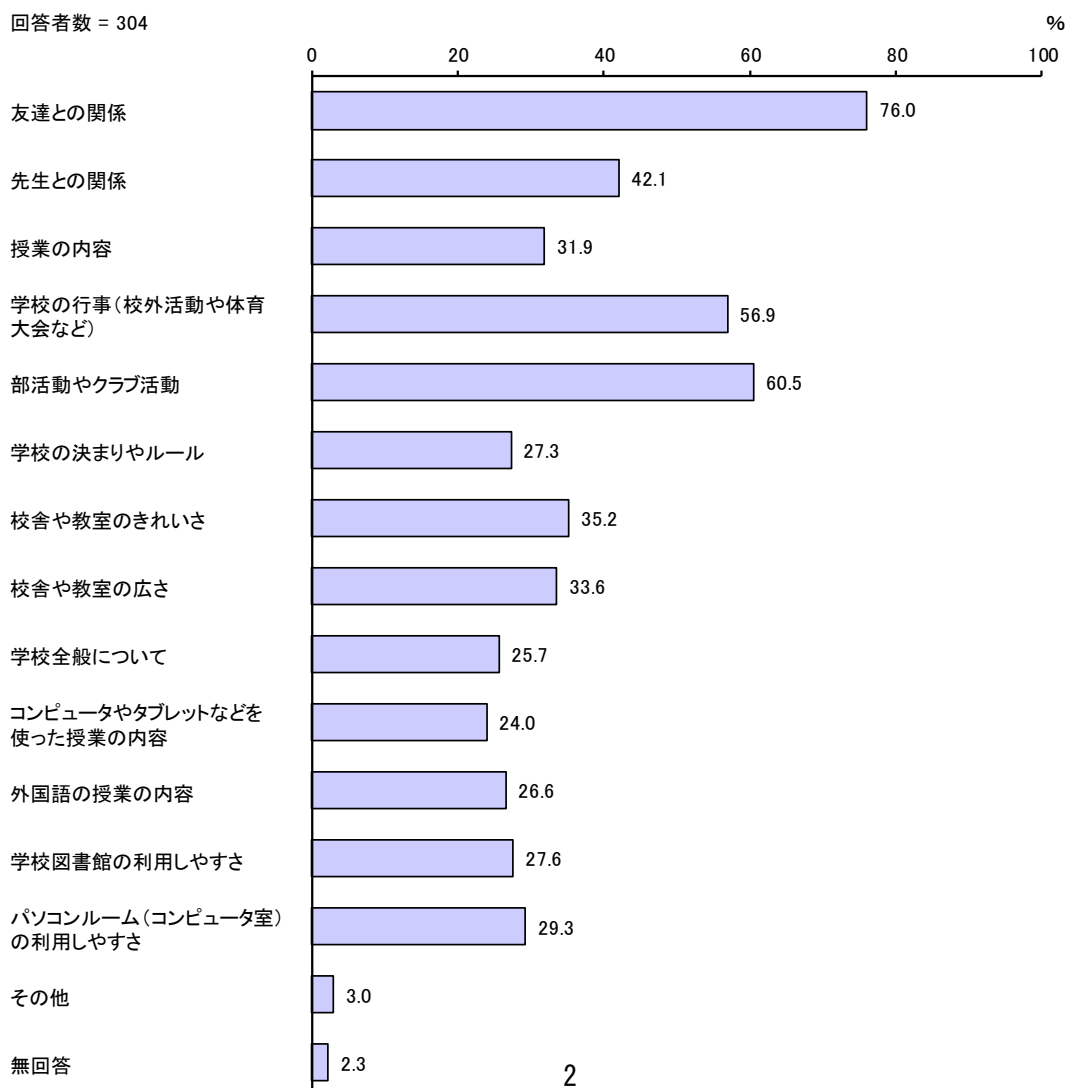
「双葉中学校」の割合が34.5%と最も高く、次いで「大東中学校」の割合が26.3%、「伊吹山中学校」の割合が14.8%となっています。



(2) 学校でのことについて

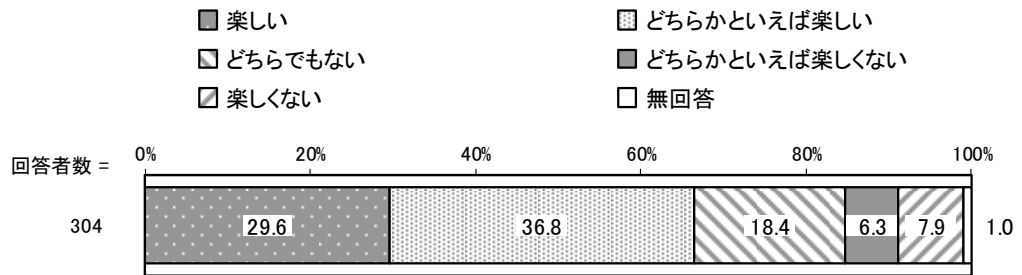
問2 あなたは、今の学校生活に関して満足していることは、次のうちどれですか。

「友達との関係」の割合が76.0%と最も高く、次いで「部活動やクラブ活動」の割合が60.5%、「学校の行事(校外活動や体育大会など)」の割合が56.9%となっています。



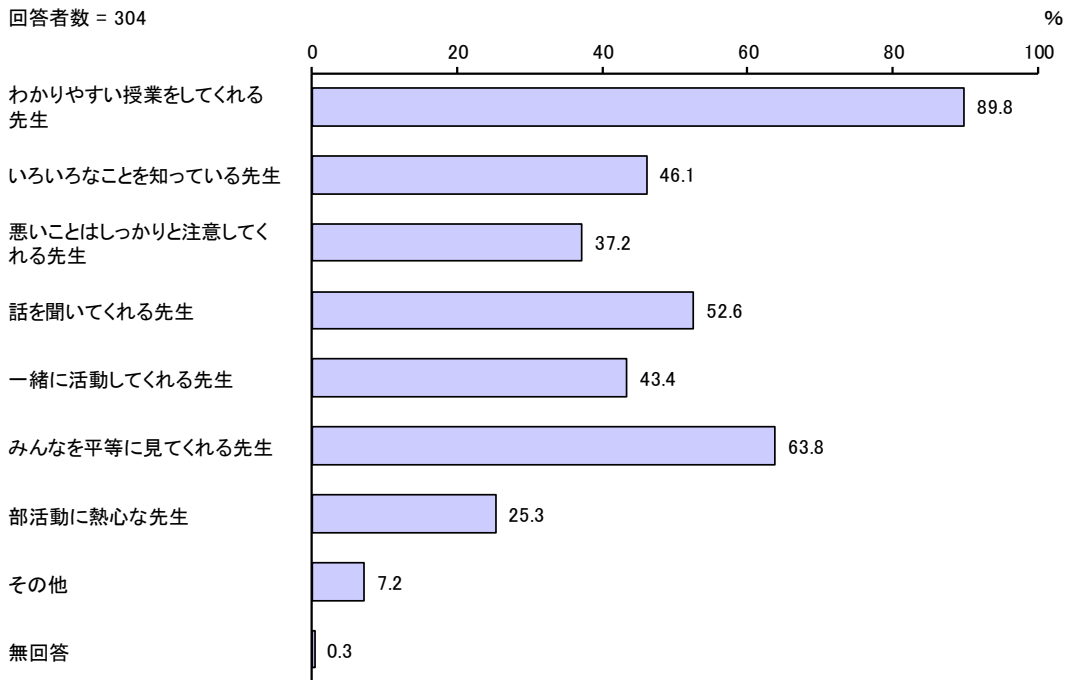
問3 あなたは、学校の授業を楽しいと感じていますか。(1つだけ○)

「どちらかといえば楽しい」の割合が36.8%と最も高く、次いで「楽しい」の割合が29.6%、「どちらでもない」の割合が18.4%となっています。



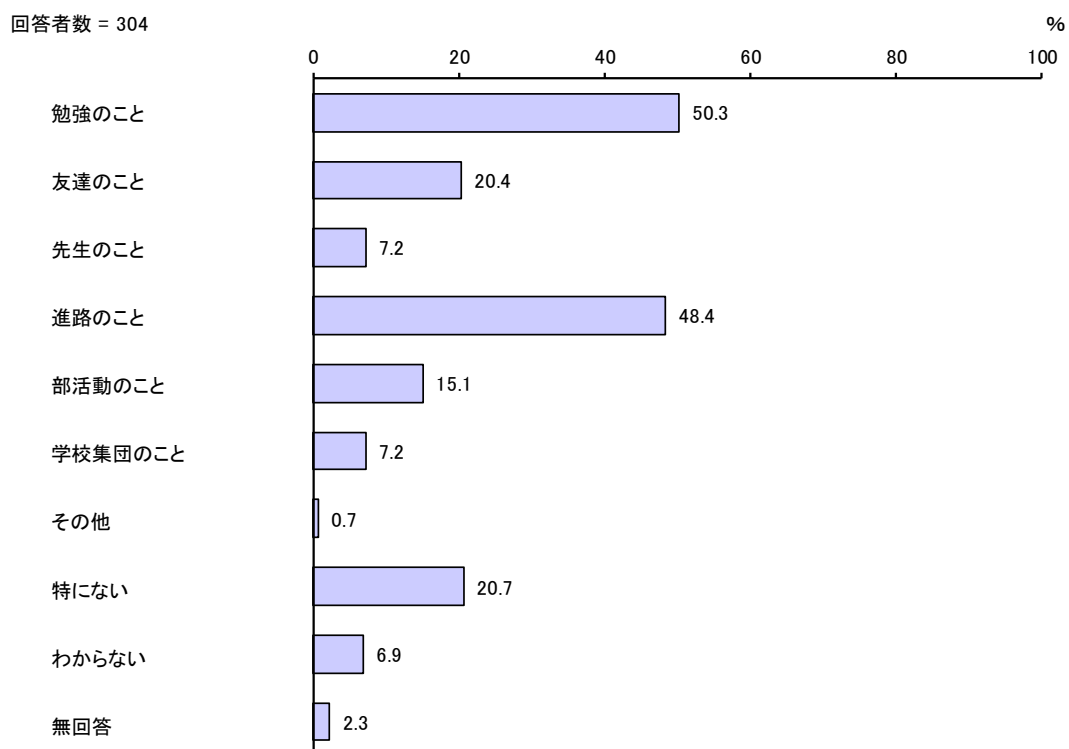
問4 あなたは、どのような先生に教わりたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「わかりやすい授業をしてくれる先生」の割合が89.8%と最も高く、次いで「みんなを平等に見てくれる先生」の割合が63.8%、「話を聞いてくれる先生」の割合が52.6%となっています。



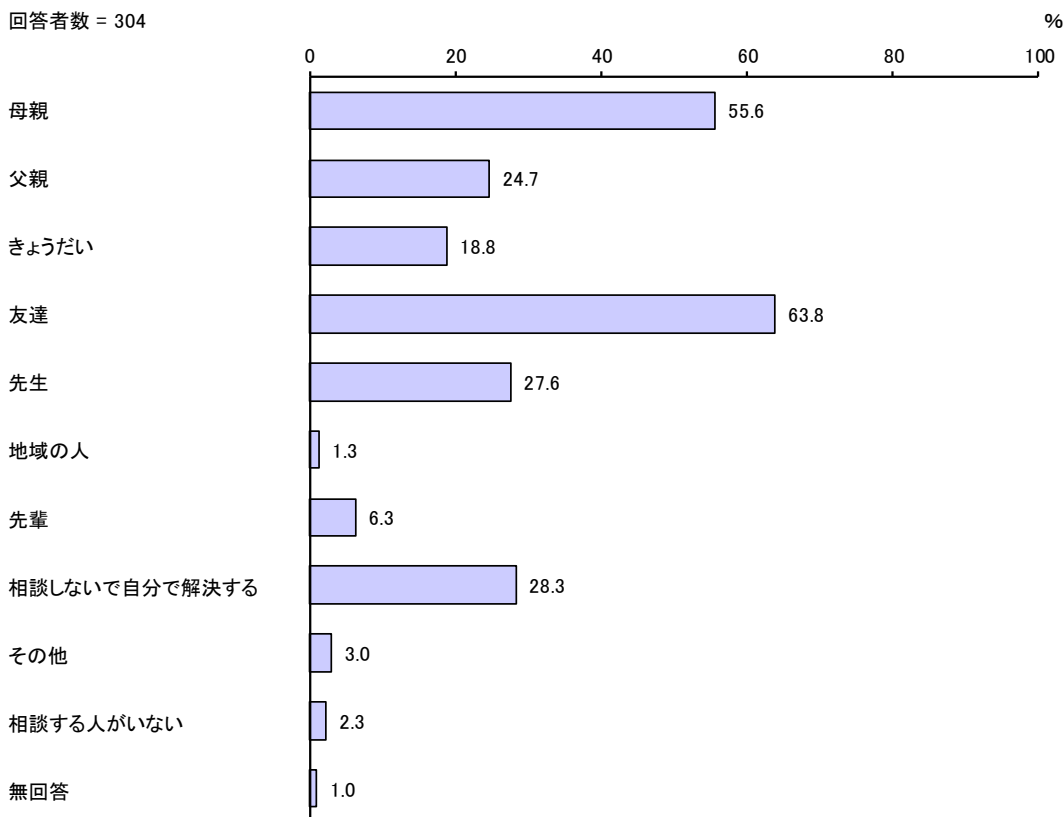
問5 あなたは、学校や学級で困っていることや、不安に思うことはありますか。

「勉強のこと」の割合が50.3%と最も高く、次いで「進路のこと」の割合が48.4%、「特にな
い」の割合が20.7%となっています。



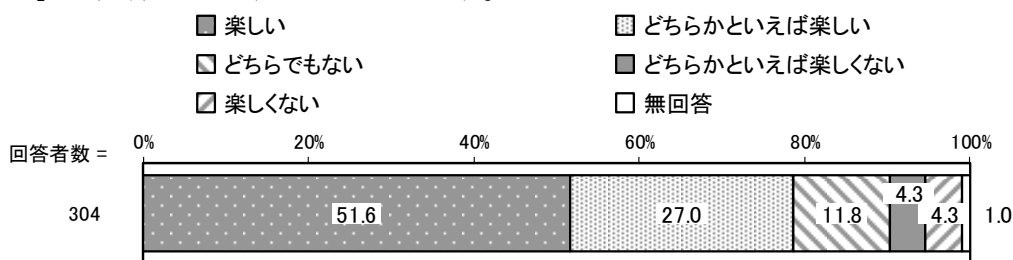
問6 あなたは、学校や学級で困っていることや、不安に思うことがあるとき、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

「友達」の割合が63.8%と最も高く、次いで「母親」の割合が55.6%、「相談しないで自分で解決する」の割合が28.3%となっています。



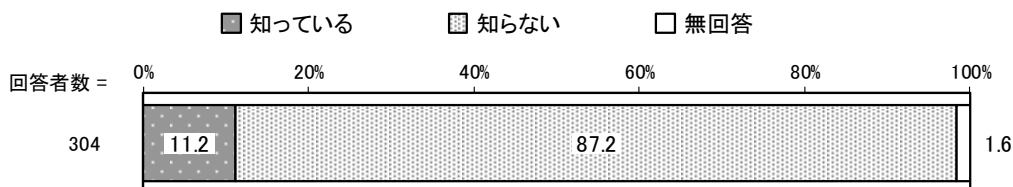
問7 あなたは、学校生活が楽しいですか。(1つだけ○)

「楽しい」の割合が51.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が27.0%、「どちらでもない」の割合が11.8%となっています。



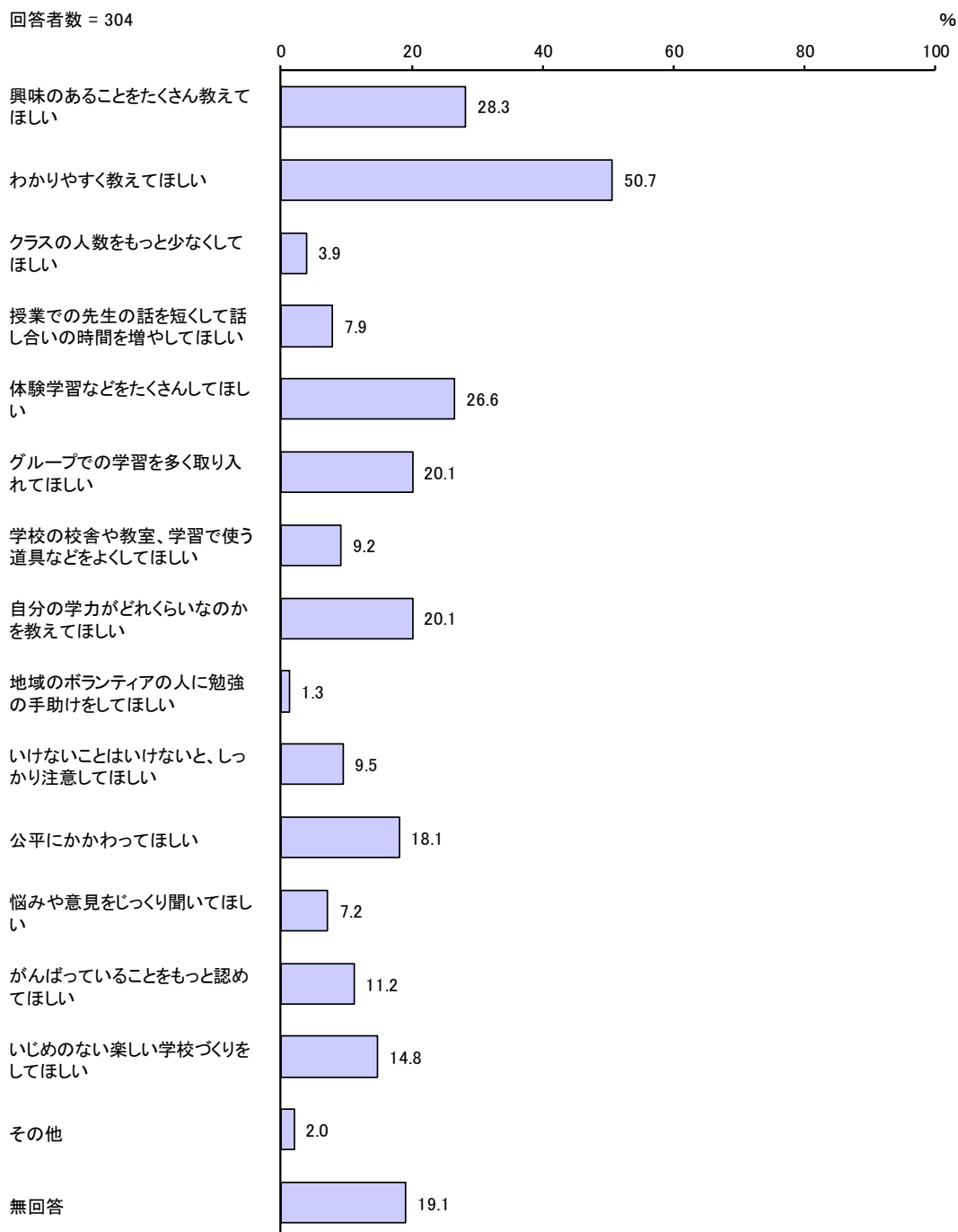
問8 あなたは、米原市が行っている給付型奨学金制度を知っていますか。(1つだけ○)

「知っている」の割合が11.2%、「知らない」の割合が87.2%となっています。



問9 あなたは、学校や先生に対して、どのようなことを望みますか。(あてはまるもの3つに○)

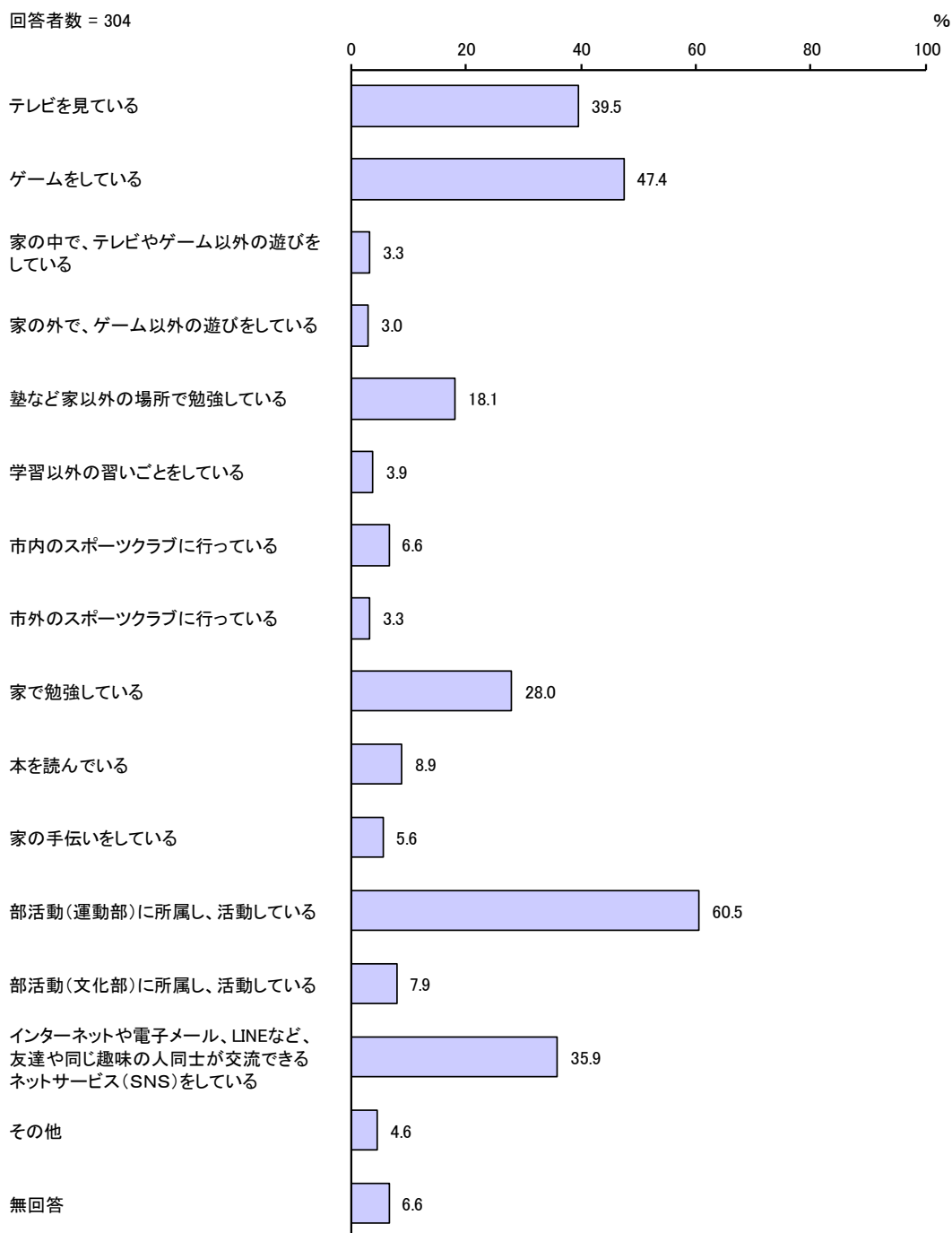
「わかりやすく教えてほしい」の割合が50.7%と最も高く、次いで「興味のあることをたくさん教えてほしい」の割合が28.3%、「体験学習などをたくさんしてほしい」の割合が26.6%となっています。



(3) 普段の生活について

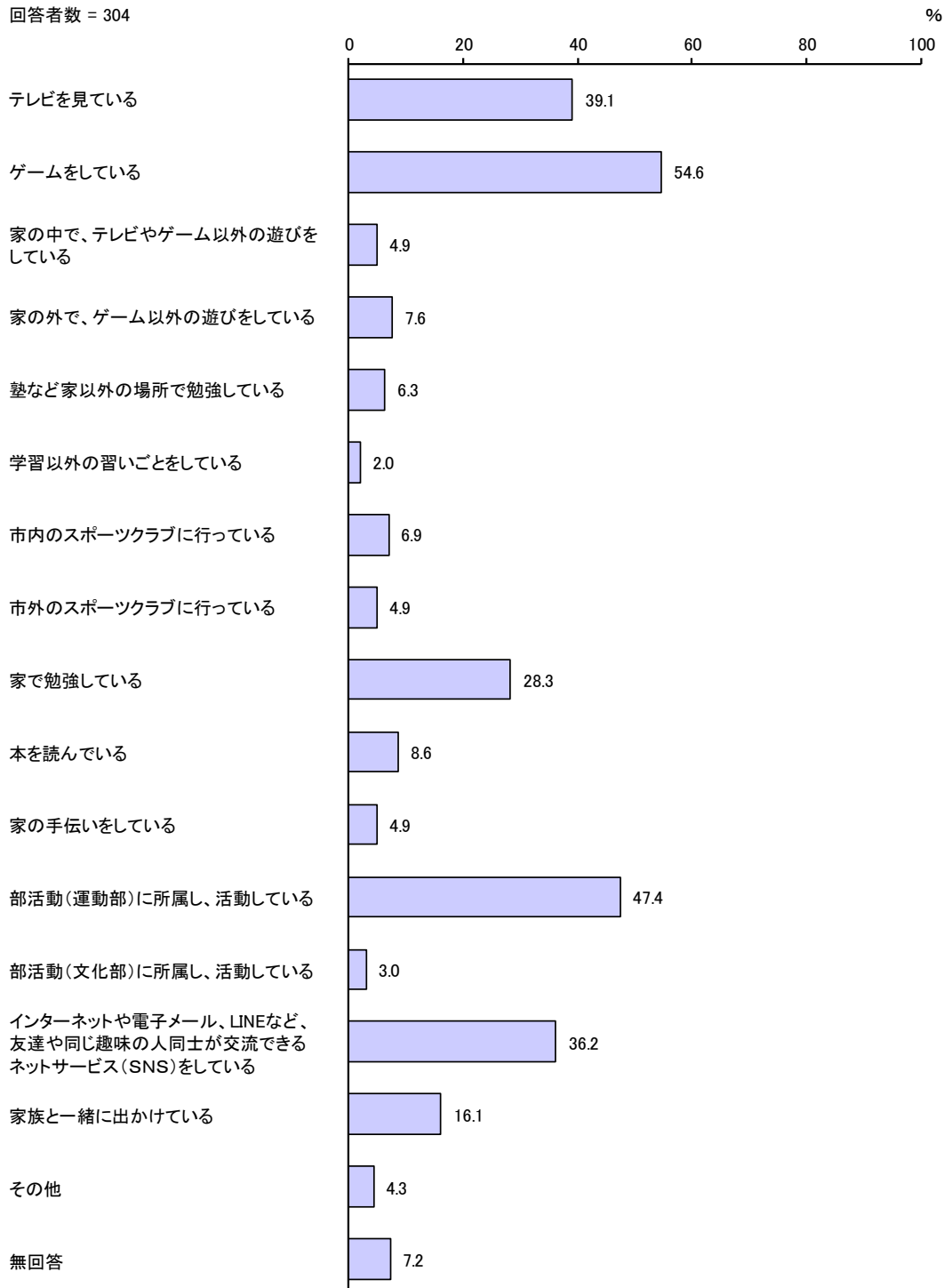
問10 あなたは、放課後はどのように過ごしていますか。(次のうち、多いと思うもの3つに○)

「部活動（運動部）に所属し、活動している」の割合が60.5%と最も高く、次いで「ゲームをしている」の割合が47.4%、「テレビを見ている」の割合が39.5%となっています。



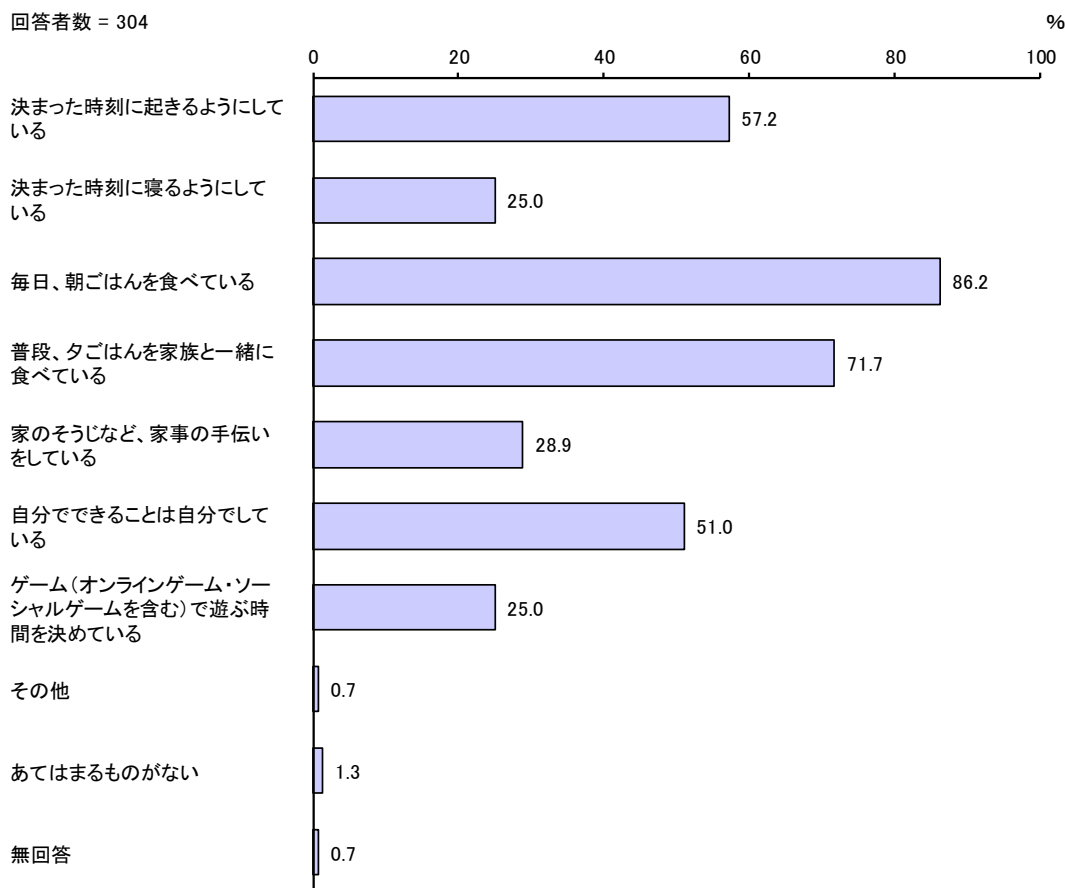
問11 あなたは、学校が休みの日は、どのように過ごしていますか。(次のうち、多いと思うもの3つに○)

「ゲームをしている」の割合が54.6%と最も高く、次いで「部活動（運動部）に所属し、活動している」の割合が47.4%、「テレビを見ている」の割合が39.1%となっています。



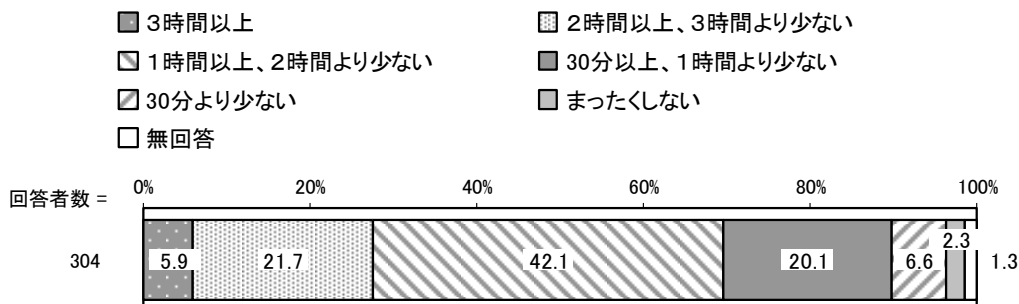
問12 あなたの普段の生活にあてはまるものは、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「毎日、朝ごはんを食べている」の割合が86.2%と最も高く、次いで「普段、夕ごはんを家族と一緒に食べている」の割合が71.7%、「決まった時刻に起きるようにしている」の割合が57.2%となっています。



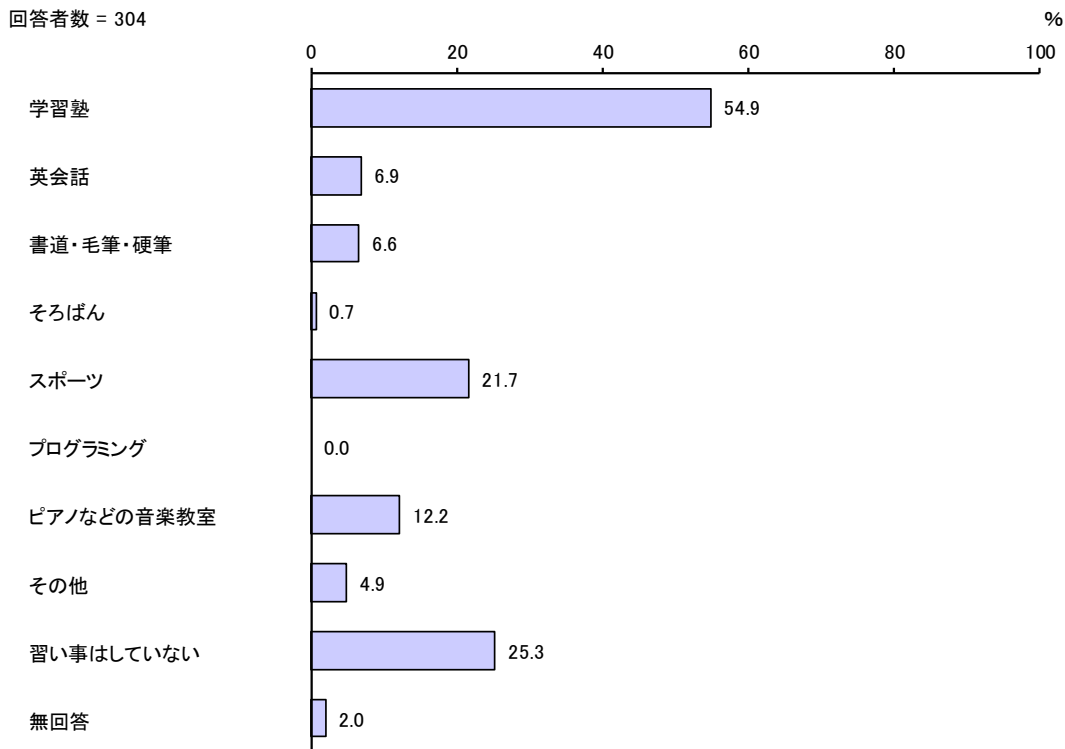
問13 あなたは、学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)(1つだけ○)

「1時間以上、2時間より少ない」の割合が42.1%と最も高く、次いで「2時間以上、3時間より少ない」の割合が21.7%、「30分以上、1時間より少ない」の割合が20.1%となっています。



問 14 あなたが行っている習い事は、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

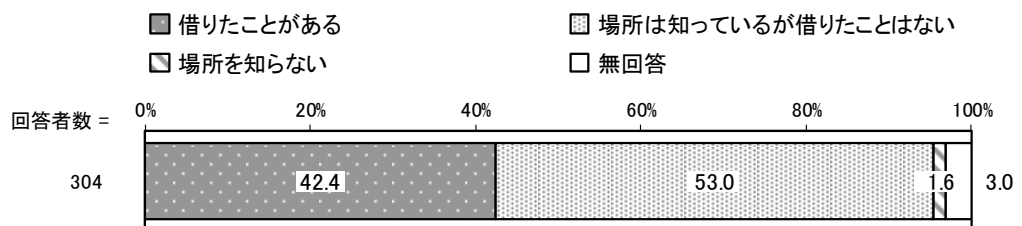
「学習塾」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「習い事はしていない」の割合が 25.3%、「スポーツ」の割合が 21.7%となっています。



問 15 あなたは、次の場所で本を借りたことがありますか。(それぞれについてあてはまるものに○)

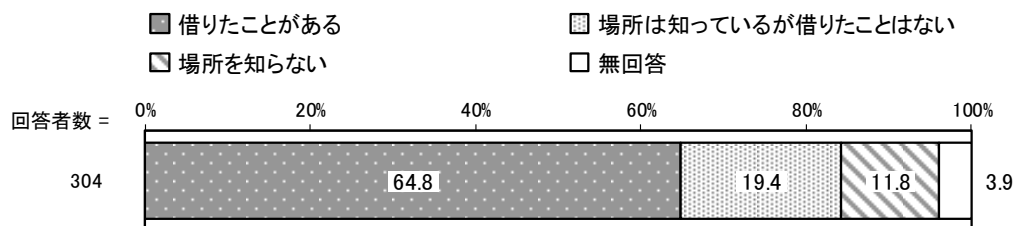
①学校図書館

「場所は知っているが借りたことはない」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「借りたことがある」の割合が 42.4%となっています。



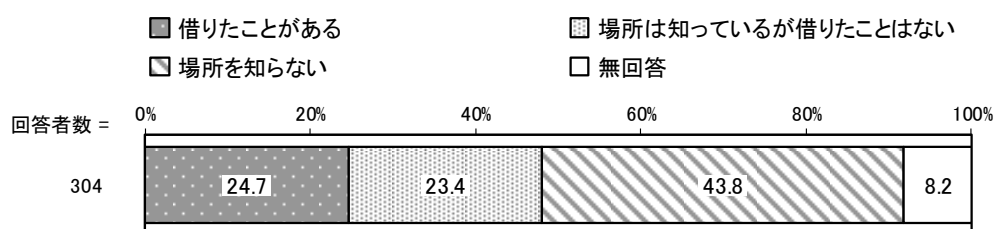
②米原市立図書館（移動図書館・図書室を含む）

「借りたことがある」の割合が64.8%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が19.4%、「場所を知らない」の割合が11.8%となっています。



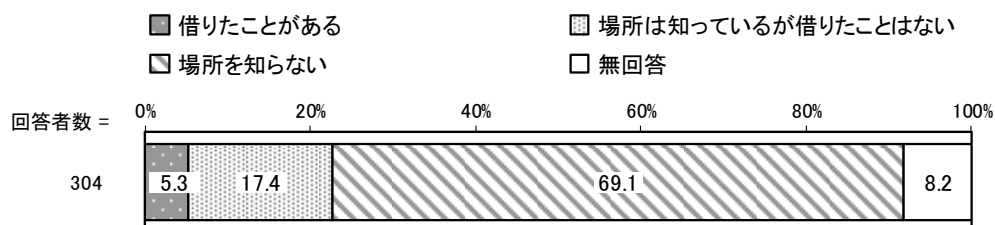
③県内他市町の図書館

「場所を知らない」の割合が43.8%と最も高く、次いで「借りたことがある」の割合が24.7%、「場所は知っているが借りたことはない」の割合が23.4%となっています。



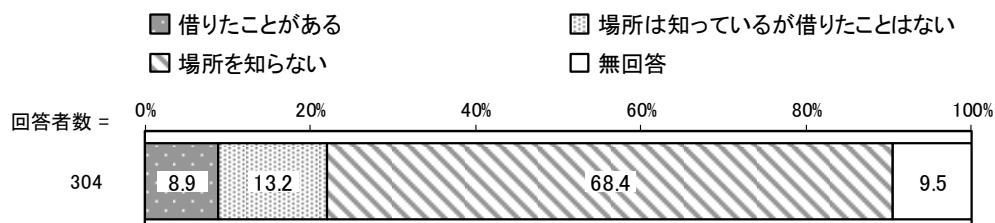
④滋賀県立図書館

「場所を知らない」の割合が69.1%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が17.4%となっています。



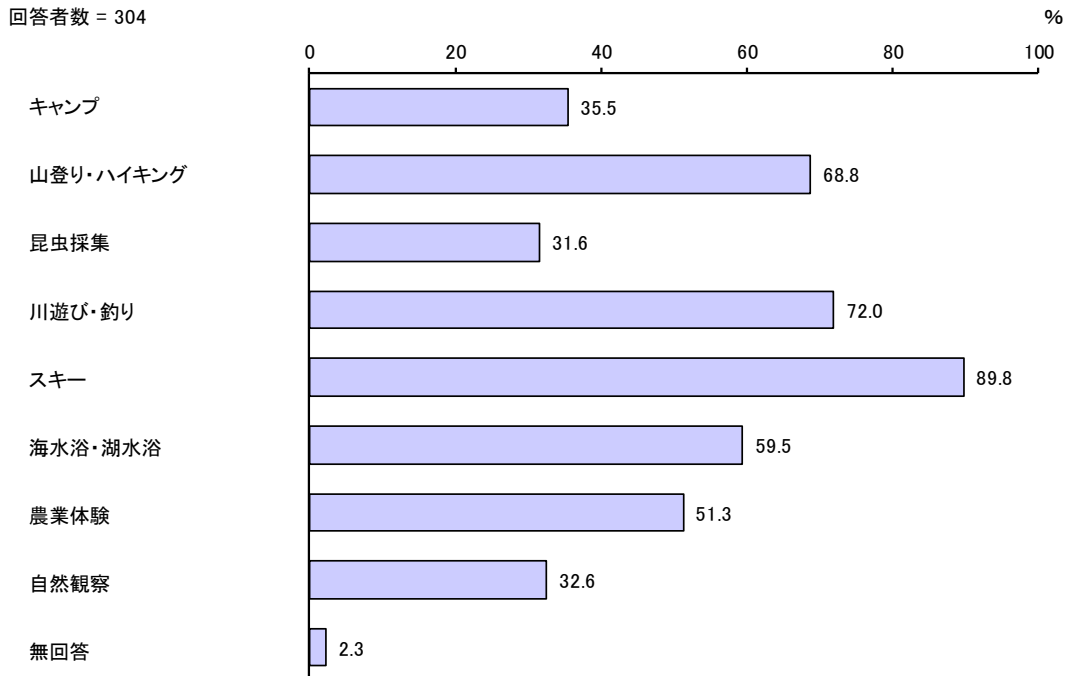
⑤その他の図書館

「場所を知らない」の割合が68.4%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が13.2%となっています。



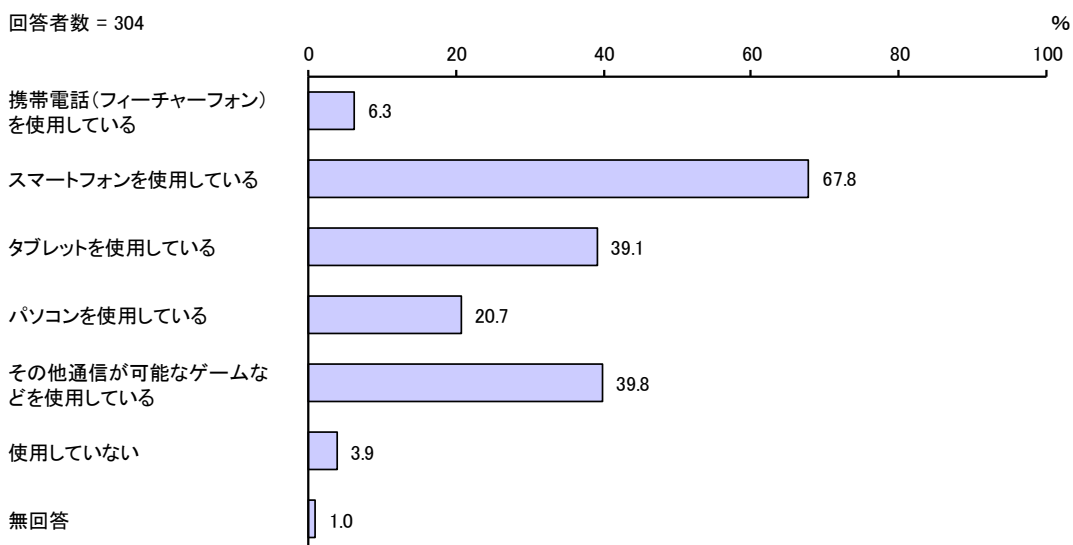
問16 あなたは、どのような自然体験をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「スキー」の割合が89.8%と最も高く、次いで「川遊び・釣り」の割合が72.0%、「山登り・ハイキング」の割合が68.8%となっています。



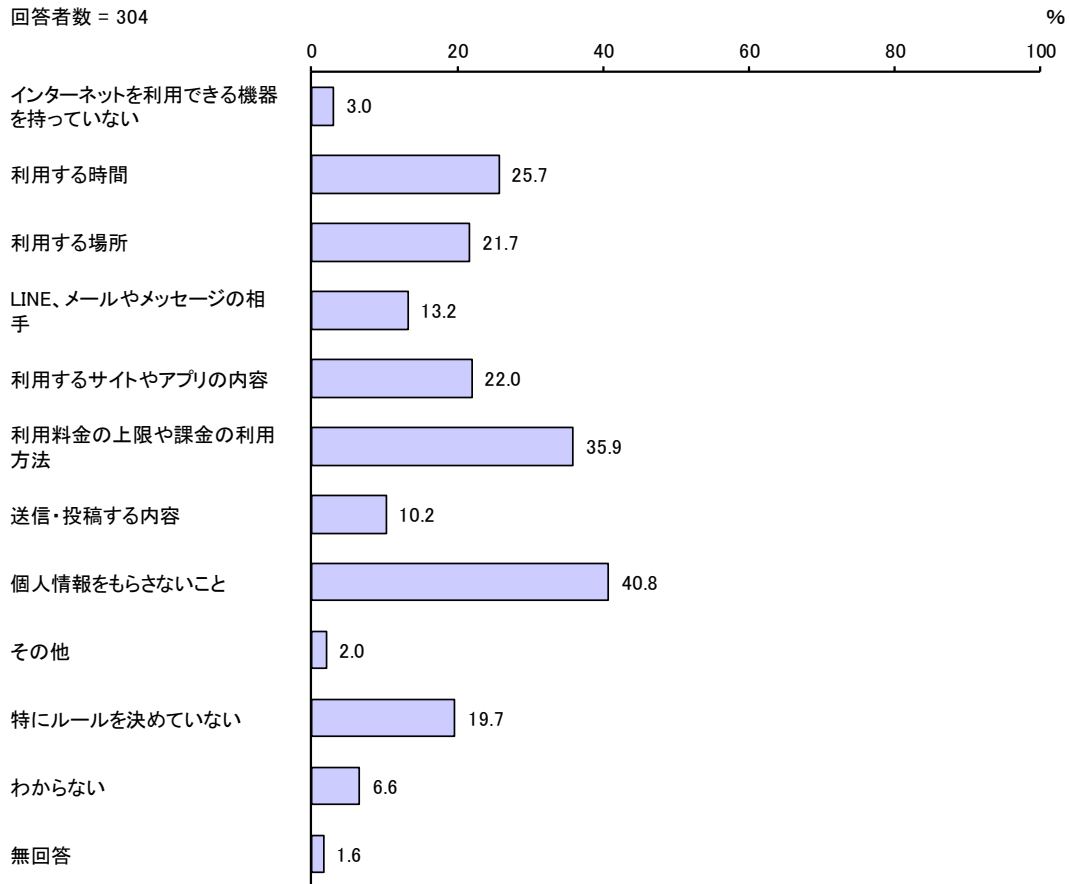
問17 あなたは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットや通信機器を使用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「スマートフォンを使用している」の割合が67.8%と最も高く、次いで「その他通信が可能なゲームなどを使用している」の割合が39.8%、「タブレットを使用している」の割合が39.1%となっています。



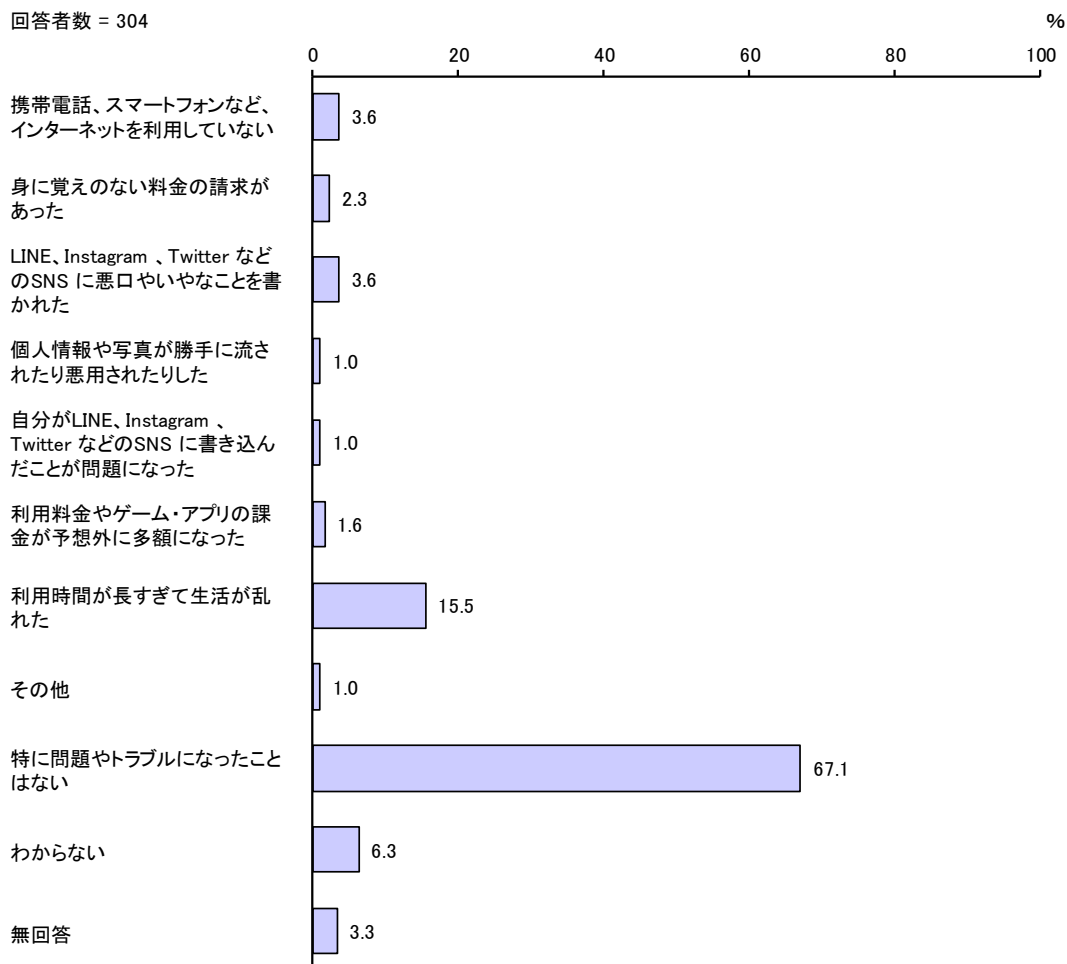
問18 あなたは、携帯電話、スマートフォンなどによるインターネットの利用について、家の人との間で何かルールを決めていますか。(あてはまるものすべてに○)

「個人情報をもらさないこと」の割合が40.8%と最も高く、次いで「利用料金の上限や課金の利用方法」の割合が35.9%、「利用する時間」の割合が25.7%となっています。



問 19 あなたは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットの利用によって、何か問題になったりトラブルに巻き込まれたりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

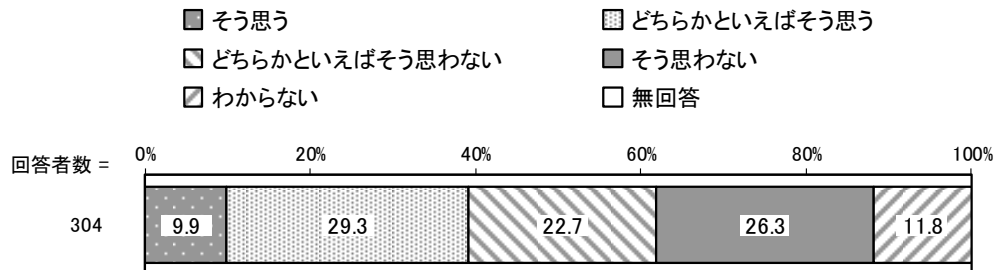
「特に問題やトラブルになったことはない」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「利用時間が長すぎて生活が乱れた」の割合が 15.5%となっています。



問 20 あなた自身のことについて、次の①～⑤の項目で、最も近いものを一つずつ選んで○をつけてください。

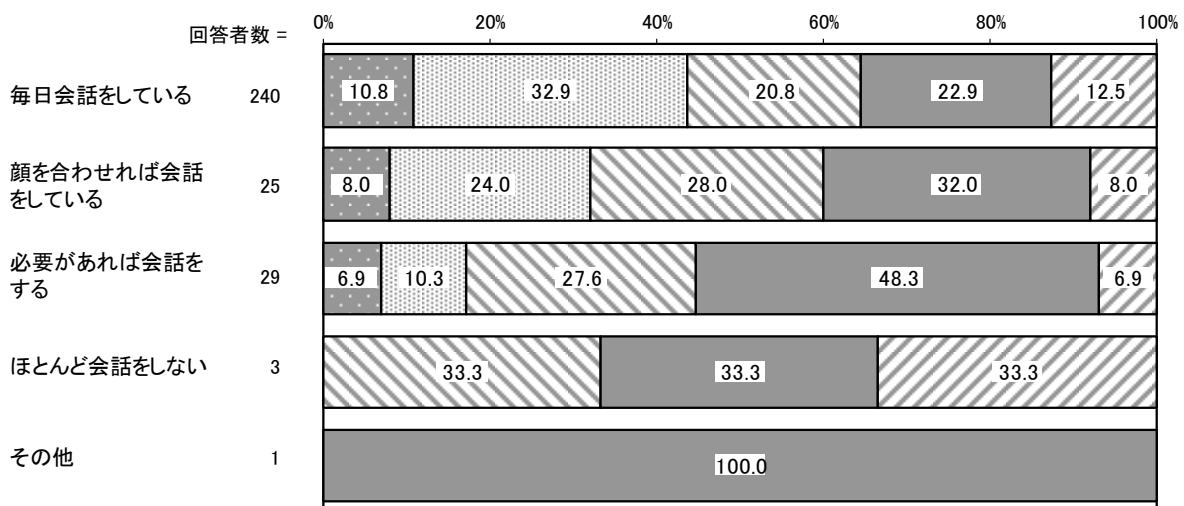
①自分に自信がある

「どちらかといえばそう思う」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が 26.3%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 22.7%となっています。



【家族との会話の頻度別】

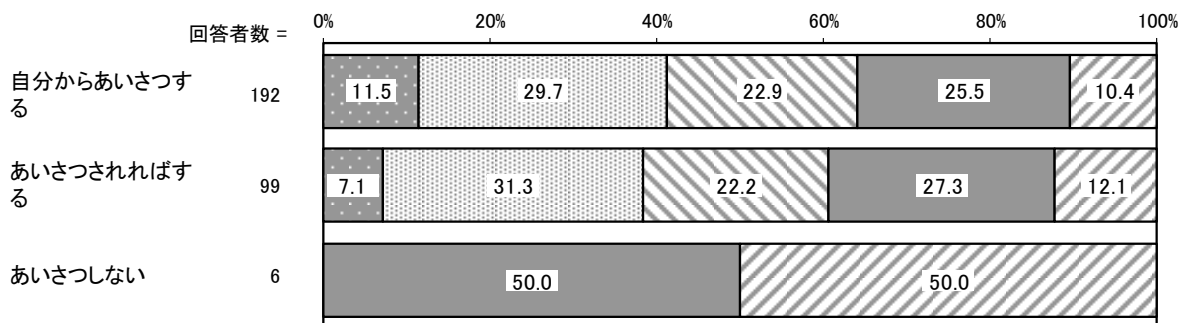
家族との会話の頻度別でみると、会話をしている人ほど“そう思う”の割合が高くなっています。



※ “そう思う”：「そう思う」 + 「どちらかといえばそう思う」

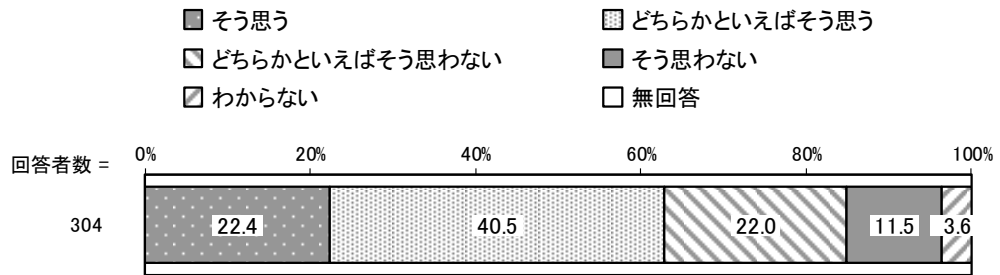
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、大きな差異はみられません。



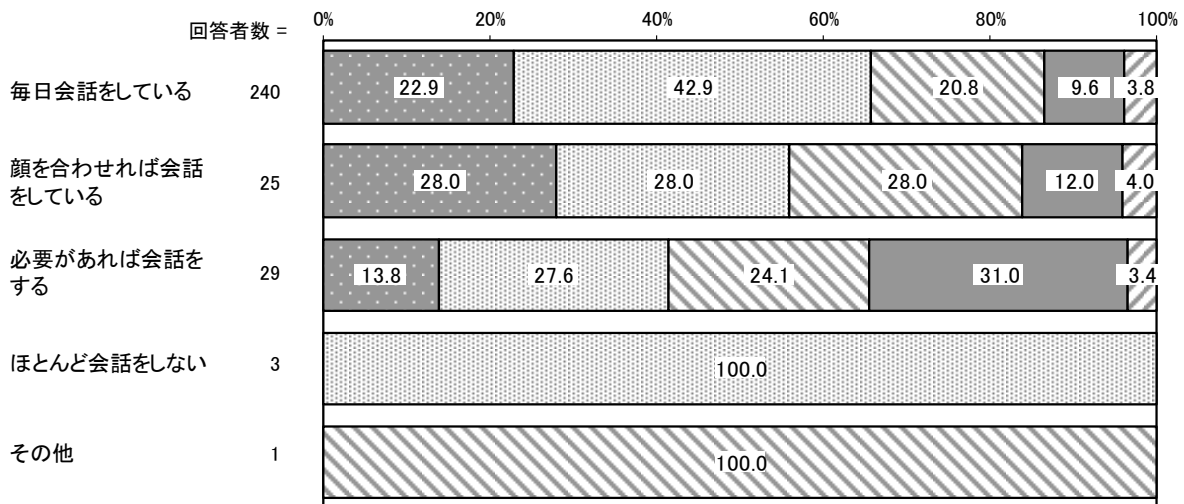
②いろいろなことに積極的に挑戦することができる

「どちらかといえばそう思う」の割合が40.5%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が22.4%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が22.0%となっています。



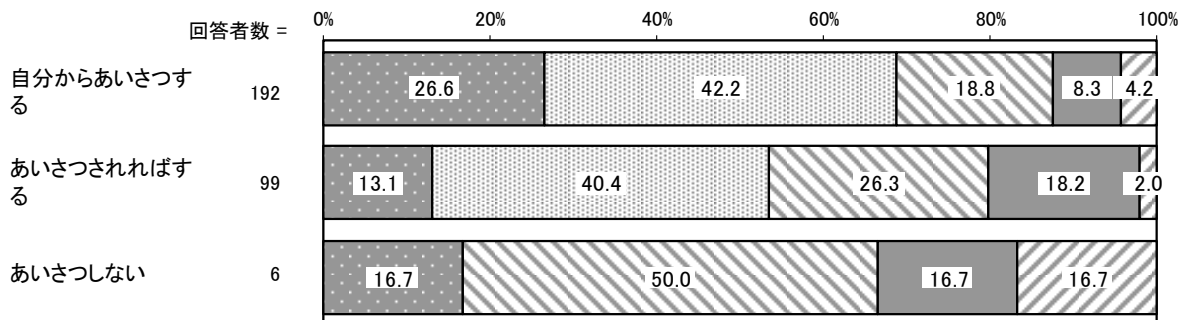
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、顔を合わせれば会話をしているで「そう思う」の割合が高くなっています。



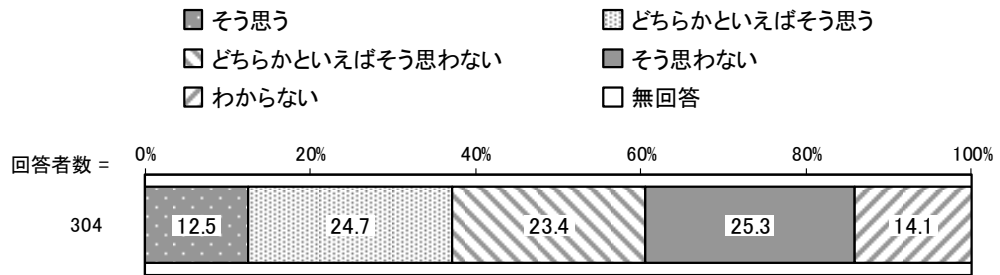
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



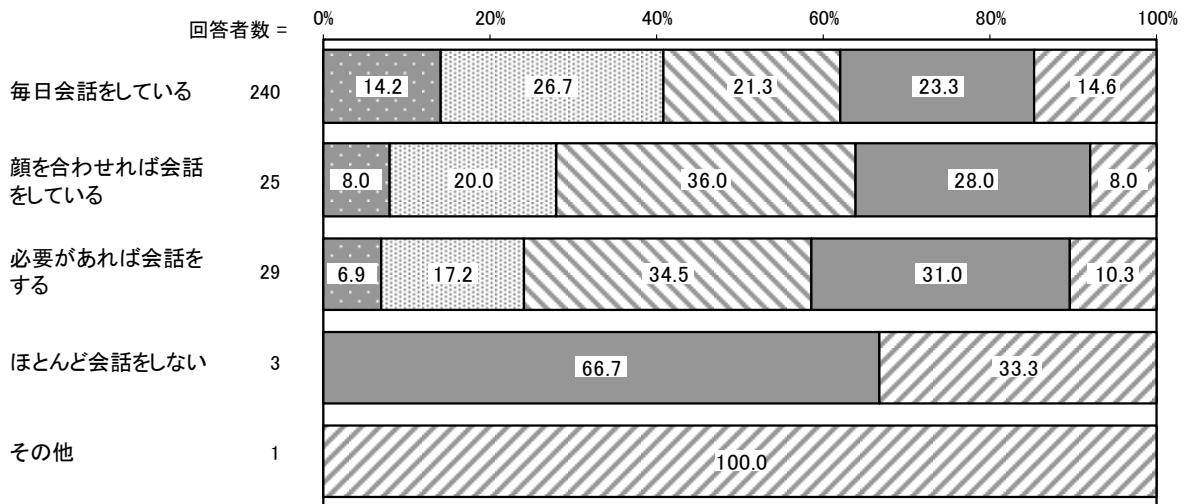
③自分のことが好き

「そう思わない」の割合が25.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が24.7%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が23.4%となっています。



【家族との会話の頻度別】

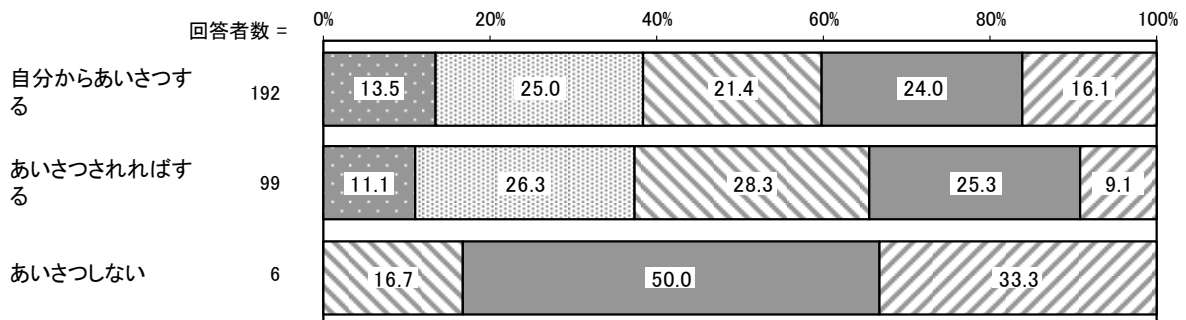
家族との会話の頻度別でみると、会話をしている人ほど“そう思う”の割合が高くなっています。



※ “そう思う”：「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」

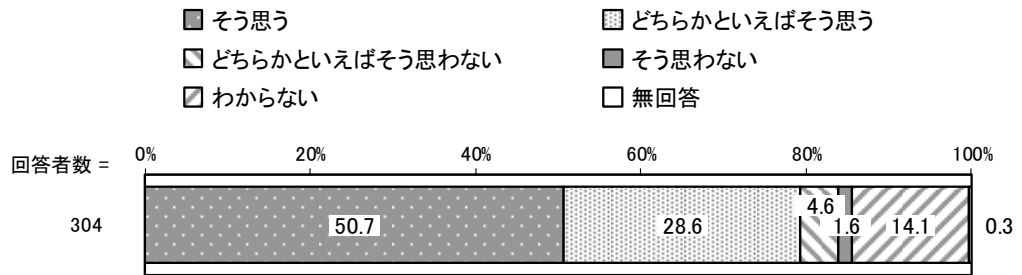
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつされればするで「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。



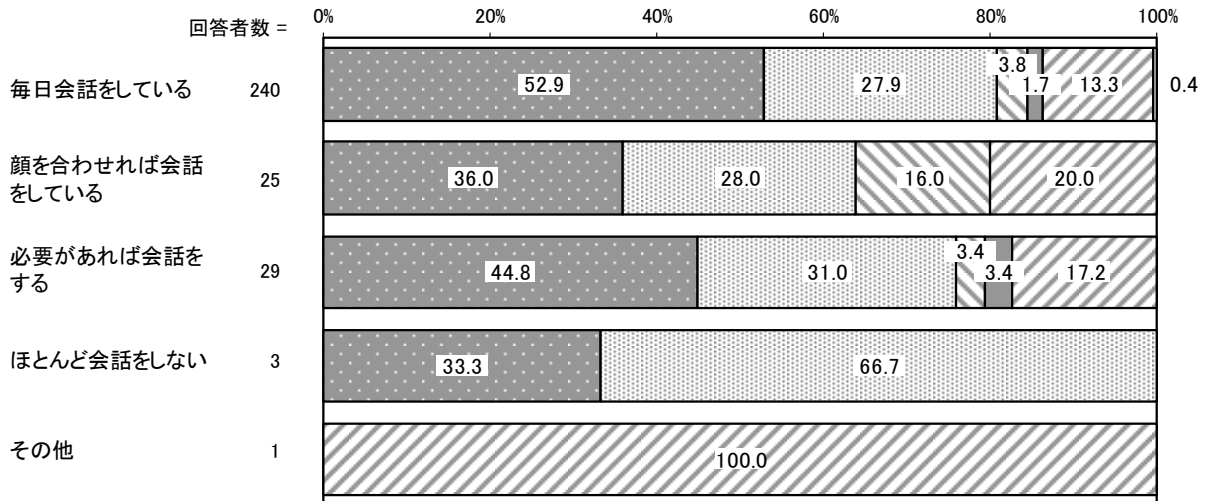
④将来の夢は叶えたい

「そう思う」の割合が50.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が28.6%、「わからない」の割合が14.1%となっています。



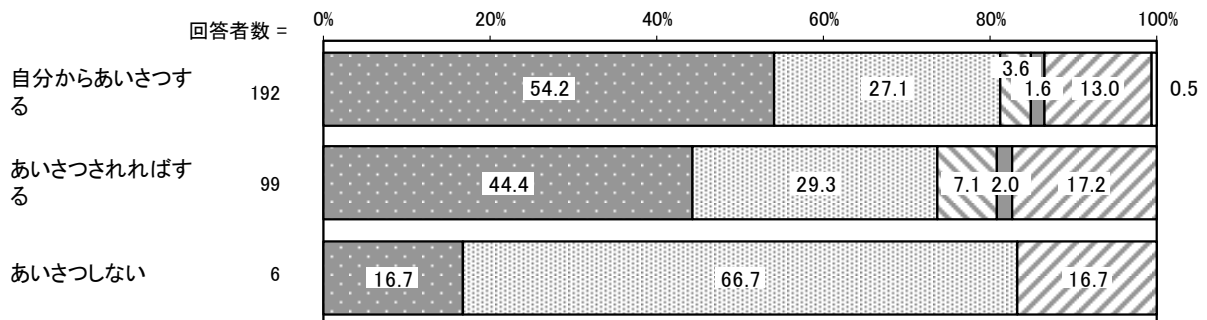
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「そう思う」の割合が高くなっています。



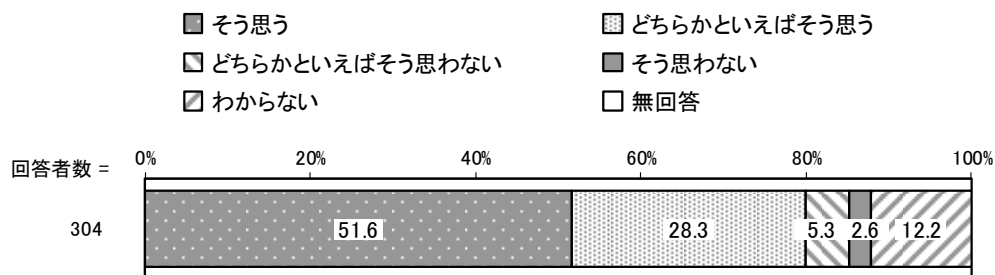
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



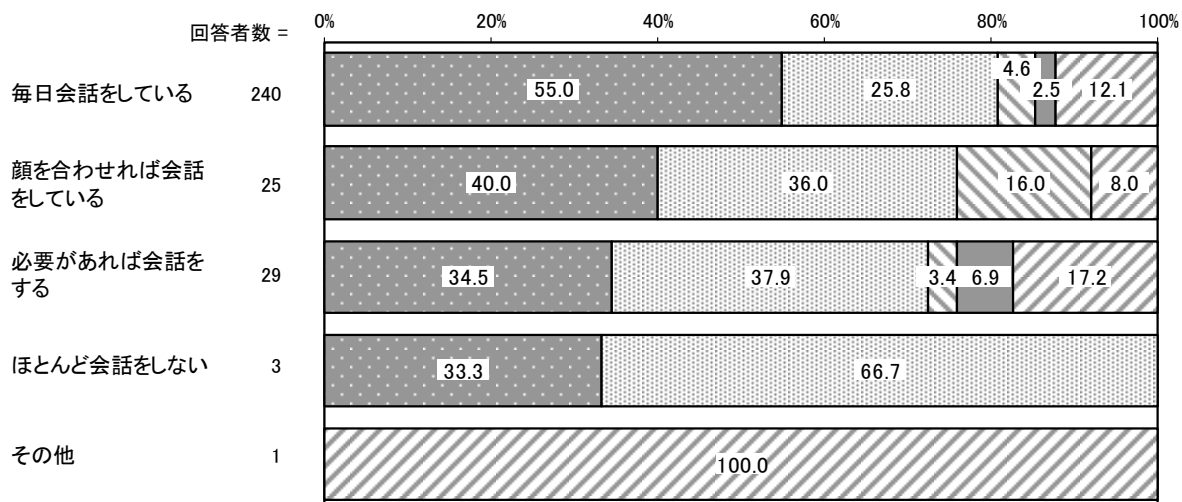
⑤いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい

「そう思う」の割合が51.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が28.3%、「わからない」の割合が12.2%となっています。



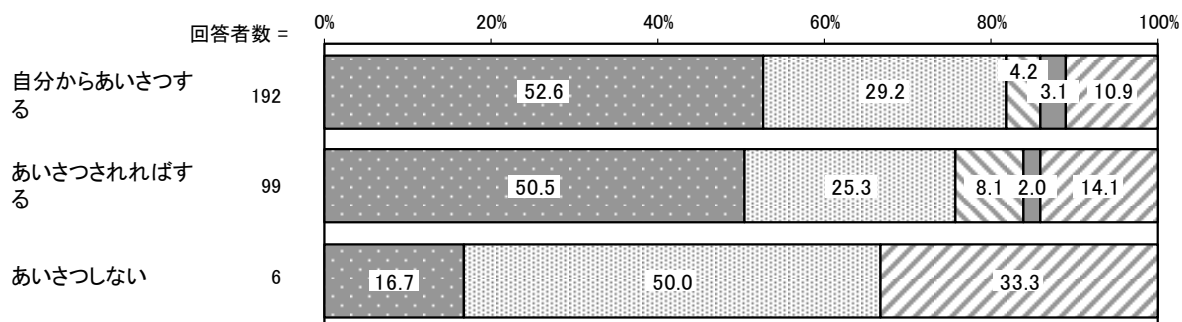
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「そう思う」の割合が高くなっています。



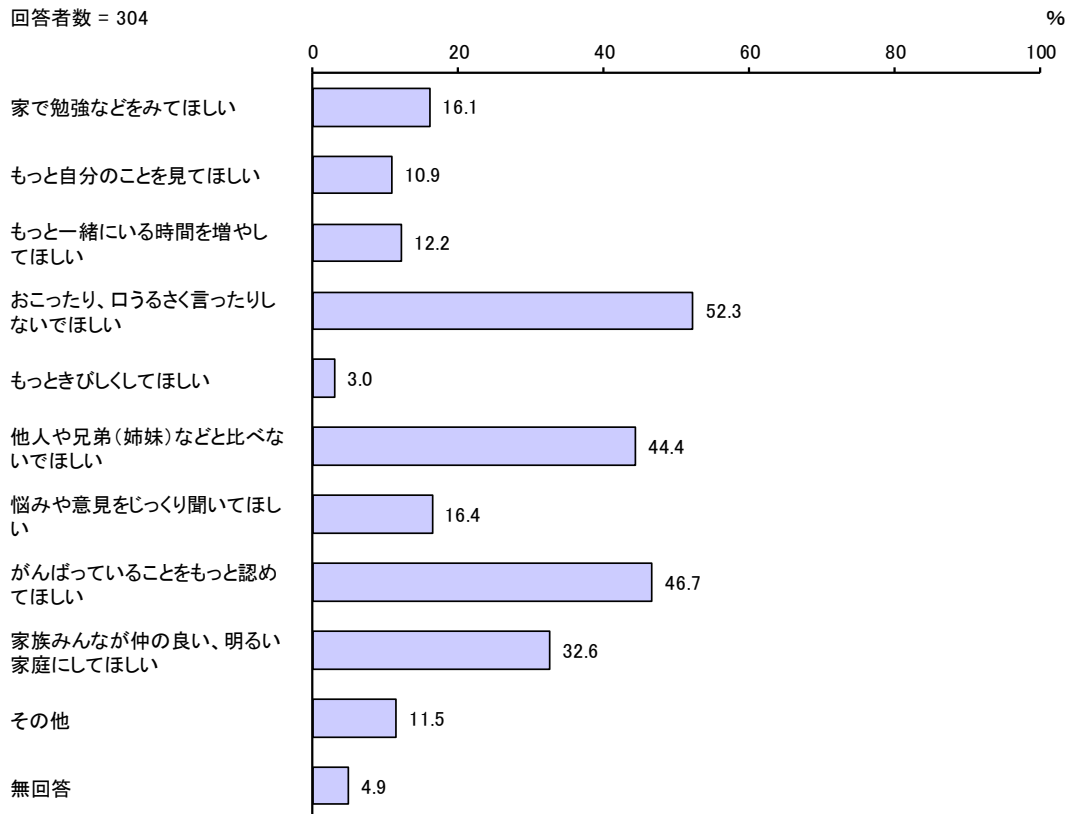
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、大きな差異はみられません。



問 21 あなたは、自分の親や家族に対してどのようなことを望みますか。(あてはまるもの3つに○)

「おこったり、口うるさく言ったりしないでほしい」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「がんばっていることをもっと認めてほしい」の割合が 46.7%、「他人や兄弟（姉妹）などと比べないでほしい」の割合が 44.4%となっています。

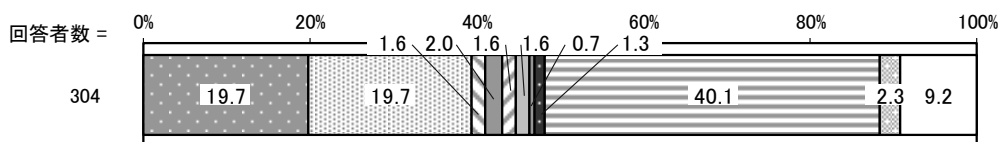


(4) あなたの考え方について

問 22 あなたは、あなたの住んでいる地域の大人にどんなことを望みますか。(1つだけ○)

「特に望むことはない」の割合が40.1%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」、「あいさつを交わしてほしい」の割合が19.7%となっています。

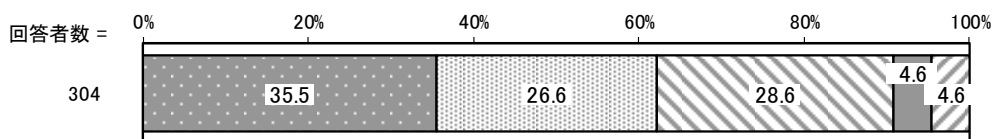
- 自分たちの安全を見守ってほしい
- あいさつを交わしてほしい
- 地域の行事にさそってほしい
- 米原市内の伝統文化・伝統産業、環境保全などについて教えてほしい
- 世の中のいろいろなことを教えてほしい
- 一緒に遊んでほしい
- 困ったときに相談にのってほしい
- よくないことをしたときは叱ってほしい
- 特に望むことはない
- その他
- 無回答



問 23 あなたは、米原市が好きですか。(1つだけ○) また、選んだ理由をお聞かせください。

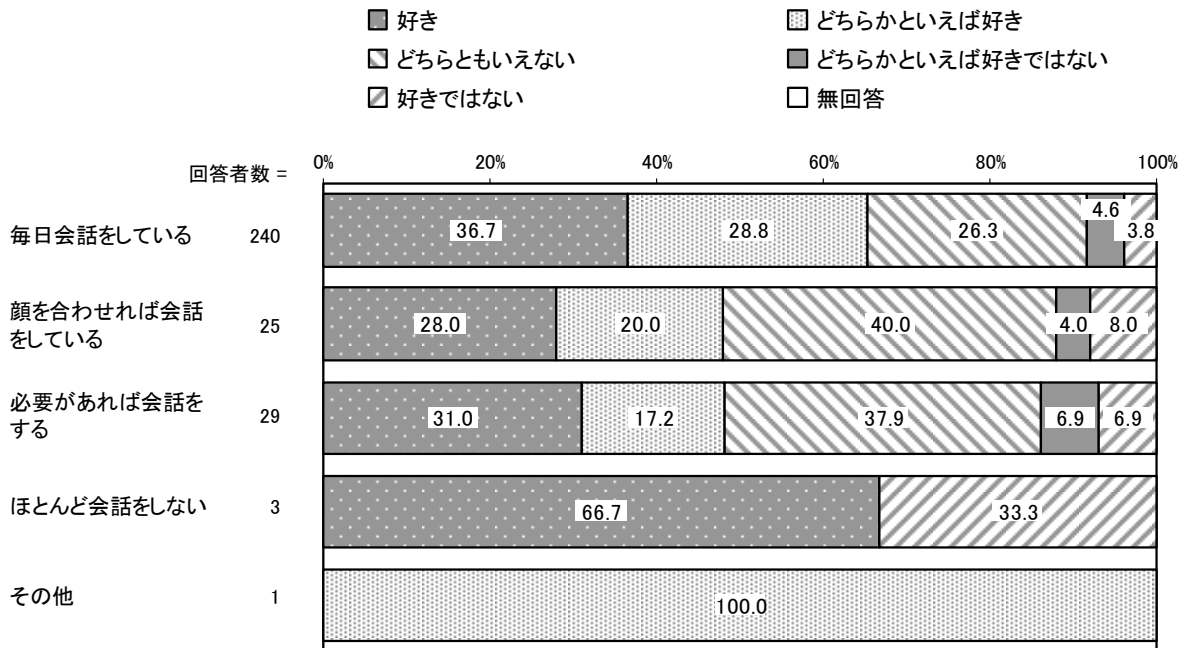
「好き」の割合が35.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が28.6%、「どちらかといえば好き」の割合が26.6%となっています。

- 好き
- どちらともいえない
- 好きではない
- どちらかといえば好き
- どちらかといえば好きではない
- 無回答



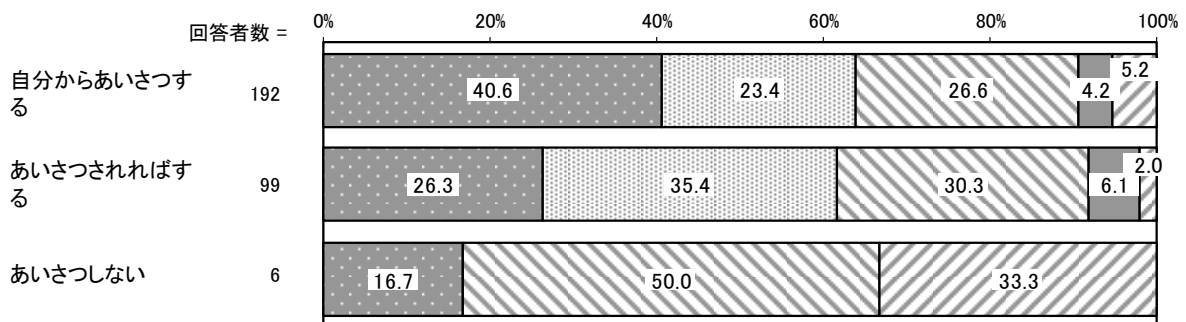
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「好き」の割合が高くなっています。



【地域の人への挨拶の度合い別】

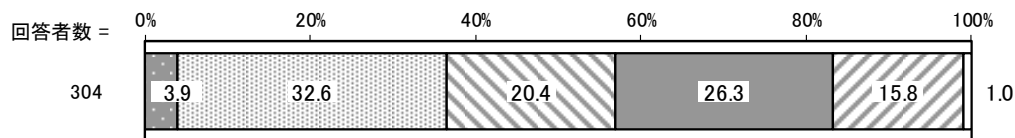
地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「好き」の割合が高くなっています。



問 24 あなたは、将来も米原市に住み続けたいと思いますか。(1つだけ○)

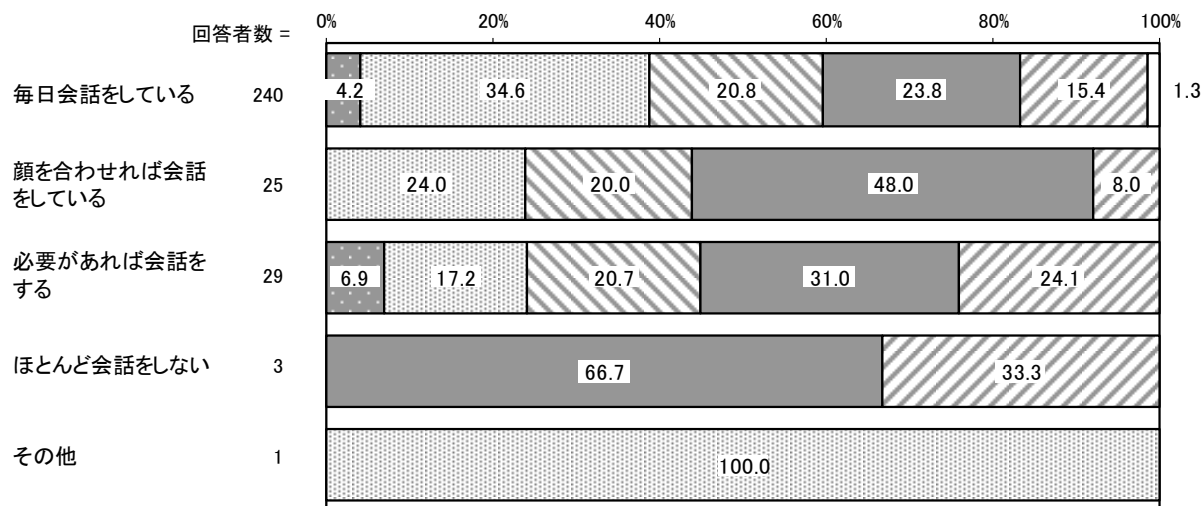
「できれば住み続けたい」の割合が32.6%と最も高く、次いで「できれば他に移りたい」の割合が26.3%、「一度外に出て、また、米原市に戻りたい」の割合が20.4%となっています。

- ずっと住み続けたい
- できれば住み続けたい
- 一度外に出て、また、米原市に戻りたい
- できれば他に移りたい
- 他に移りたい
- 無回答



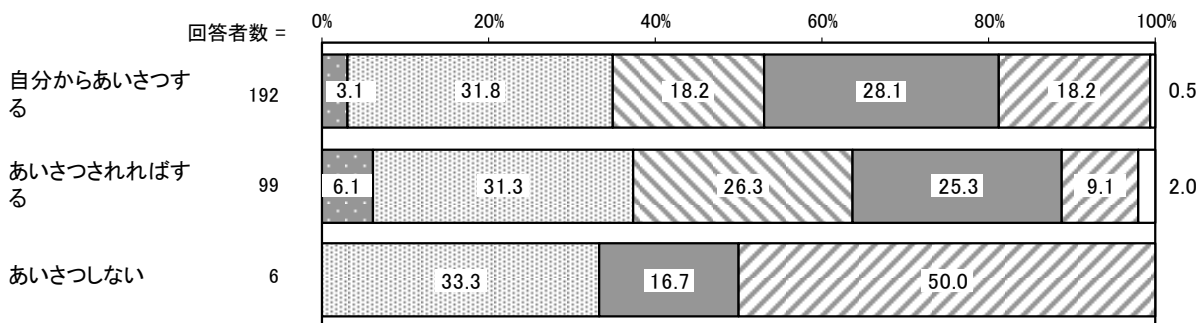
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「できれば住み続けたい」の割合が高くなっています。



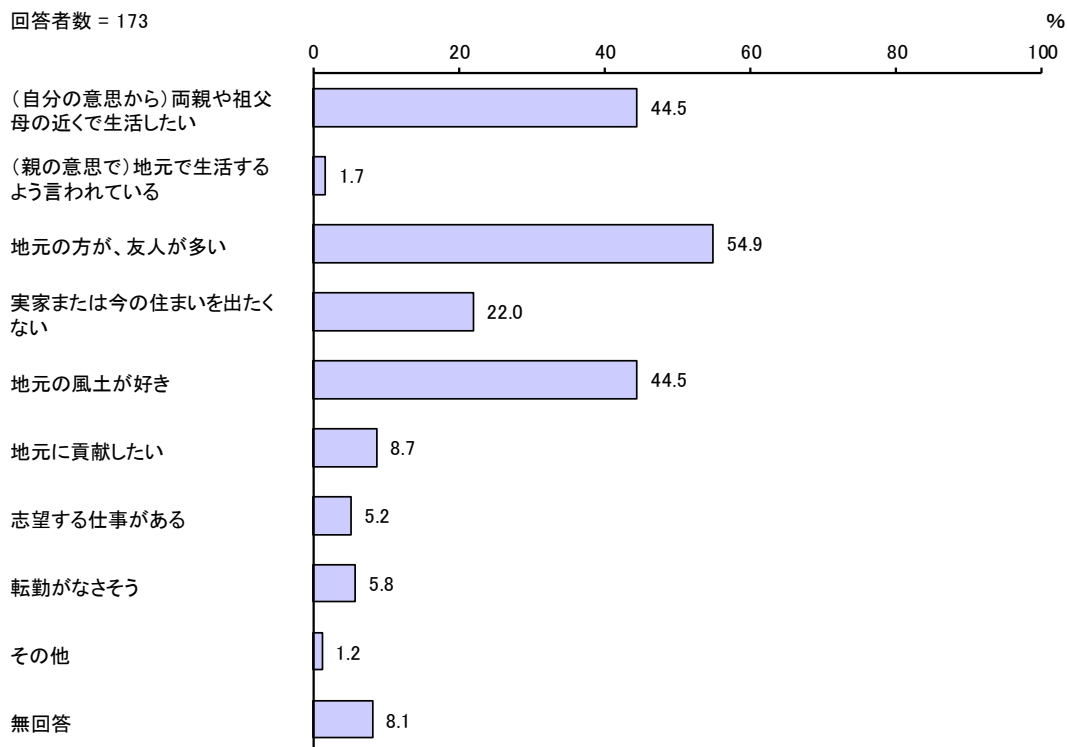
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつされればするで「一度外に出て、また、米原市に戻りたい」の割合が高くなっています。



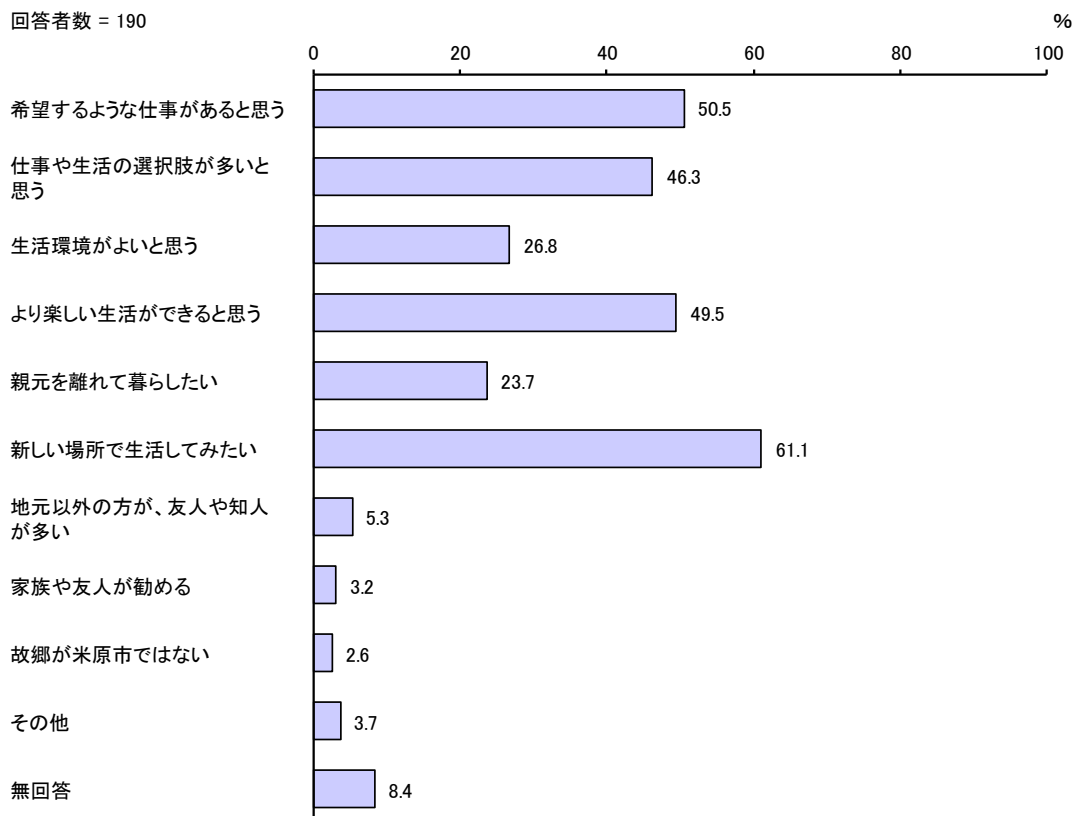
【問 24 で、「1. ずっと住み続けたい」「2. できれば住み続けたい」「3. 一度外に出て、また、米原市に戻りたい」を選んだ方】

「地元の方が、友人が多い」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「(自分の意思から) 両親や祖父母の近くで生活したい」、「地元の風土が好き」の割合が 44.5%となっています。



【問 24 で、「3. 一度外に出て、また、米原市に戻りたい」「4. できれば他に移りたい」「5. 他に移りたい」「5. 他に移りたい」を選んだ方】

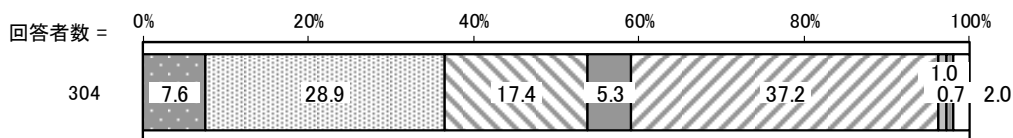
「新しい場所で生活してみたい」の割合が 61.1%と最も高く、次いで「希望するような仕事があると思う」の割合が 50.5%、「より楽しい生活ができると思う」の割合が 49.5%となっています。



問 26 あなたは、自分の進学についてどう考えていますか。(1つだけ○)

「大学・大学院まで進学したい」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「高校まで進学したい」の割合が 28.9%、「仕事につながる専門学校に通いたい」の割合が 17.4%となっています。

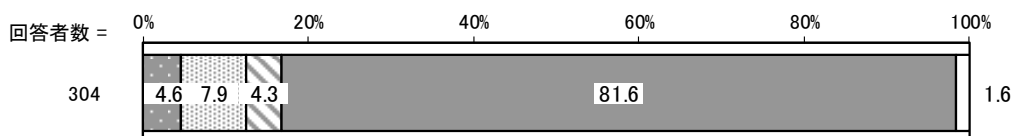
- 進学は考えていない
- 高校まで進学したい
- 仕事につながる専門学校に通いたい
- 短大・高専まで進学したい
- 大学・大学院まで進学したい
- 海外へ留学をしたい
- その他
- 無回答



問 27 あなたは、自分の家族から次のような話をされたことがありますか。(1つだけ○)

「どちらの話もされたことがない」の割合が 81.6%と最も高くなっています。

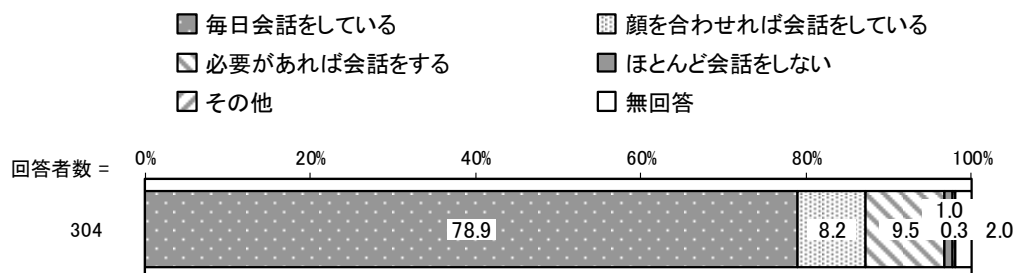
- 将来も米原市に住み続けた方がいい(住み続けてほしい)と言われたことがある
- 将来は米原市を出た方がいいと言われたことがある
- どちらの話もされたことがある
- どちらの話もされたことがない
- 無回答



(5) 人とのかかわりについて

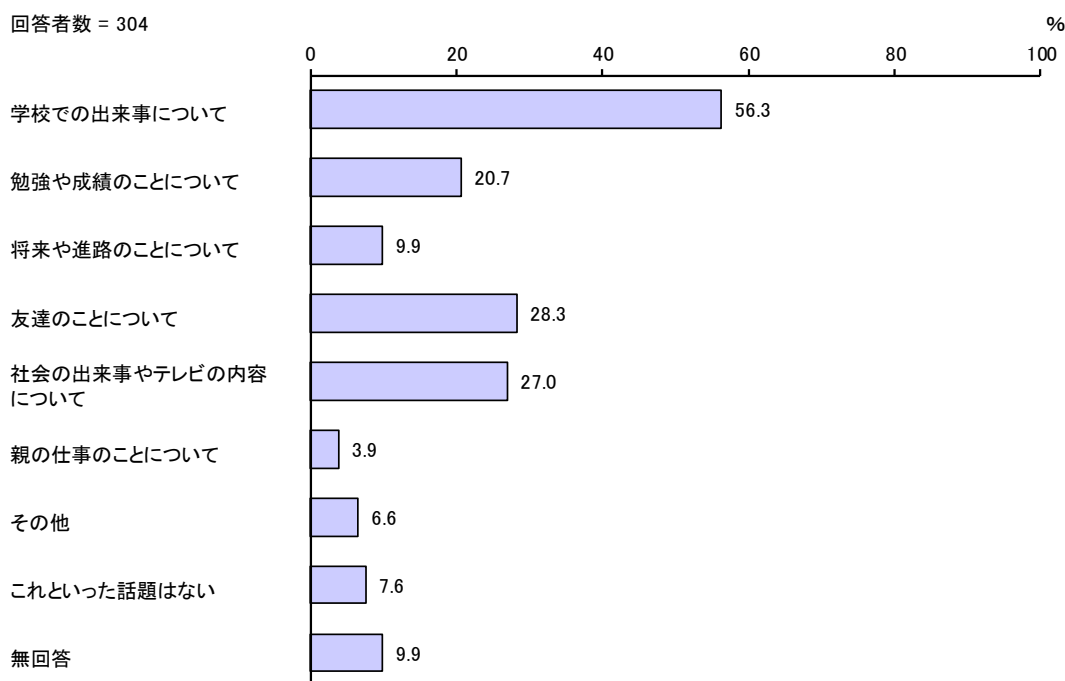
問 28 あなたは、家族とどれくらい会話をしますか。(1つだけ○)

「毎日会話をしている」の割合が78.9%と最も高くなっています。



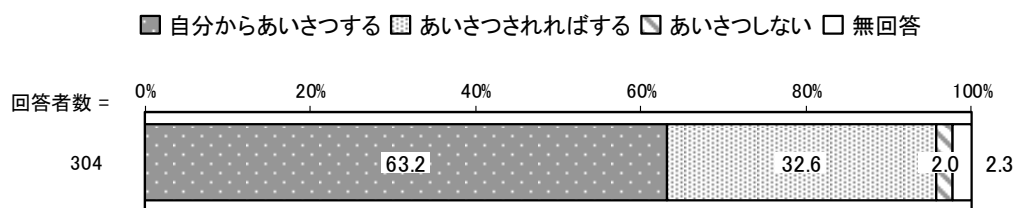
問 29 あなたは、家族とどのような内容の話をよくしますか。(あてはまるもの2つに○)

「学校での出来事について」の割合が56.3%と最も高く、次いで「友達のことについて」の割合が28.3%、「社会の出来事やテレビの内容について」の割合が27.0%となっています。



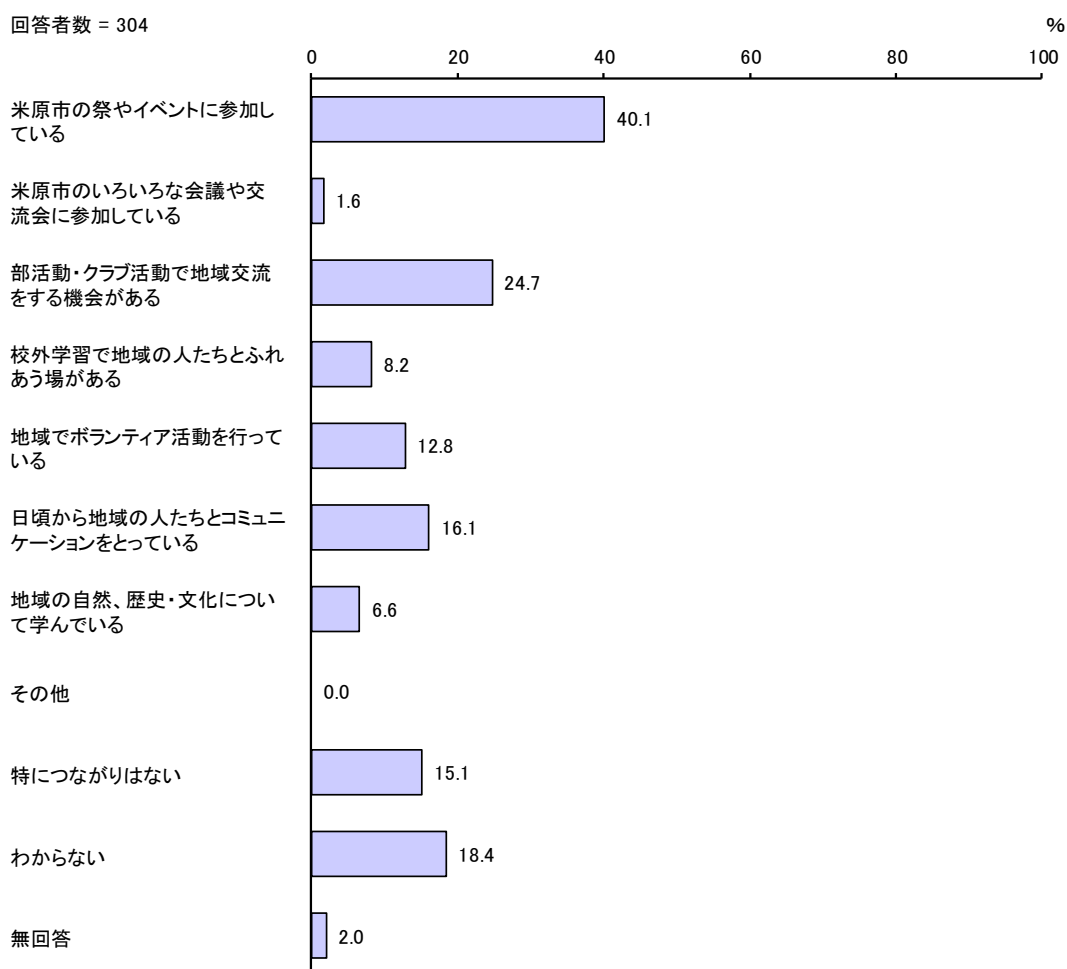
問 30 あなたは、地域の人にあいさつしますか。(1つだけ○)

「自分からあいさつする」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「あいさつされればする」の割合が 32.6%となっています。



問 31 あなたは、地域とどのようなつながりがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「米原市の祭やイベントに参加している」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「部活動・クラブ活動で地域交流をする機会がある」の割合が 24.7%、「わからない」の割合が 18.4%となっています。



【中学校区別】

中学校区別でみると、他に比べ、柏原中学校で「米原市の祭やイベントに参加している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加している	米原市のいろいろな会議や交流会に参加している	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会がある	校外学習で地域の人たちとふれあう場がある	地域でボランティア活動を行っている	日頃から地域の人たちとコミュニケーションをとっている	地域の自然、歴史・文化について学んでいる	その他	特につながりはない	わからない	無回答
柏原中学校	11	63.6	—	27.3	9.1	9.1	18.2	—	—	9.1	9.1	—
大東中学校	80	38.8	1.3	27.5	2.5	6.3	20.0	12.5	—	16.3	20.0	1.3
伊吹山中学校	45	55.6	4.4	22.2	6.7	48.9	15.6	6.7	—	6.7	13.3	—
米原中学校	43	39.5	2.3	23.3	25.6	—	18.6	7.0	—	9.3	23.3	7.0
河南中学校	19	36.8	—	15.8	10.5	26.3	31.6	—	—	26.3	5.3	—
双葉中学校	105	32.4	1.0	25.7	5.7	5.7	9.5	3.8	—	19.0	21.0	1.9

【地域の人への挨拶の度合い別】

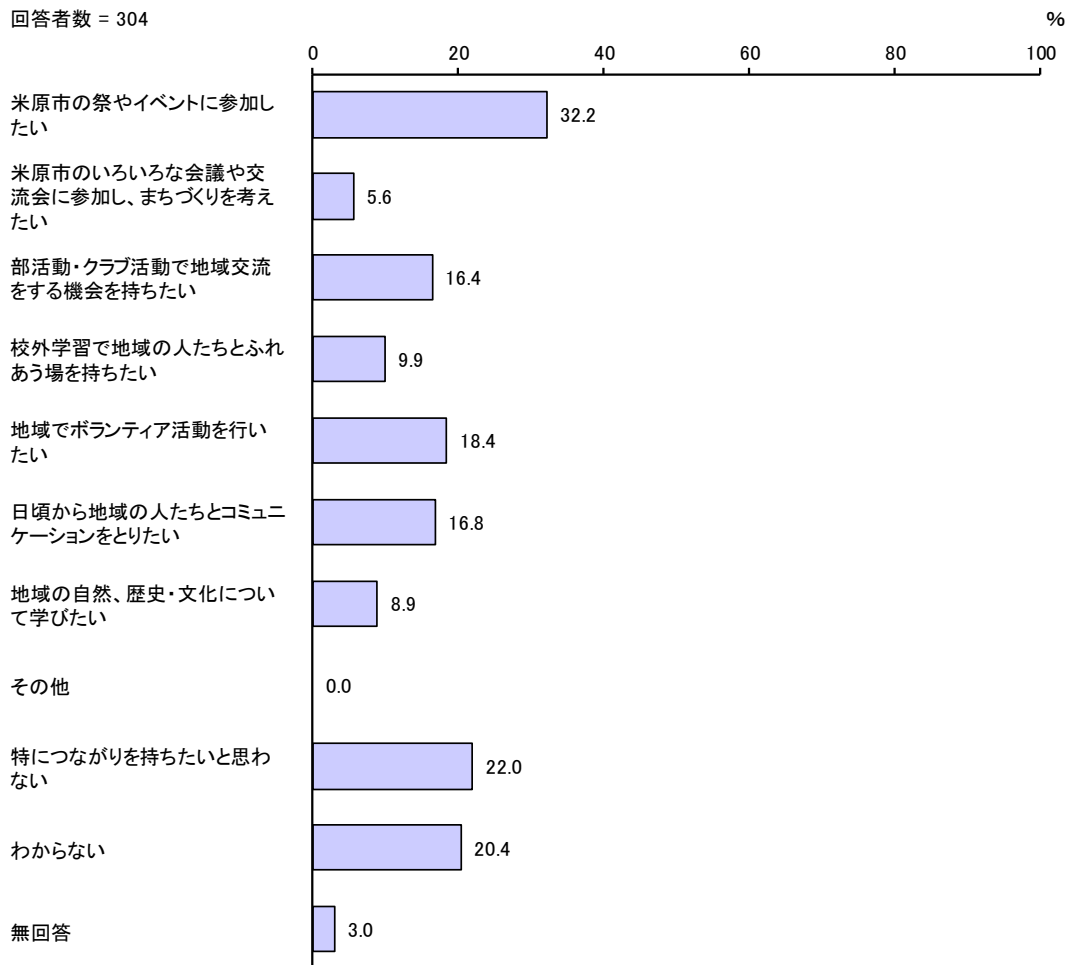
地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつしないで「特につながりはない」の割合が、自分からあいさつする、あいさつされればするで「米原市の祭やイベントに参加している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加している	米原市のいろいろな会議や交流会に参加している	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会がある	校外学習で地域の人たちとふれあう場がある	地域でボランティア活動を行っている	日頃から地域の人たちとコミュニケーションをとっている	地域の自然、歴史・文化について学んでいる	その他	特につながりはない	わからない	無回答
自分からあいさつする	192	45.3	2.1	28.1	9.4	15.1	20.8	6.8	—	11.5	15.1	—
あいさつされればする	99	34.3	1.0	20.2	6.1	10.1	9.1	7.1	—	20.2	25.3	1.0
あいさつしない	6	—	—	—	16.7	—	—	—	—	66.7	16.7	—

問 32 あなたは今後、地域とどのようなつながりを持ちたいと思いますか。

「米原市の祭やイベントに参加したい」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「特につながりを持ちたいと思わない」の割合が 22.0%、「わからない」の割合が 20.4%となっています。



【中学校区別】

中学校区別でみると、他に比べ、伊吹山中学校で「米原市の祭やイベントに参加したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加したい	米原市のいろいろな会議や交流会に参加し、まちづくりを考えたい	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会を持ちたい	校外学習で地域の人たちとふれあう場を持ちたい	地域でボランティア活動を行いたい	日頃から地域の人たちとコミュニケーションをとりたい	地域の自然、歴史・文化について学びたい	その他	特にながりをもちたいと思わない	わからない	無回答
柏原中学校	11	36.4	—	36.4	9.1	36.4	—	18.2	—	9.1	27.3	—
大東中学校	80	30.0	8.8	15.0	8.8	15.0	21.3	16.3	—	26.3	20.0	2.5
伊吹山中学校	45	44.4	4.4	15.6	11.1	35.6	24.4	4.4	—	8.9	13.3	2.2
米原中学校	43	34.9	4.7	16.3	16.3	20.9	11.6	2.3	—	11.6	23.3	7.0
河南中学校	19	15.8	15.8	10.5	15.8	21.1	15.8	15.8	—	26.3	15.8	5.3
双葉中学校	105	29.5	2.9	17.1	6.7	10.5	14.3	5.7	—	29.5	22.9	1.9

【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつしない、あいさつされればするで「特にながりをもちたいと思わない」の割合が、自分からあいさつするで「米原市の祭やイベントに参加したい」の割合が高くなっています。

単位：％

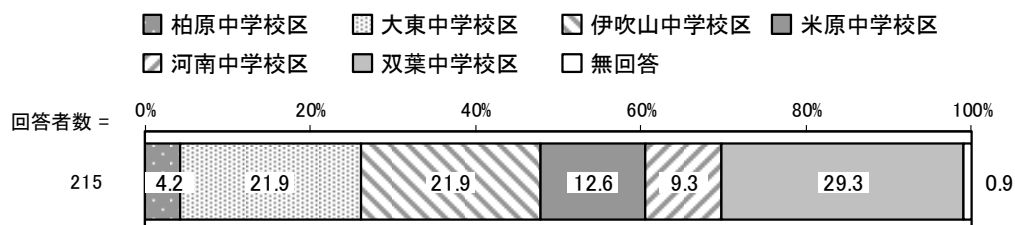
区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加したい	米原市のいろいろな会議や交流会に参加し、まちづくりを考えたい	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会を持ちたい	校外学習で地域の人たちとふれあう場を持ちたい	地域でボランティア活動を行いたい	日頃から地域の人たちとコミュニケーションをとりたい	地域の自然、歴史・文化について学びたい	その他	特にながりをもちたいと思わない	わからない	無回答
自分からあいさつする	192	34.9	7.3	19.3	11.5	25.0	23.4	11.5	—	15.1	19.3	1.6
あいさつされればする	99	30.3	3.0	12.1	8.1	7.1	6.1	5.1	—	35.4	22.2	1.0
あいさつしない	6	16.7	—	—	—	16.7	—	—	—	50.0	33.3	—

2 高生等

(1) 回答者属性

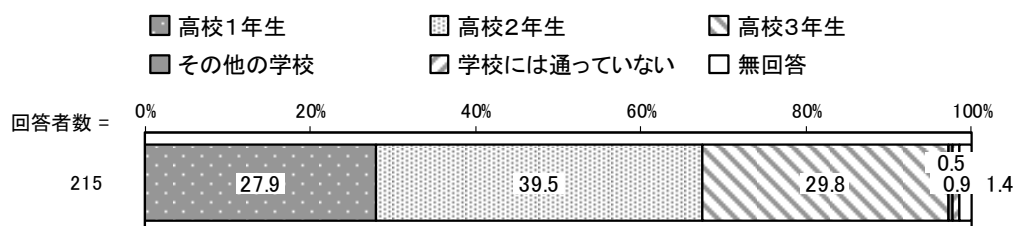
問1 あなたが住んでいる中学校区はどこですか。(1つだけ○)

「双葉中学校区」の割合が29.3%と最も高く、次いで「大東中学校区」、「伊吹山中学校区」の割合が21.9%となっています。



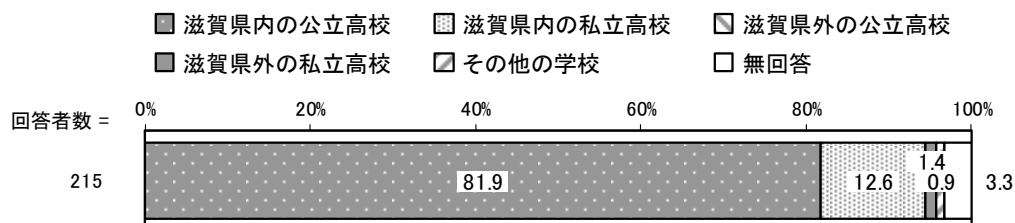
問2 あなたは次のどれにあてはまりますか。(1つだけ○)

「高校2年生」の割合が39.5%と最も高く、次いで「高校3年生」の割合が29.8%、「高校1年生」の割合が27.9%となっています。



問2-1 通学している人はどの学校に通っていますか。(1つだけ○)

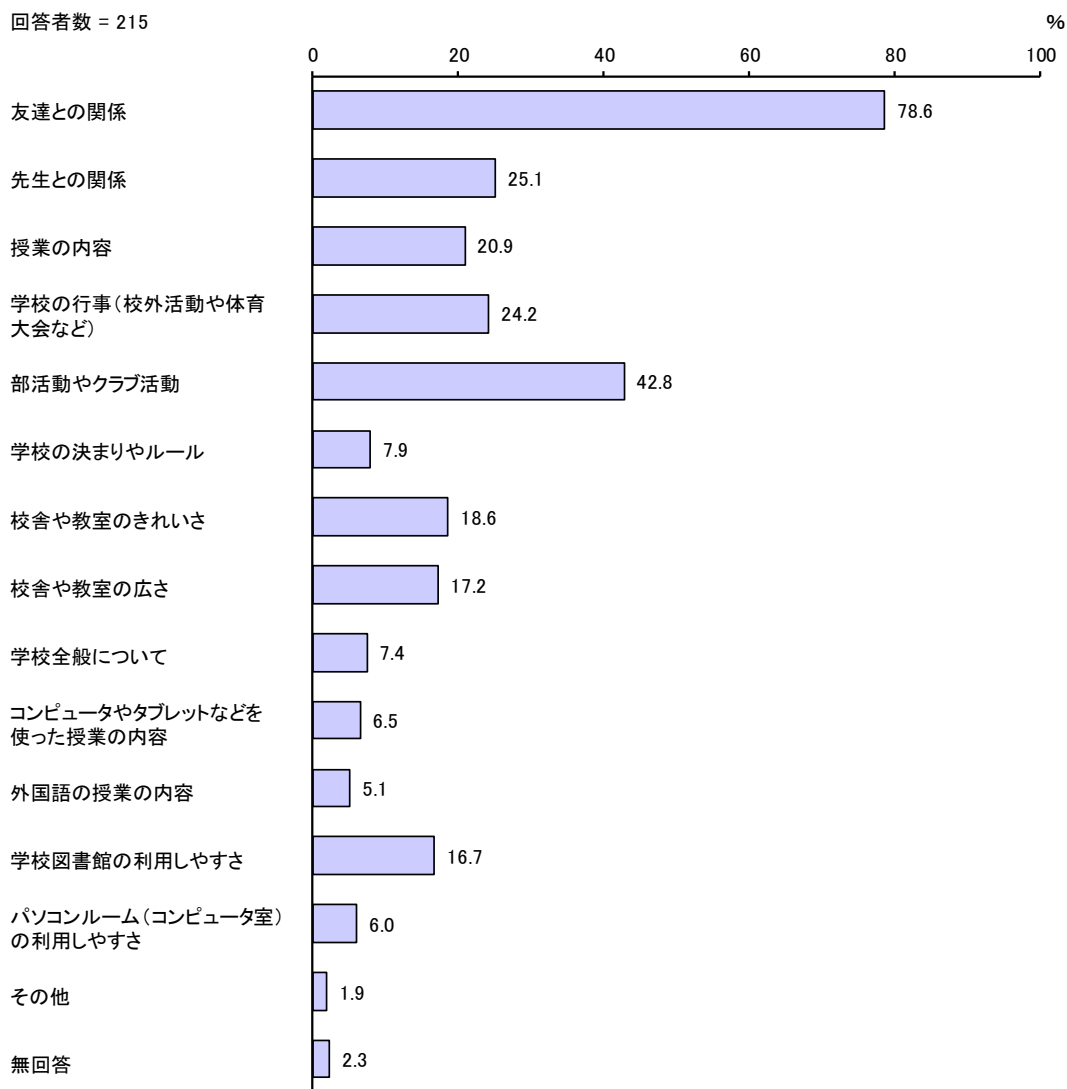
「滋賀県内の公立高校」の割合が81.9%と最も高く、次いで「滋賀県内の私立高校」の割合が12.6%となっています。



(2) 学校でのことについて

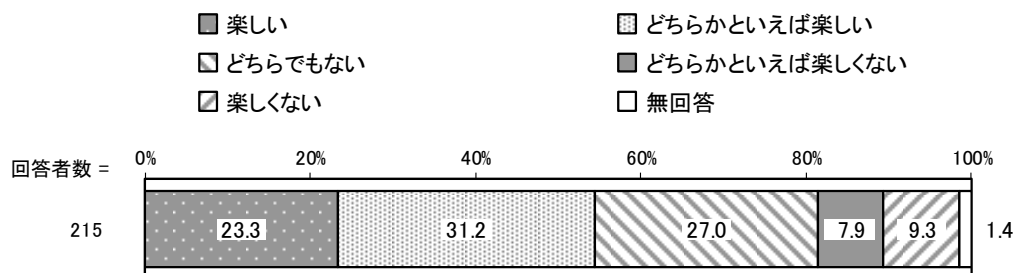
問3 あなたは、今の学校生活に関して満足している（していた）ことは、次のうちどれですか。

「友達との関係」の割合が78.6%と最も高く、次いで「部活動やクラブ活動」の割合が42.8%、「先生との関係」の割合が25.1%となっています。



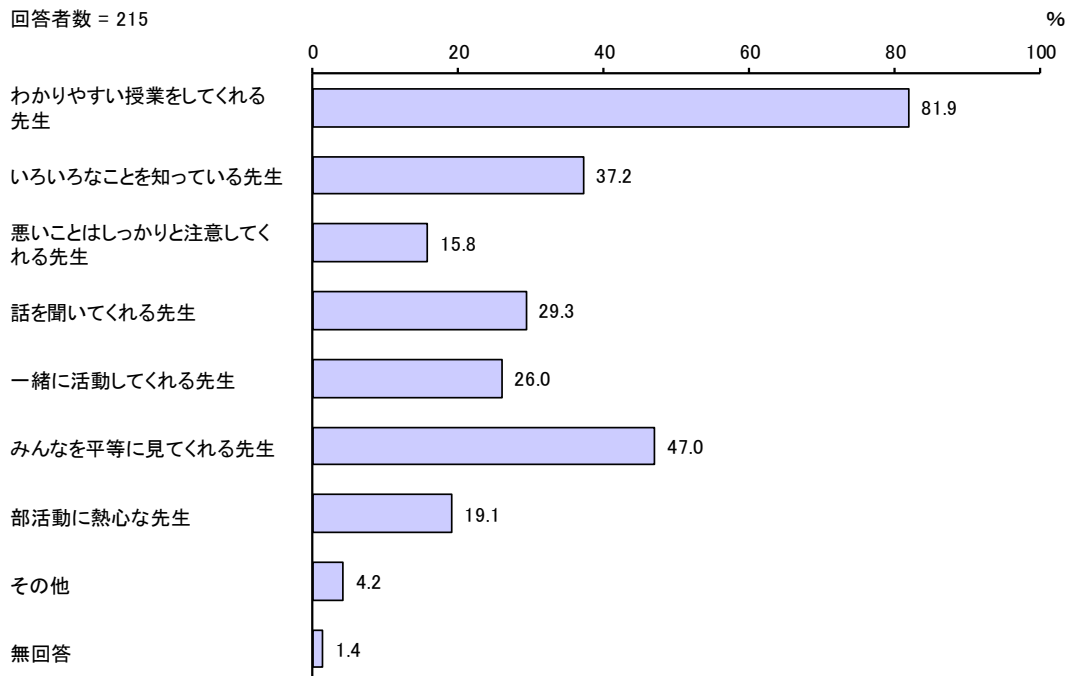
問4 あなたは、学校の授業を楽しんでいる（いました）か。(1つだけ○)

「どちらかといえば楽しい」の割合が31.2%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が27.0%、「楽しい」の割合が23.3%となっています。



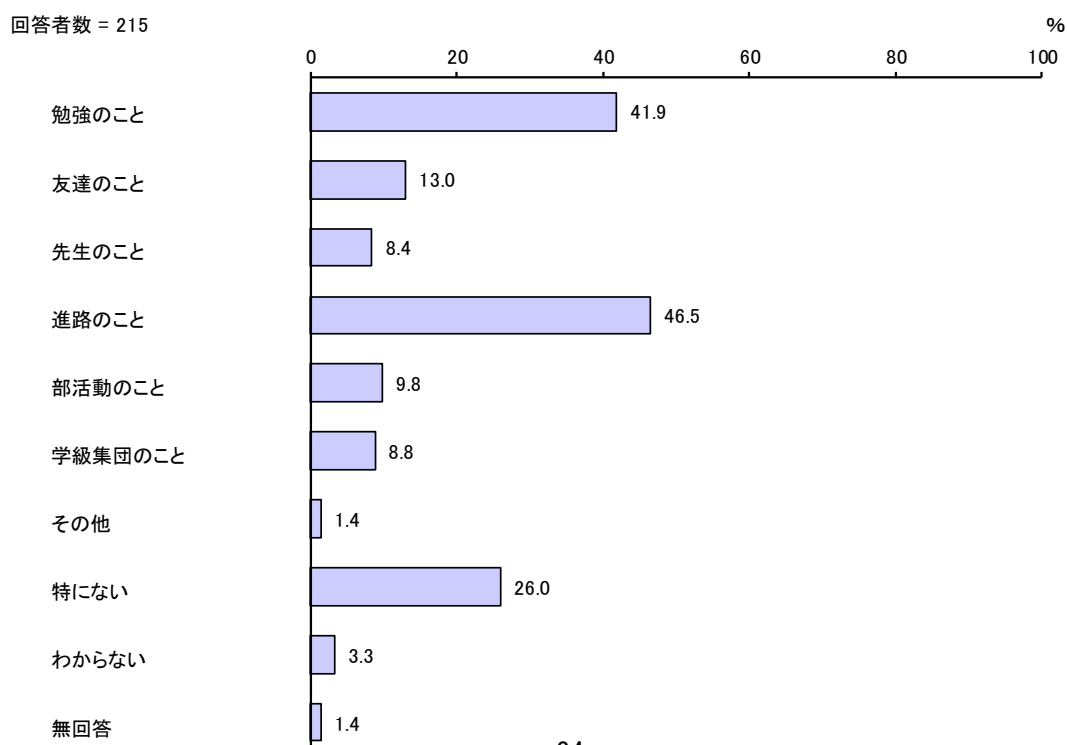
問5 あなたは、どのような先生に教わりたい（教わりたかった）ですか。

「わかりやすい授業をしてくれる先生」の割合が81.9%と最も高く、次いで「みんなを平等に見てくれる先生」の割合が47.0%、「いろいろなことを知っている先生」の割合が37.2%となっています。



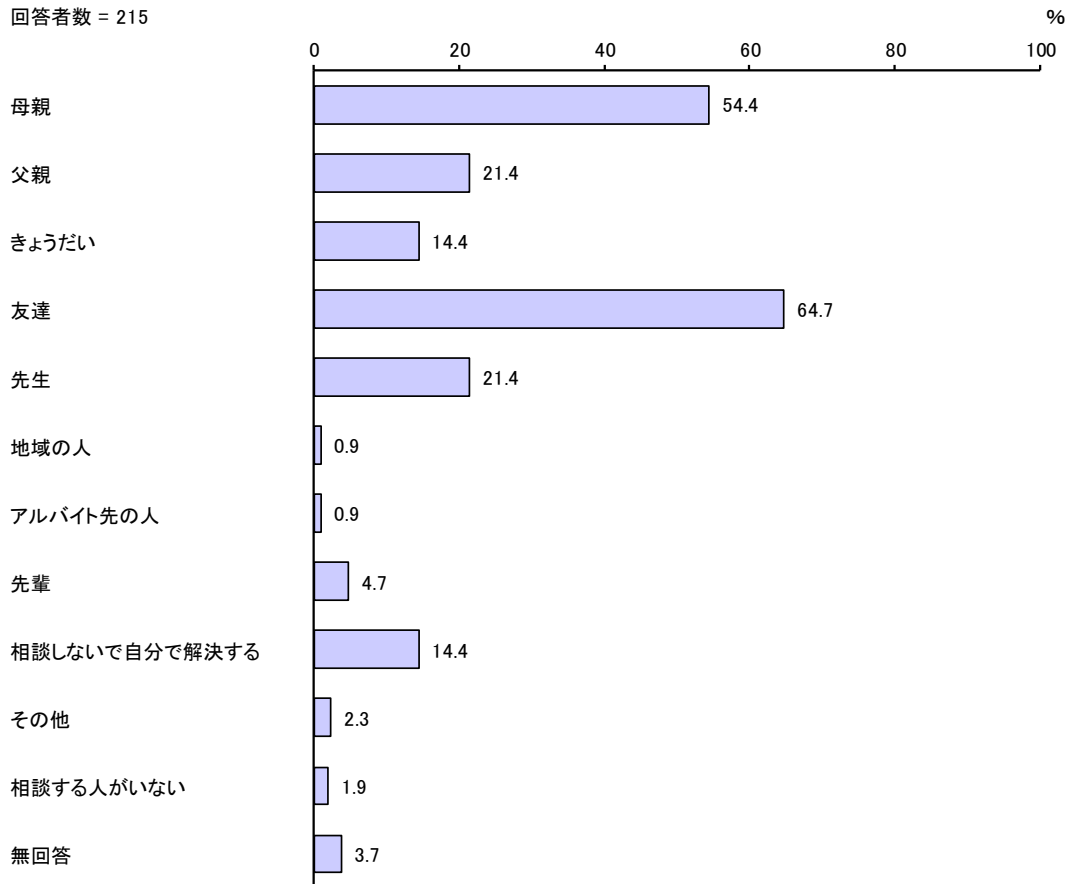
問6 あなたは、学校や学級で困っていることや、不安に思うことはありますか（ありました）か。（あてはまるものすべてに○）

「進路のこと」の割合が46.5%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が41.9%、「特にない」の割合が26.0%となっています。



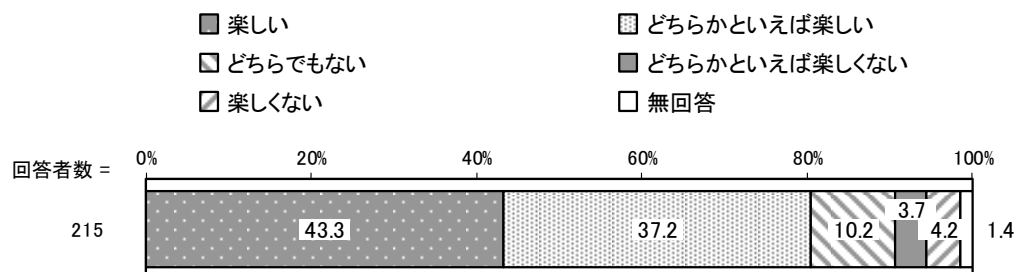
問7 あなたは、学校や学級で困っていることや、不安に思うことがあるとき、誰に相談します（しました）か。（あてはまるものすべてに○）

「友達」の割合が64.7%と最も高く、次いで「母親」の割合が54.4%、「父親」、「先生」の割合が21.4%となっています。



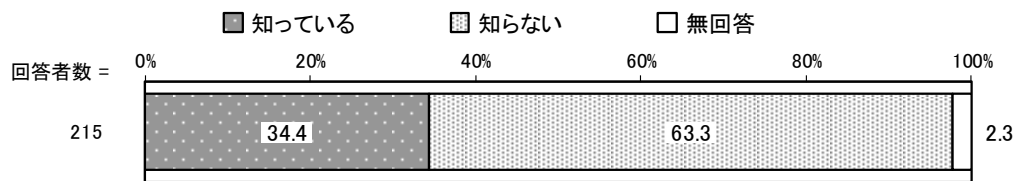
問8 あなたは、学校生活が楽しい（楽しかった）ですか。（1つだけ○）

「楽しい」の割合が43.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が37.2%、「どちらでもない」の割合が10.2%となっています。



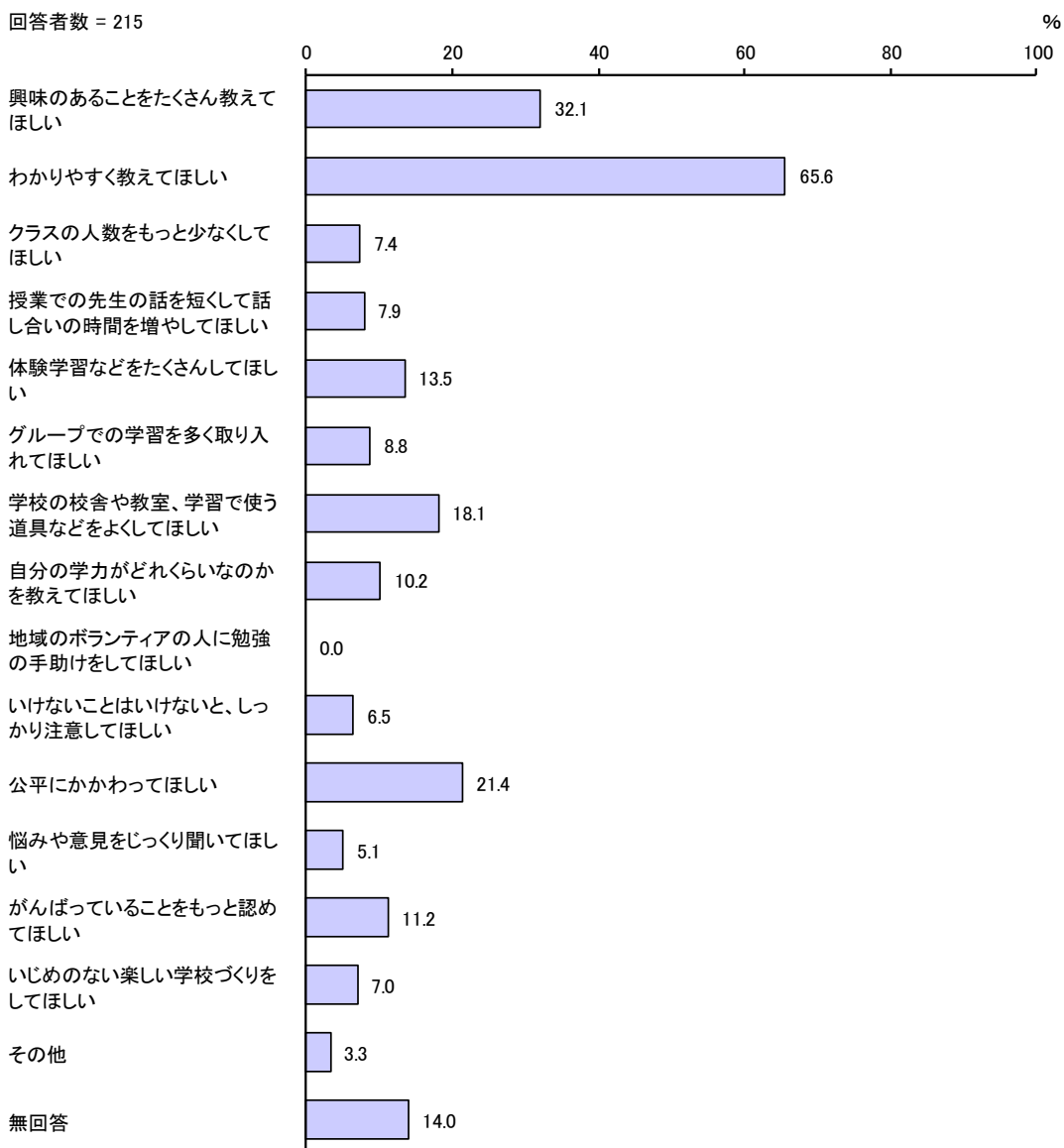
問9 あなたは、米原市が行っている給付型奨学金制度を知っていますか。(1つだけ○)

「知っている」の割合が34.4%、「知らない」の割合が63.3%となっています。



問10 あなたは、学校や先生に対して、どのようなことを望みますか。(あてはまるもの3つに○)

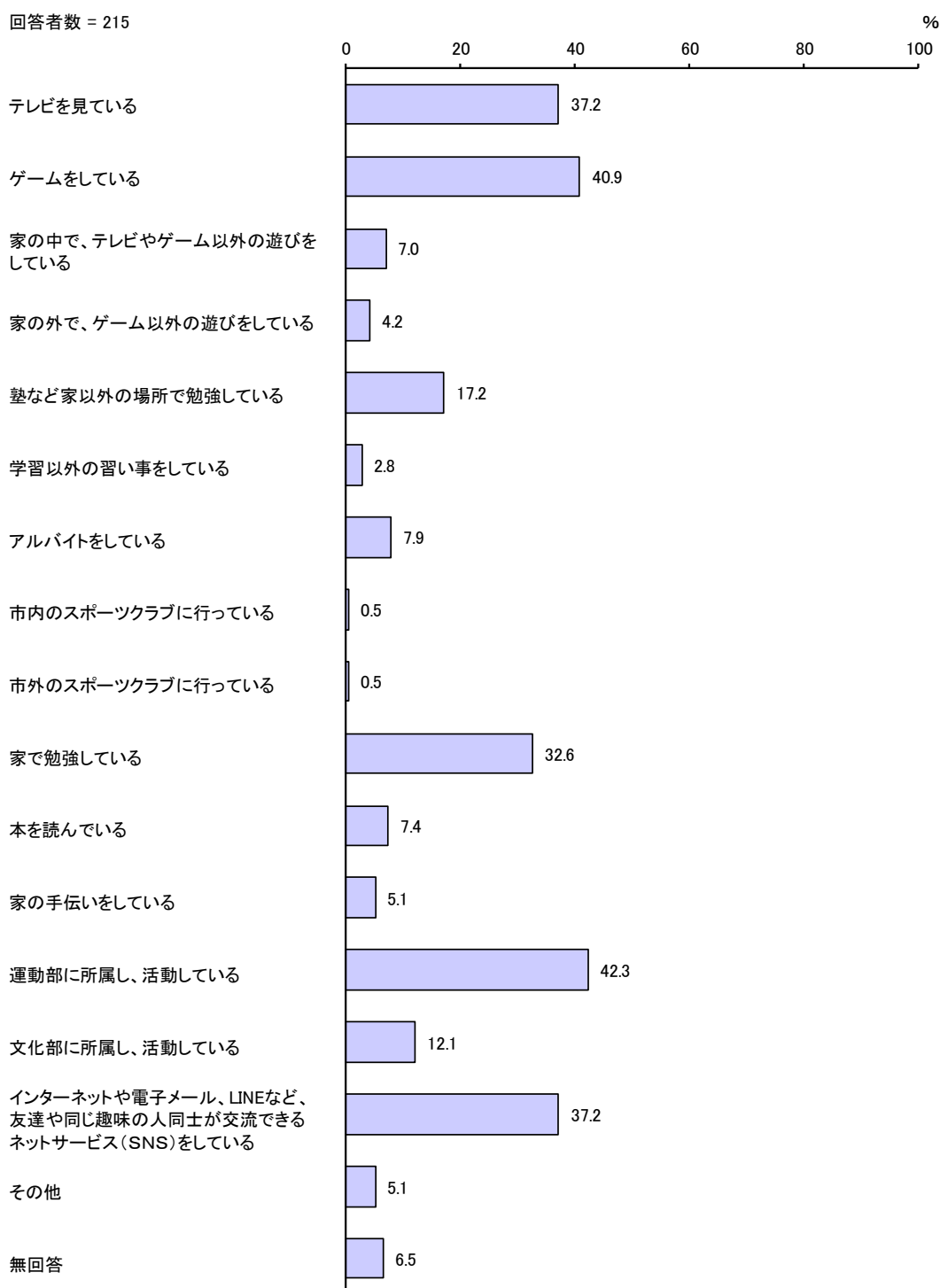
「わかりやすく教えてほしい」の割合が65.6%と最も高く、次いで「興味のあることをたくさん教えてほしい」の割合が32.1%、「公平にかかわってほしい」の割合が21.4%となっています。



(3) 普段の生活について

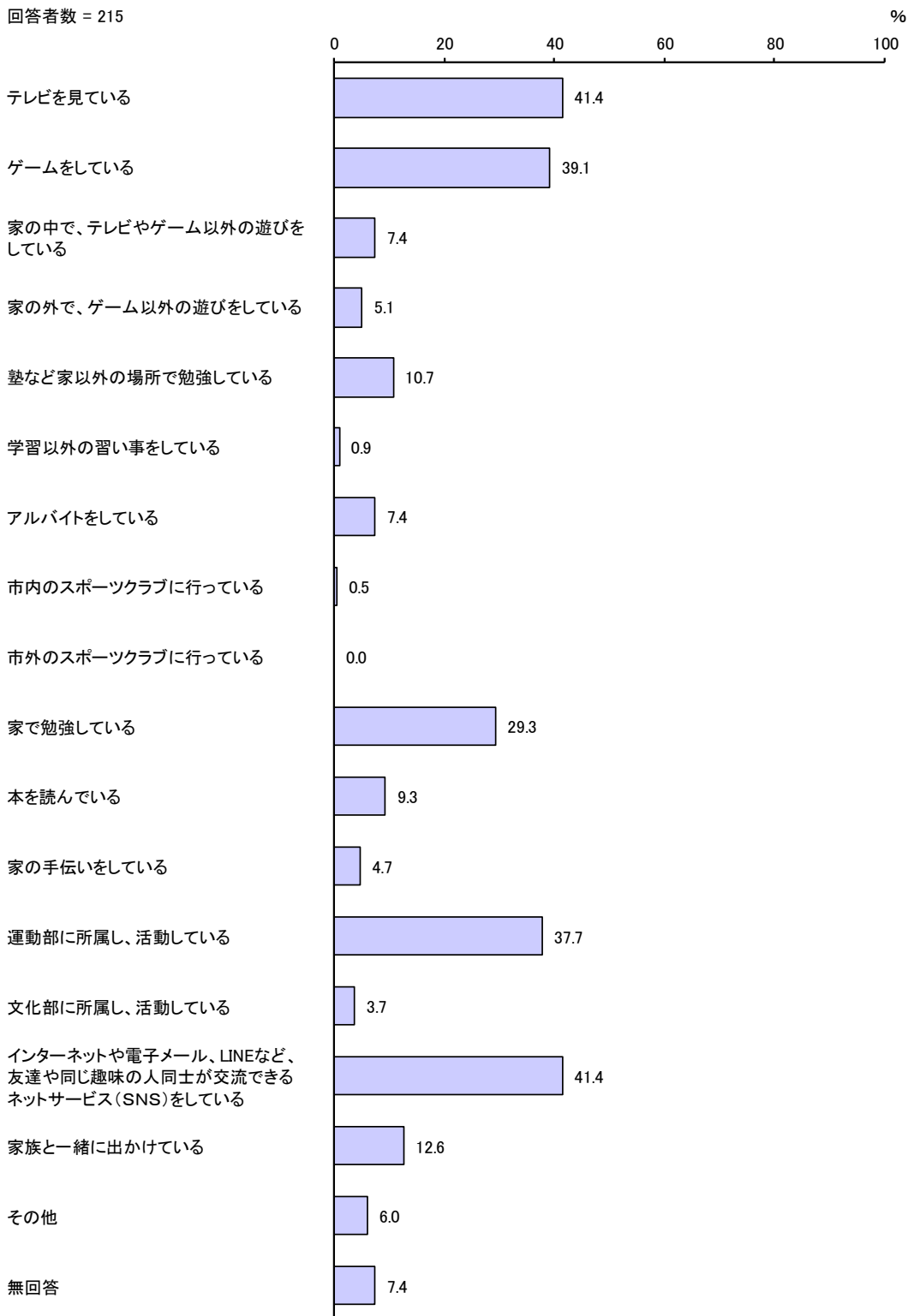
問11 あなたは、放課後はどのように過ごしています(いました)か。

「運動部に所属し、活動している」の割合が42.3%と最も高く、次いで「ゲームをしている」の割合が40.9%、「テレビを見ている」、「インターネットや電子メール、LINEなど、友達や同じ趣味の人同士が交流できるネットサービス(SNS)をしている」の割合が37.2%となっています。



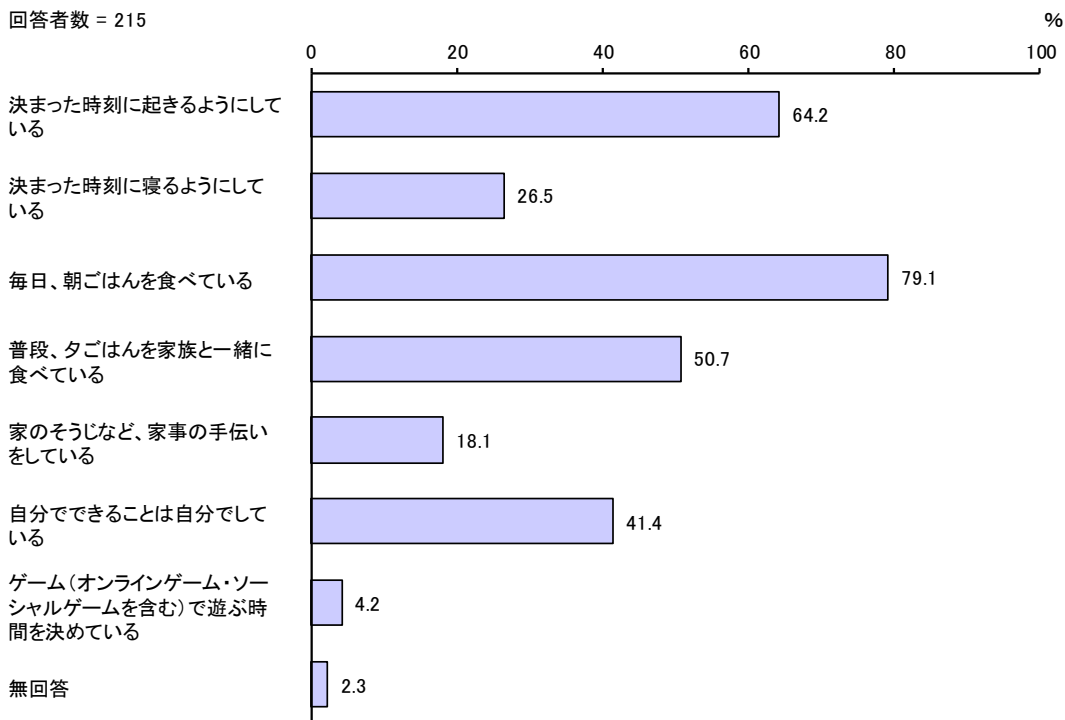
問12 あなたは、学校が休みの日は、どのように過ごしています（いました）か。

「テレビを見ている」、「インターネットや電子メール、LINEなど、友達や同じ趣味の人同士が交流できる」の割合が41.4%と最も高く、次いで「ゲームをしている」の割合が39.1%となっています。



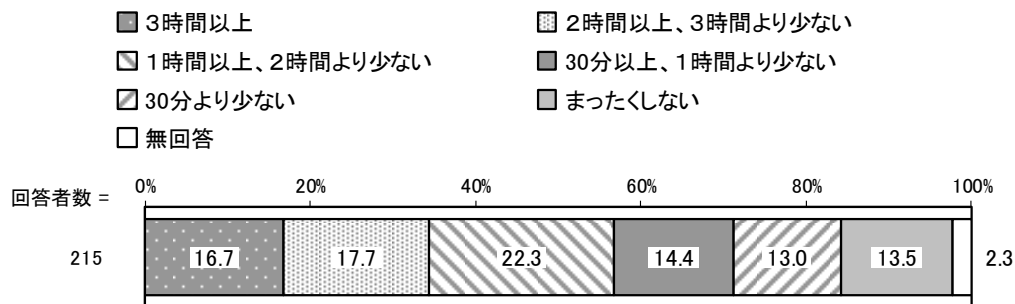
問13 あなたの普段の生活にあてはまるものは、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「毎日、朝ごはんを食べている」の割合が79.1%と最も高く、次いで「決まった時刻に起きるようにしている」の割合が64.2%、「普段、夕ごはんを家族と一緒に食べている」の割合が50.7%となっています。



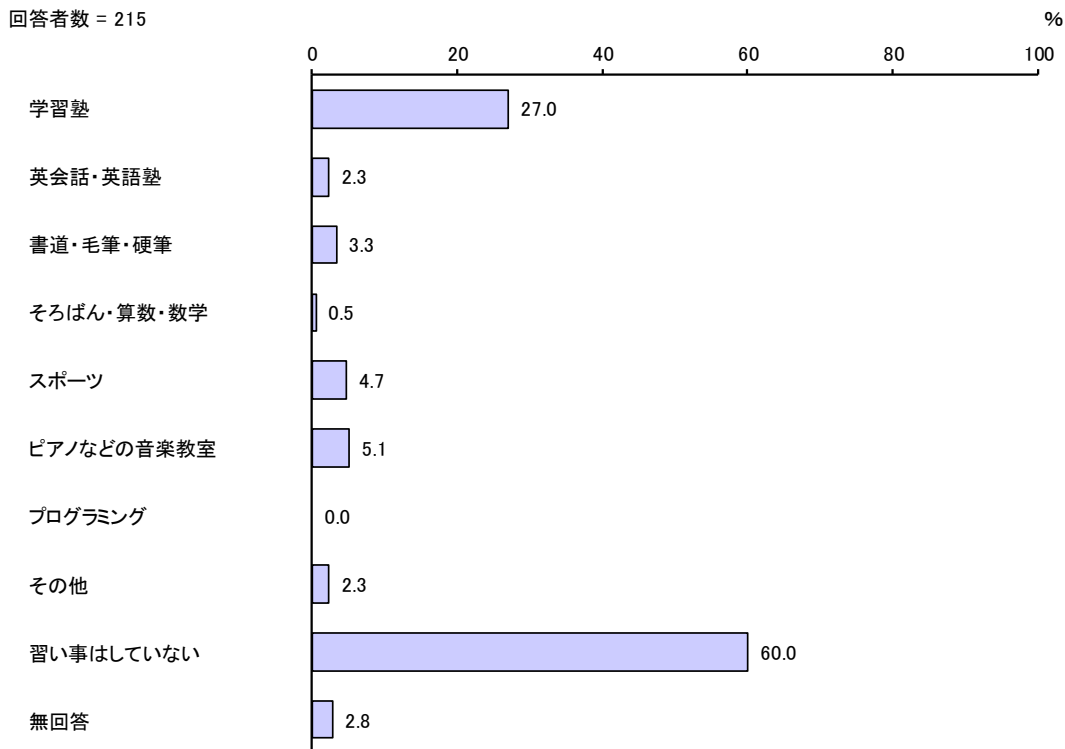
問14 あなたは、学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をします(していました)か。(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)

「1時間以上、2時間より少ない」の割合が22.3%と最も高く、次いで「2時間以上、3時間より少ない」の割合が17.7%、「3時間以上」の割合が16.7%となっています。



問15 あなたが行っている習い事は、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

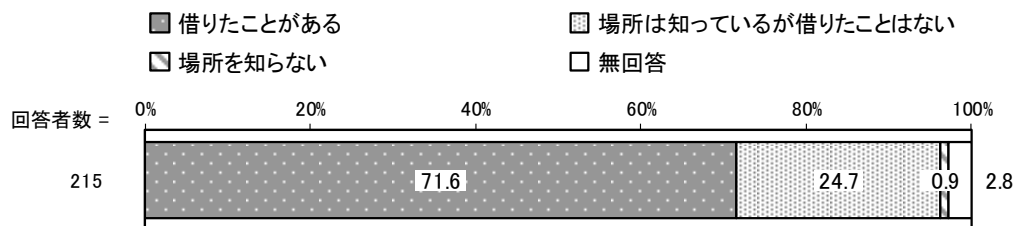
「習い事はしていない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「学習塾」の割合が27.0%となっています。



問16 あなたは、次の場所で本を借りたことがありますか。(それぞれについてあてはまるものに○)

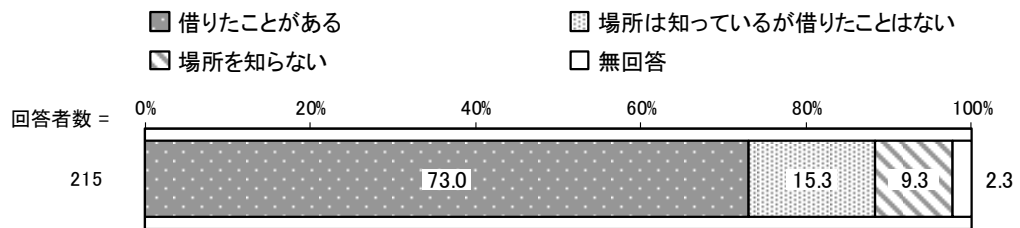
①学校図書館

「借りたことがある」の割合が71.6%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が24.7%となっています。



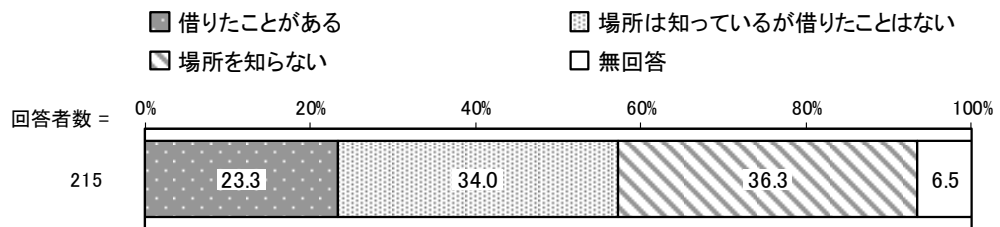
②米原市立図書館（移動図書館・図書室を含む）

「借りたことがある」の割合が73.0%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が15.3%となっています。



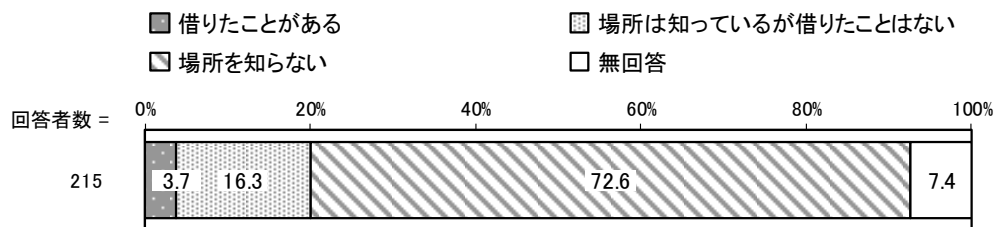
③県内他市町の図書館

「場所を知らない」の割合が36.3%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が34.0%、「借りたことがある」の割合が23.3%となっています。



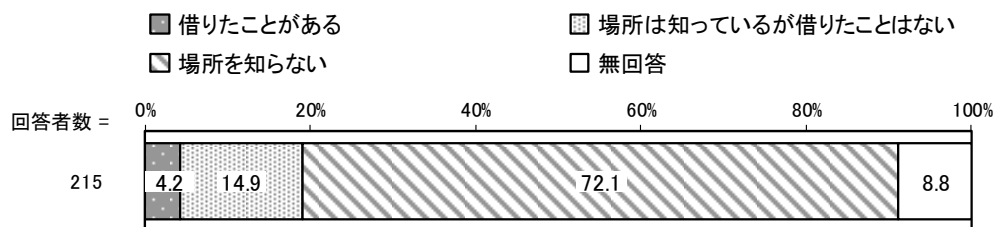
④滋賀県立図書館

「場所を知らない」の割合が72.6%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が16.3%となっています。



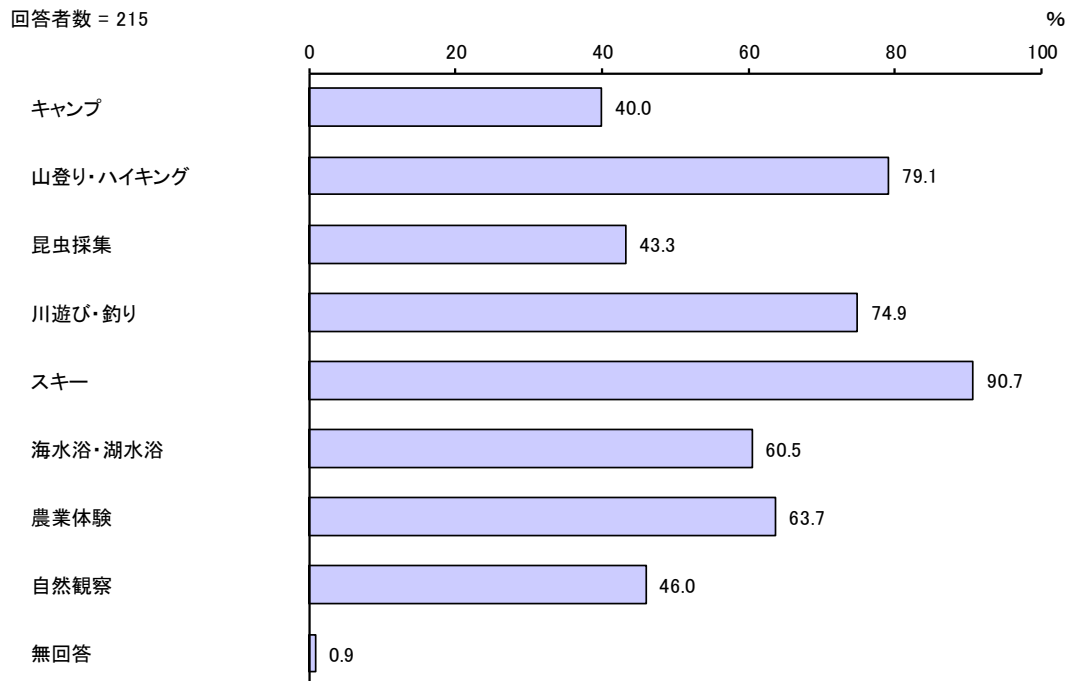
⑤その他の図書館

「場所を知らない」の割合が72.1%と最も高く、次いで「場所は知っているが借りたことはない」の割合が14.9%となっています。



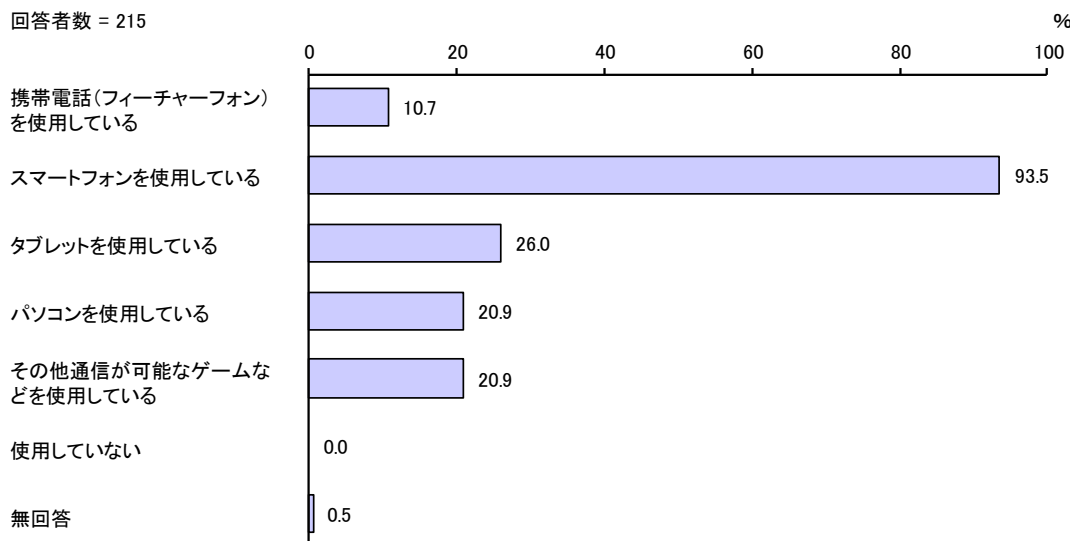
問17 あなたは、どのような自然体験をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「スキー」の割合が90.7%と最も高く、次いで「山登り・ハイキング」の割合が79.1%、「川遊び・釣り」の割合が74.9%となっています。



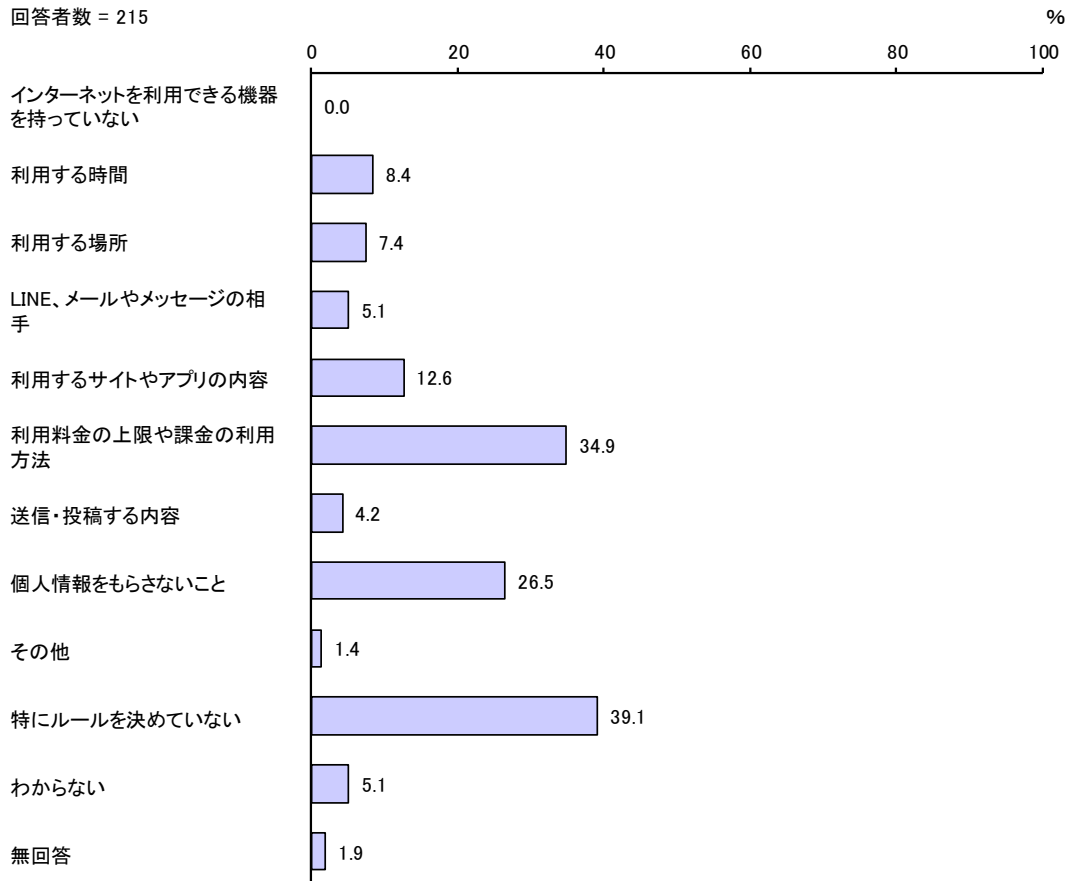
問18 あなたは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットや通信機器を使用していますか。

「スマートフォンを使用している」の割合が93.5%と最も高く、次いで「タブレットを使用している」の割合が26.0%、「パソコンを使用している」、「その他通信が可能なゲームなどを使用している」の割合が20.9%となっています。



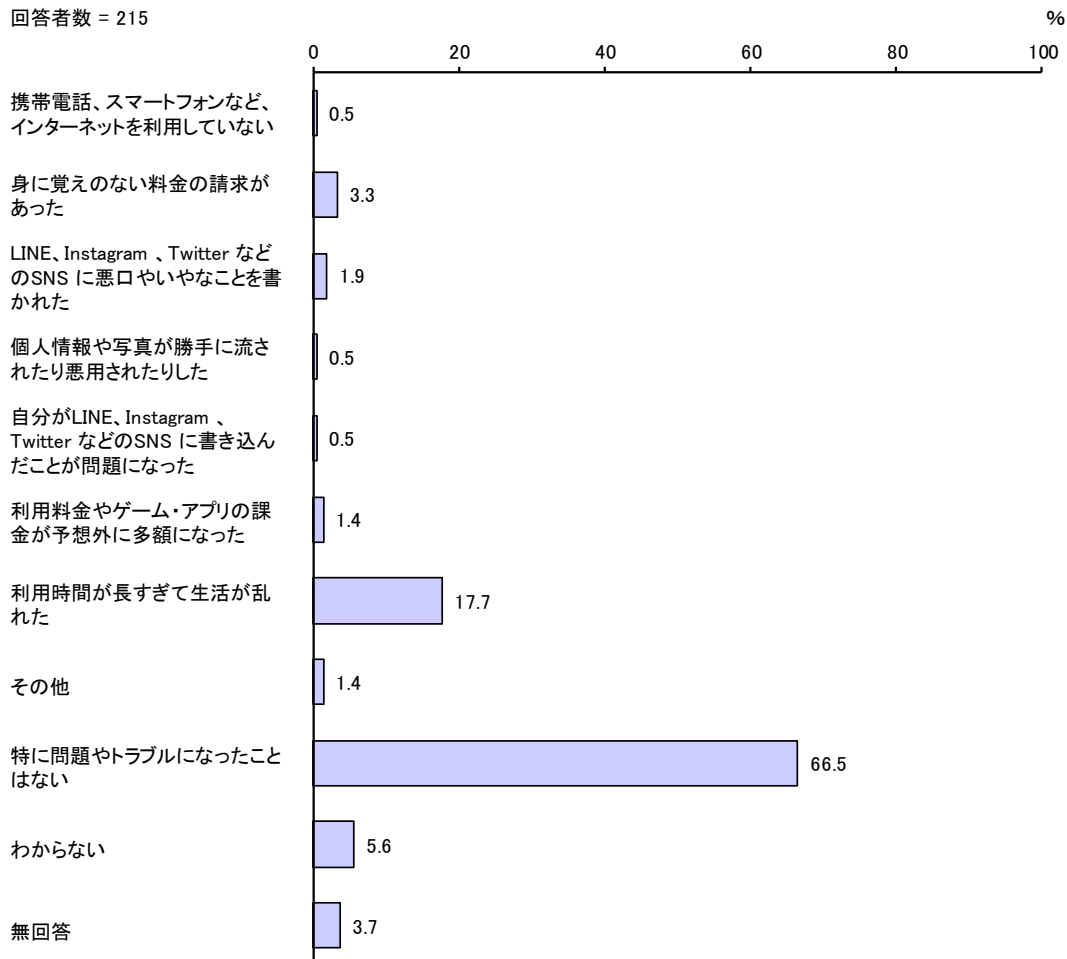
問 19 あなたは、携帯電話、スマートフォンなどによるインターネットの利用について、家の人との間で何かルールを決めていますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にルールを決めていない」の割合が39.1%と最も高く、次いで「利用料金の上限や課金の利用方法」の割合が34.9%、「個人情報をもらさないこと」の割合が26.5%となっています。



問 20 あなたは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットの利用によって、何か問題になったりトラブルに巻き込まれたりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

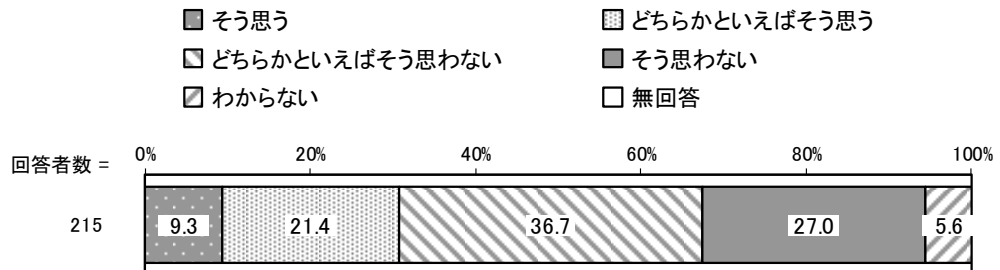
「特に問題やトラブルになったことはない」の割合が 66.5%と最も高く、次いで「利用時間が長すぎて生活が乱れた」の割合が 17.7%となっています。



問 21 あなた自身のことについて、次の①～⑤の項目で、最も近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

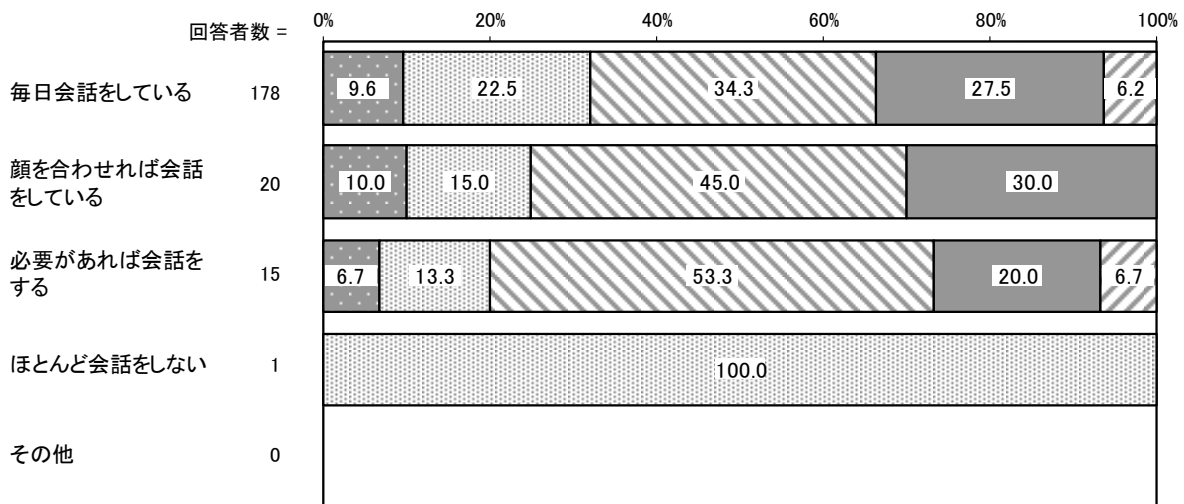
①自分に自信がある

「どちらかといえばそう思わない」の割合が36.7%と最も高く、次いで「そう思わない」の割合が27.0%、「どちらかといえばそう思う」の割合が21.4%となっています。



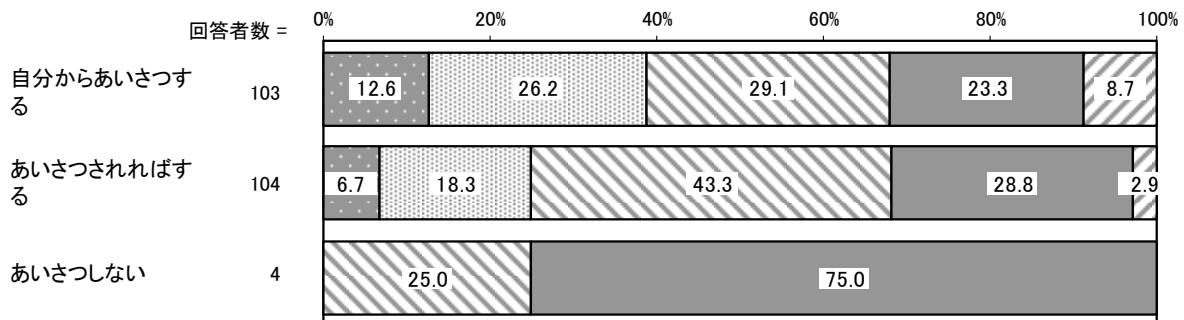
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、会話をしている人ほど「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



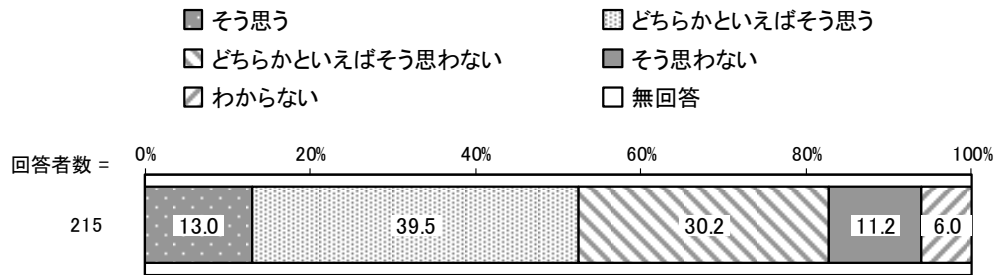
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



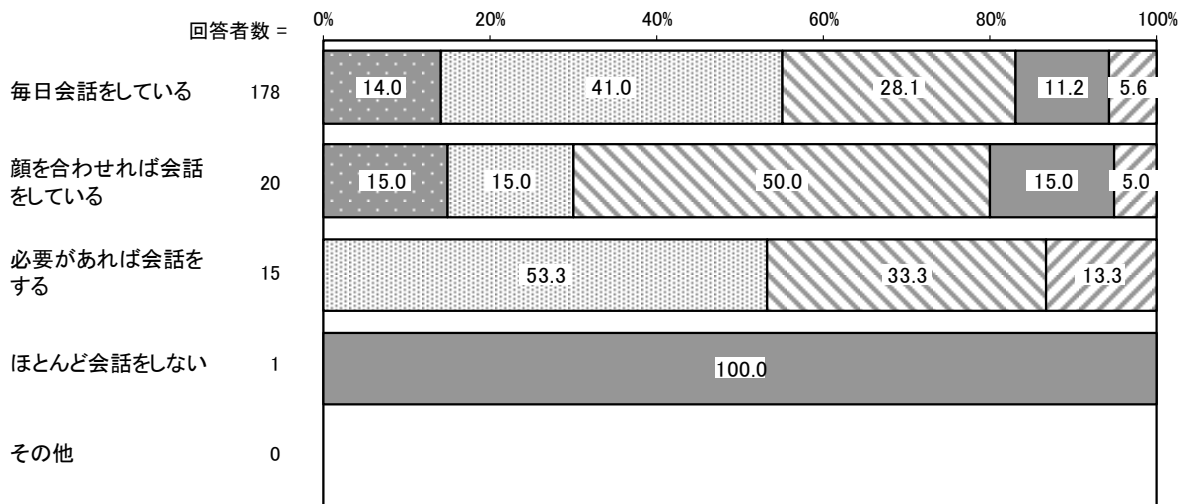
②いろいろなことに積極的に挑戦することができる

「どちらかといえばそう思う」の割合が39.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が30.2%、「そう思う」の割合が13.0%となっています。



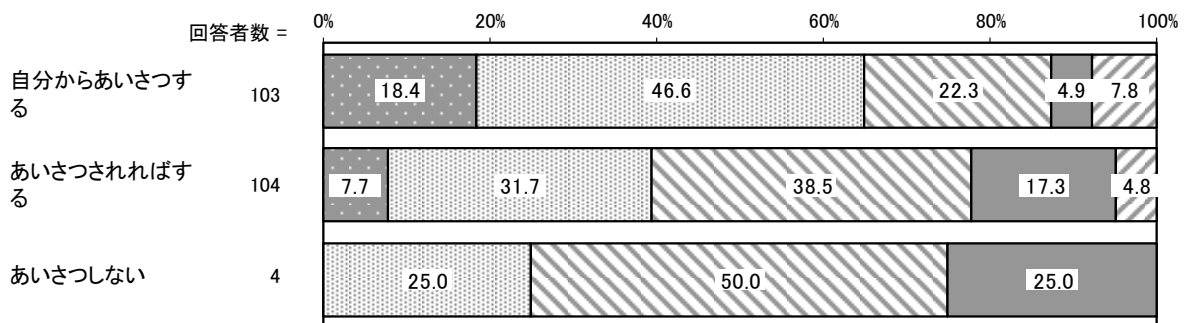
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



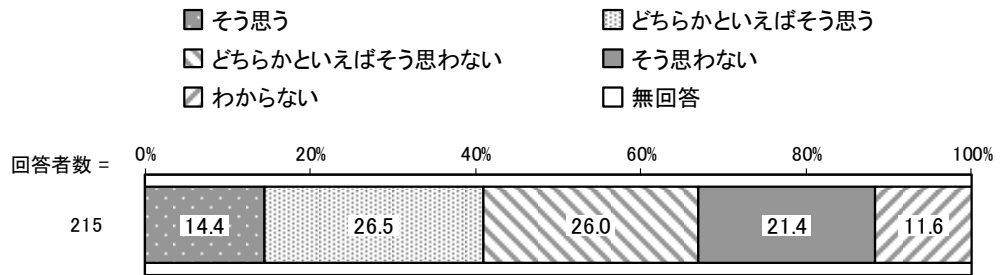
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



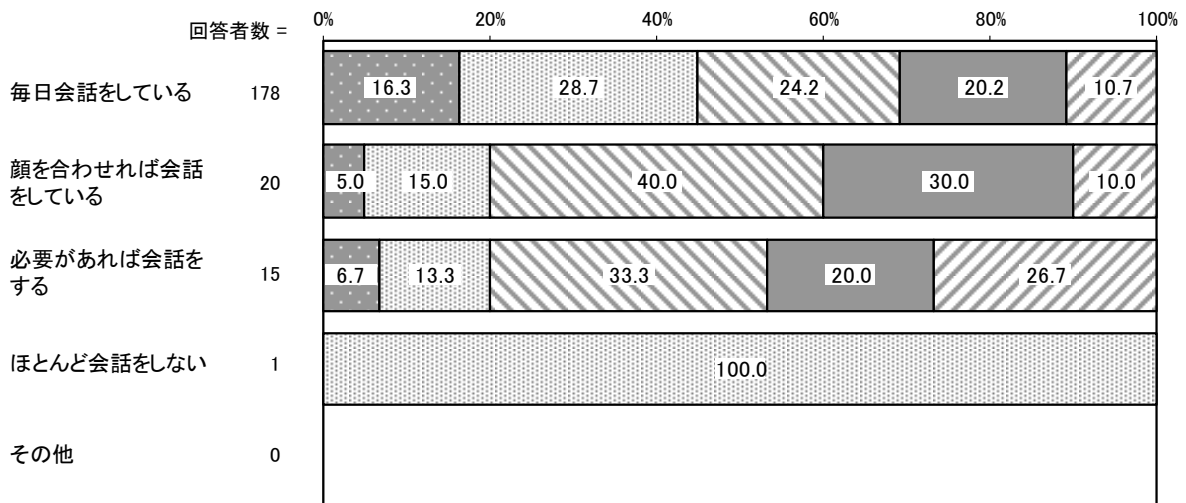
③自分のことが好き

「どちらかといえばそう思う」の割合が26.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が26.0%、「そう思わない」の割合が21.4%となっています。



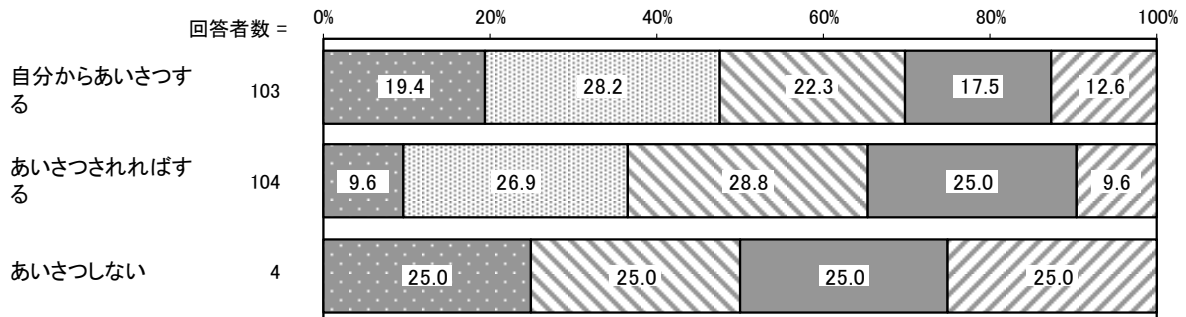
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「そう思う」の割合が高くなっています。



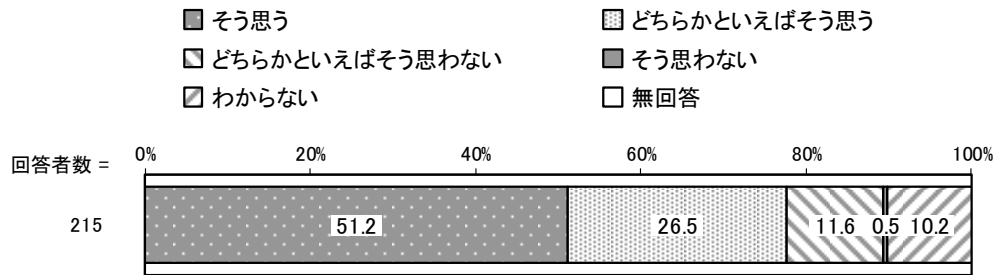
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



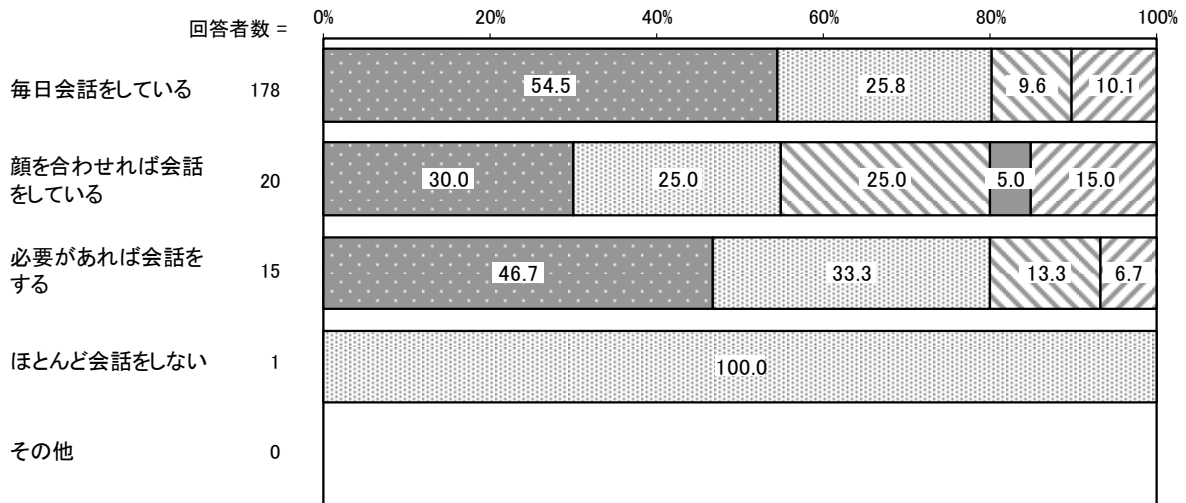
④将来の夢は叶えたい

「そう思う」の割合が51.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が26.5%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が11.6%となっています。



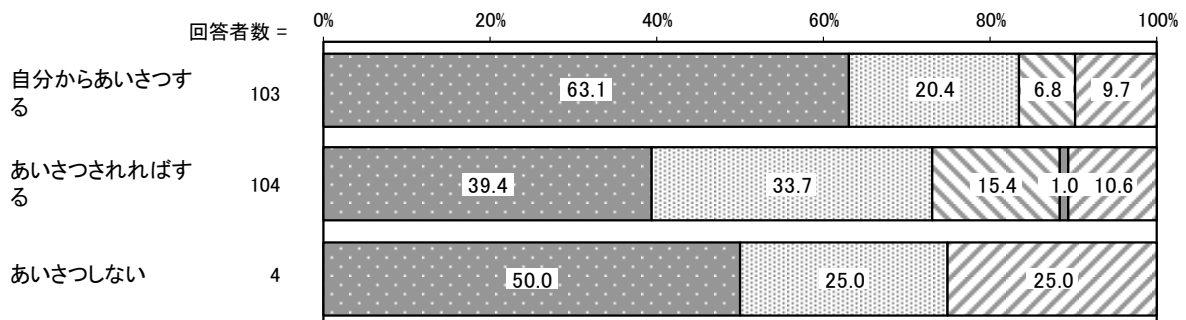
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしているで「そう思う」の割合が高くなっています。



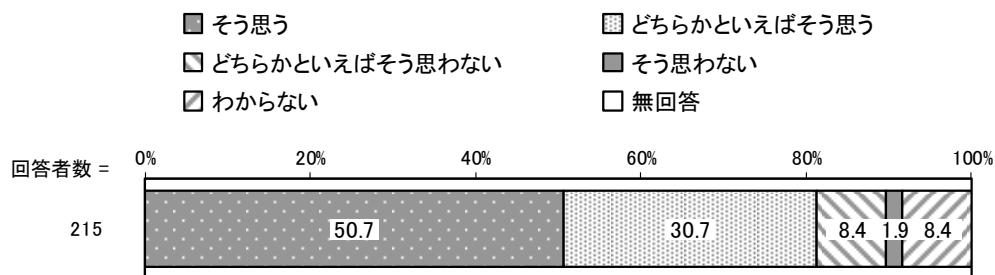
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



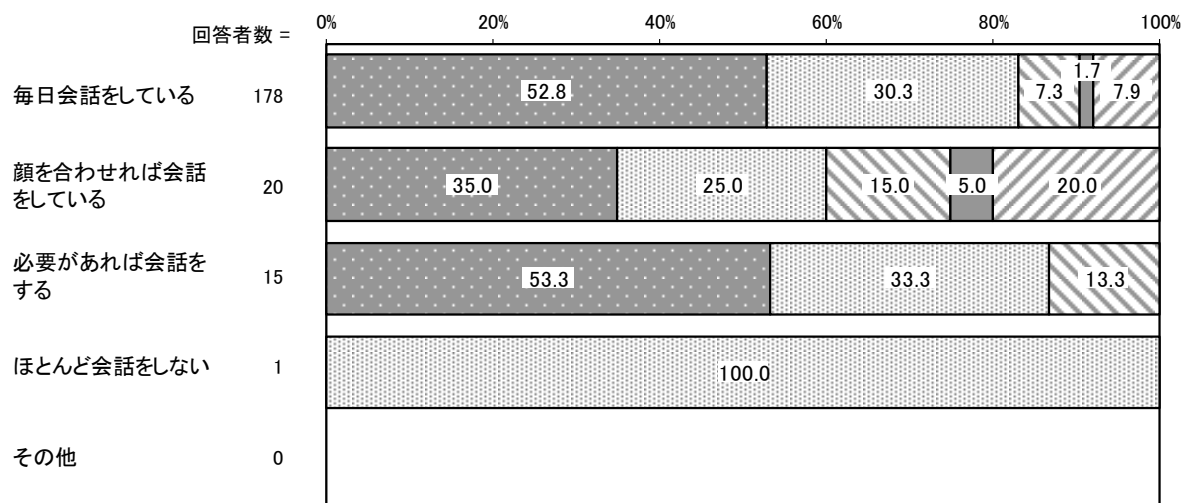
⑤いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい

「そう思う」の割合が50.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が30.7%となっています。



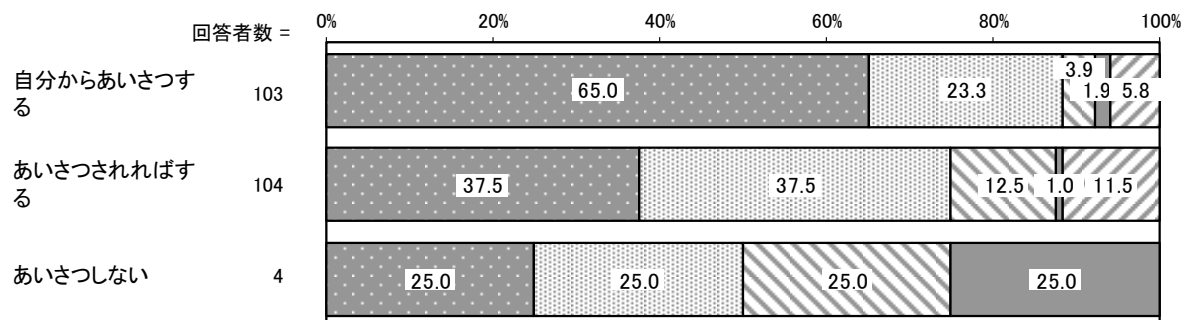
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、毎日会話をしている、必要があれば会話をするで「そう思う」の割合が高くなっています。



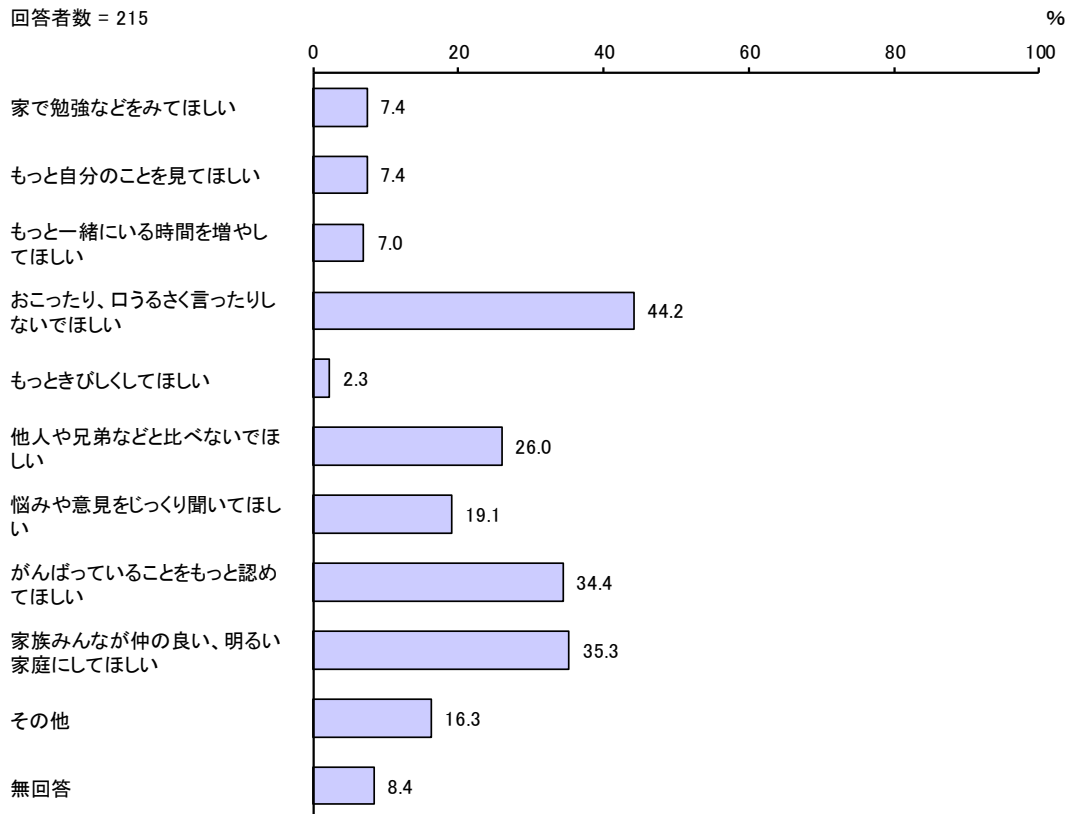
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「そう思う」の割合が高くなっています。



問 22 あなたは、自分の親や家族に対してどのようなことを望みますか。(あてはまるもの3つに○)

「おこったり、口うるさく言ったりしないでほしい」の割合が44.2%と最も高く、次いで「家族みんなが仲の良い、明るい家庭にしてほしい」の割合が35.3%、「がんばっていることをもっと認めてほしい」の割合が34.4%となっています。

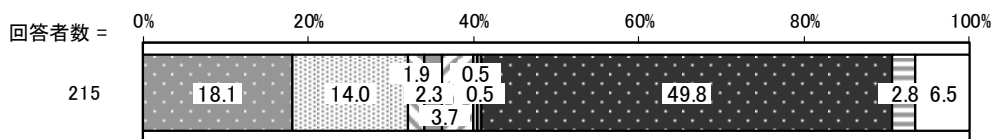


(4) あなたの考え方について

問 23 あなたは、あなたの住んでいる地域の大人にどんなことを望みますか。(1つだけ○)

「特に望むことはない」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が 18.1%、「あいさつを交わしてほしい」の割合が 14.0%となっています。

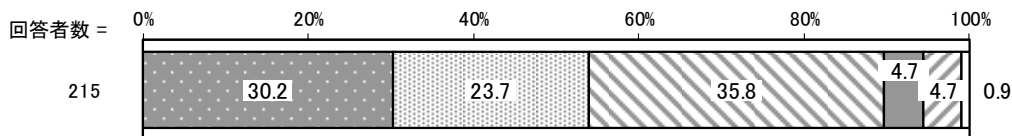
- 自分たちの安全を見守ってほしい
- あいさつを交わしてほしい
- 地域の行事にさそってほしい
- 米原市内の伝統文化・伝統産業、環境保全などについて教えてほしい
- 世の中のいろいろなことを教えてほしい
- 困ったときに相談にのってほしい
- よくないことをしたときは叱ってほしい
- 特に望むことはない
- その他
- 無回答



問 24 あなたは、米原市が好きですか。(1つだけ○)

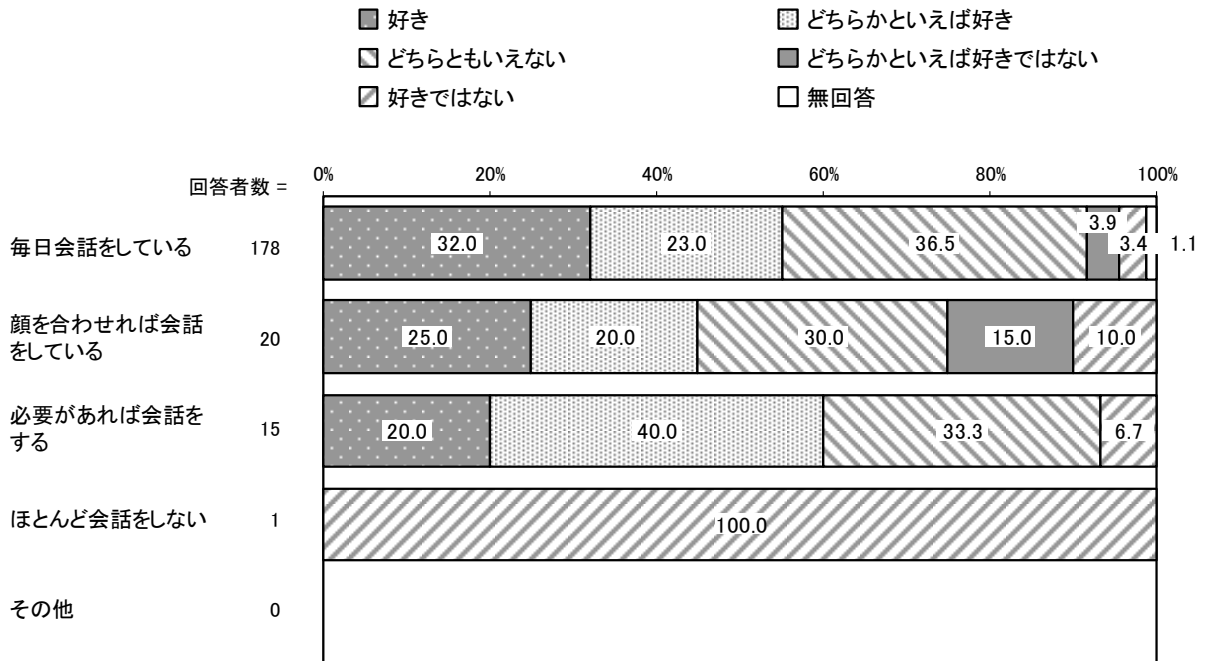
「どちらともいえない」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「好き」の割合が 30.2%、「どちらかといえば好き」の割合が 23.7%となっています。

- 好き
- どちらかといえば好き
- どちらともいえない
- どちらかといえば好きではない
- 好きではない
- 無回答



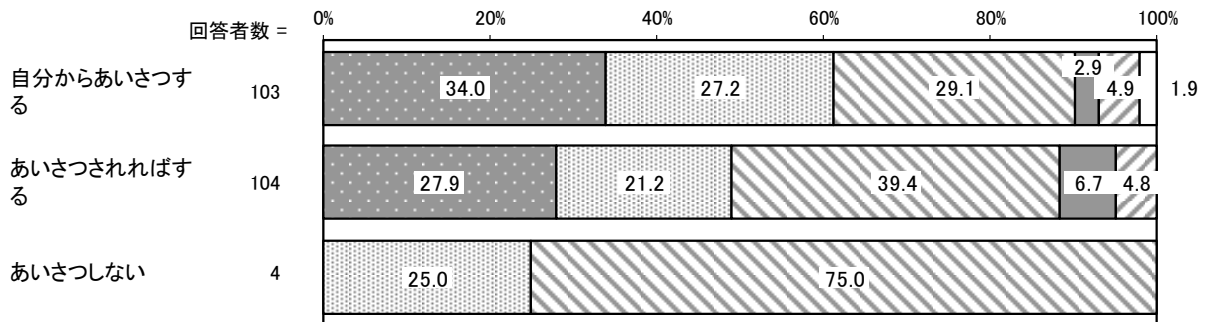
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、会話をしている人ほど「好き」の割合が高くなっています。



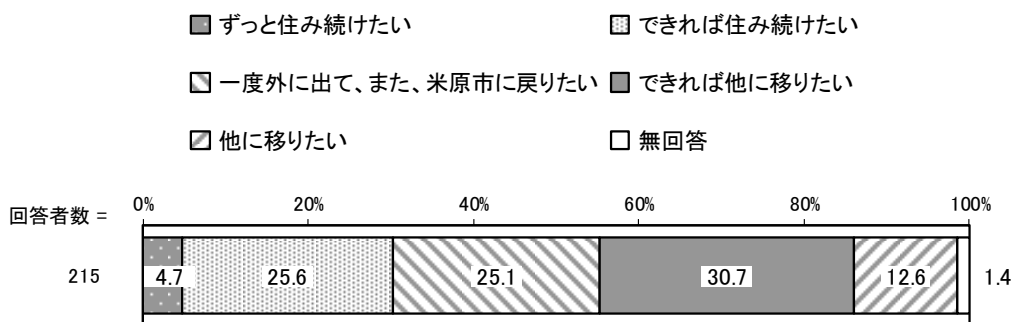
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、自分からあいさつするで「好き」の割合が高くなっています。



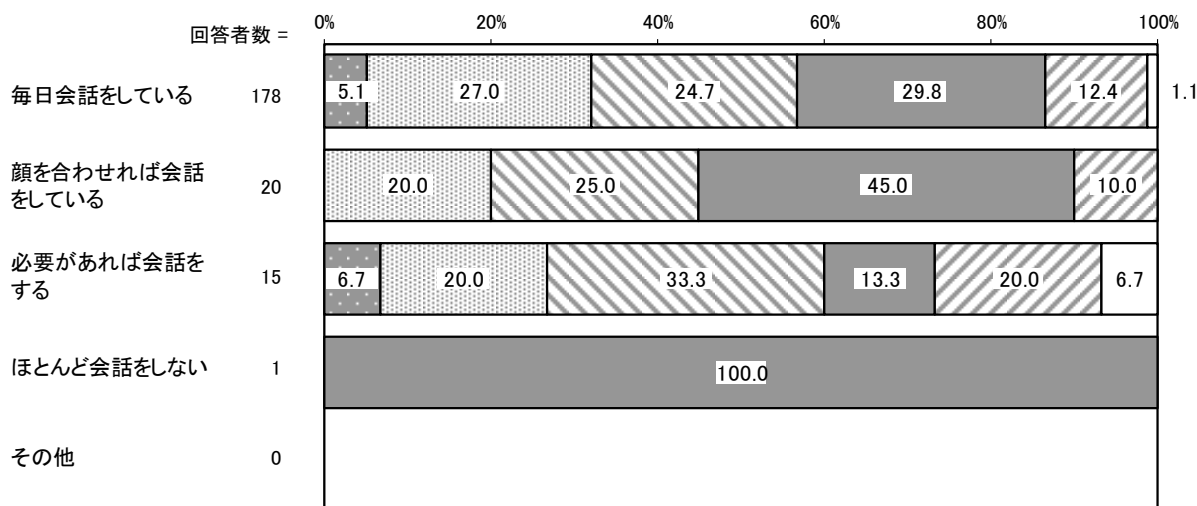
問 25 あなたは、将来も米原市に住み続けたいと思いますか。(1つだけ○)

「できれば他に移りたい」の割合が30.7%と最も高く、次いで「できれば住み続けたい」の割合が25.6%、「一度外に出て、また、米原市に戻りたい」の割合が25.1%となっています。



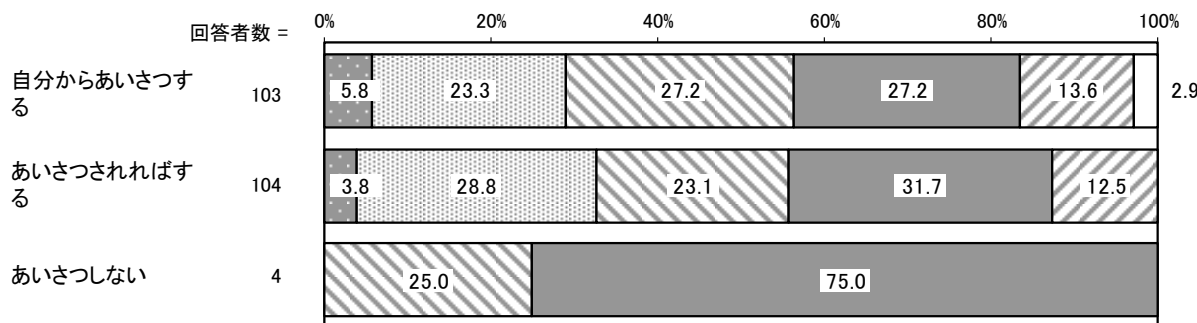
【家族との会話の頻度別】

家族との会話の頻度別でみると、他に比べ、顔を合わせれば会話をしているで「できれば他に移りたい」の割合が高くなっています。



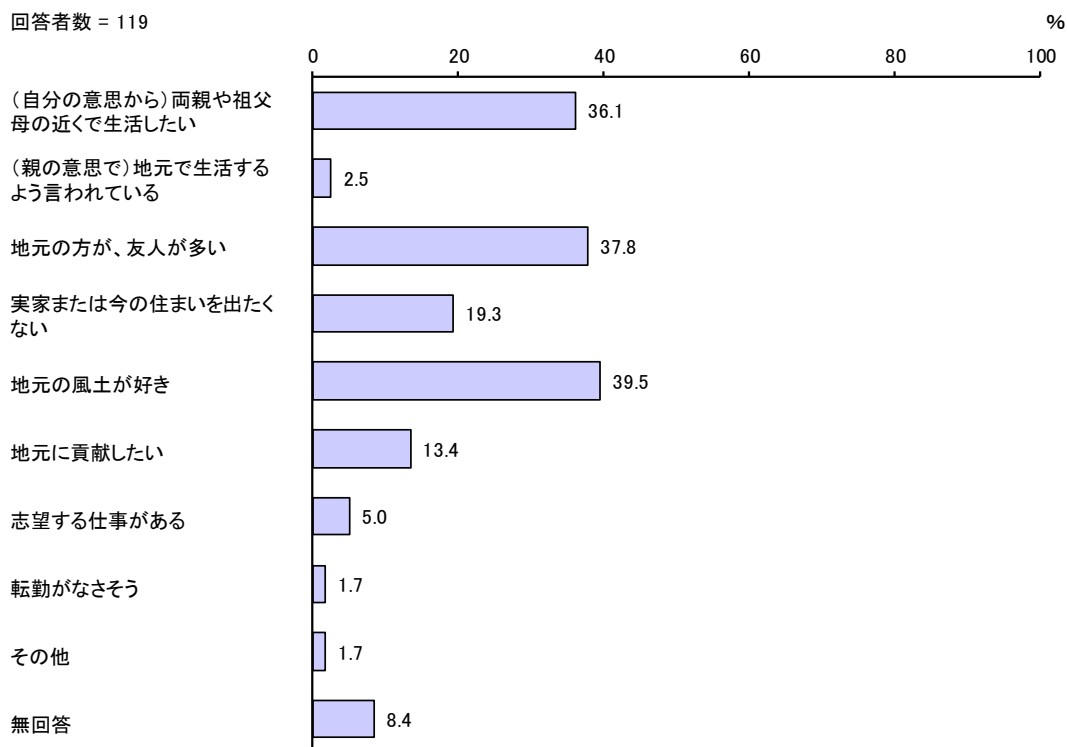
【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつされればするで「できれば住み続けたい」の割合が高くなっています。



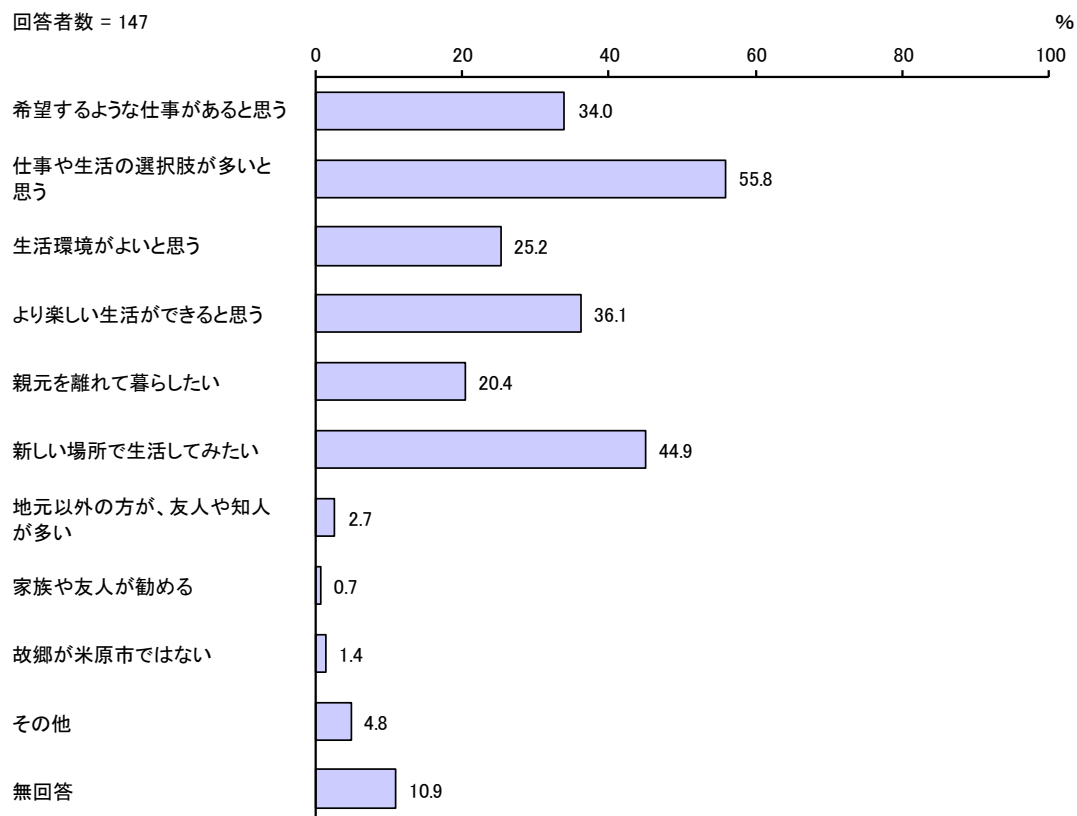
【問 25 で、「1. ずっと住み続けたい」「2. できれば住み続けたい」「3. 一度外に出て、また、米原市に戻りたい」を選んだ方】

「地元の風土が好き」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「地元の方が、友人が多い」の割合が 37.8%、「(自分の意思から) 両親や祖父母の近くで生活したい」の割合が 36.1%となっています。



【問 25 で、「3. 一度外に出て、また、米原市に戻りたい」「4. できれば他に移りたい」「5. 他に移りたい」を選んだ方】

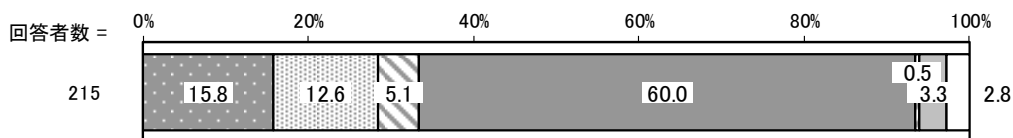
「仕事や生活の選択肢が多いと思う」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「新しい場所で生活してみたい」の割合が 44.9%、「より楽しい生活ができると思う」の割合が 36.1%となっています。



問 27 あなたは、自分の進学についてどう考えていますか。(1つだけ○)

「大学・大学院まで進学したい」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「進学は考えていない」の割合が 15.8%、「仕事につながる専門学校に通いたい」の割合が 12.6%となっています。

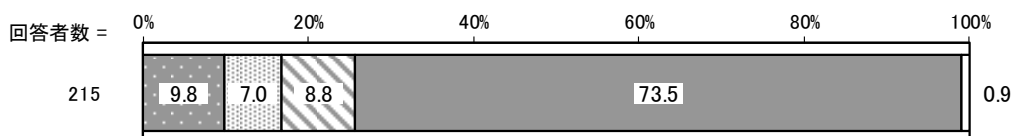
- 進学は考えていない
- 仕事につながる専門学校に通いたい
- 短大・高専まで進学したい
- 大学・大学院まで進学したい
- 海外へ留学をしたい
- その他
- 無回答



問 28 あなたは、自分の家族から次のような話をされたことがありますか。(1つだけ○)

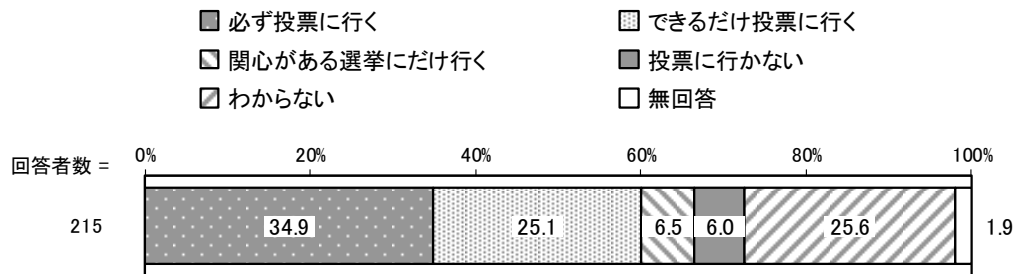
「どちらの話もされたことがない」の割合が 73.5%と最も高くなっています。

- 将来も米原市に住み続けた方がいい(住み続けてほしい)と言われたことがある
- 将来は米原市を出た方がいいと言われたことがある
- どちらの話もされたことがある
- どちらの話もされたことがない
- 無回答



問 29 18歳から投票できるようになりましたが、あなたは投票についてどのように考えていますか。

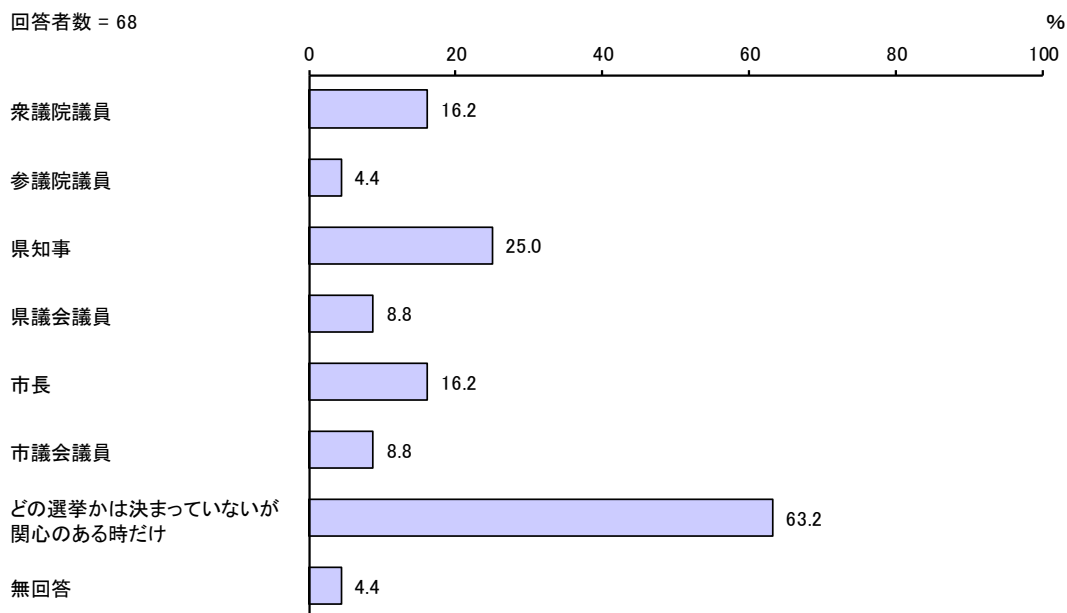
「必ず投票に行く」の割合が34.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が25.6%、「できるだけ投票に行く」の割合が25.1%となっています。



《「2. できるだけ投票に行く」「3. 関心がある選挙にだけ行く」と回答した方》

具体的に行きたい選挙はありますか。

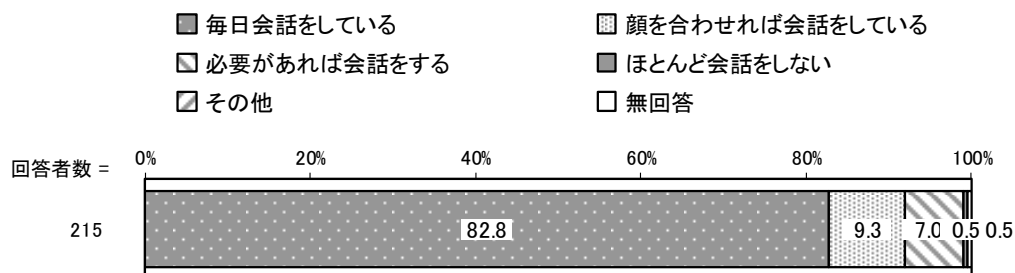
「どの選挙かは決まっていないが関心のある時だけ」の割合が63.2%と最も高く、次いで「県知事」の割合が25.0%、「衆議院議員」、「市長」の割合が16.2%となっています。



(5) 人とのかかわりについて

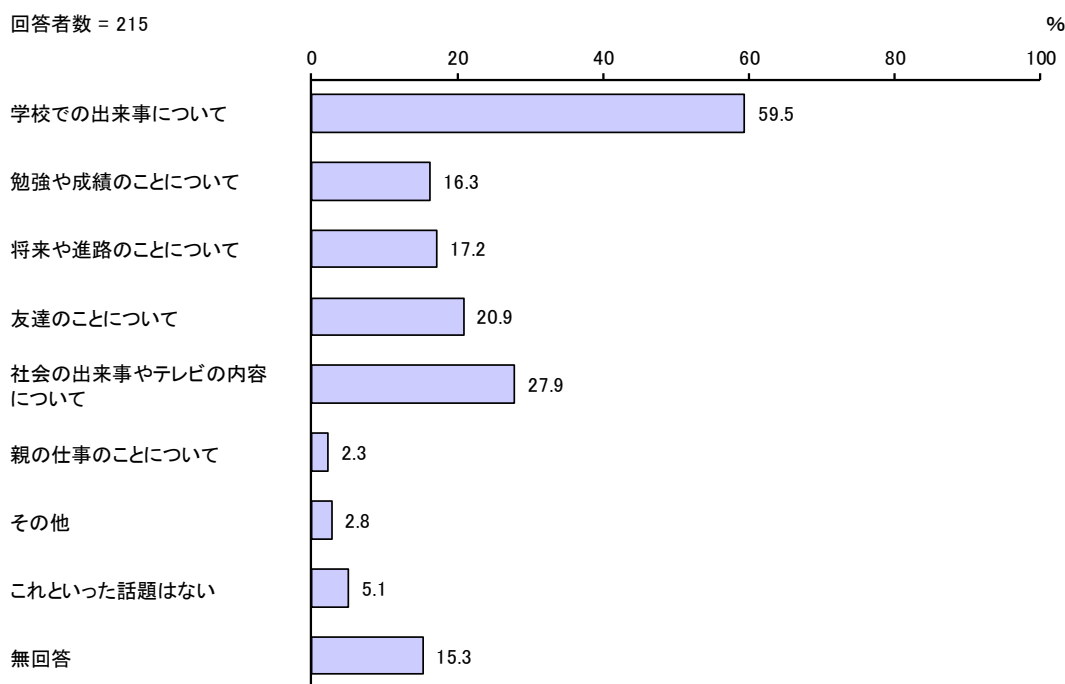
問 30 あなたは、家族とどれくらい会話をしますか。(1つだけ○)

「毎日会話をしている」の割合が82.8%と最も高くなっています。



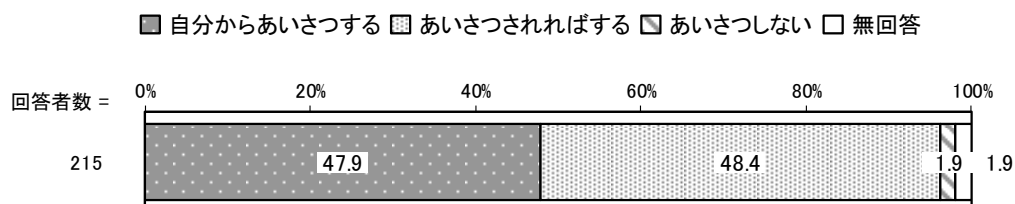
問 31 あなたは、家族とどのような内容の話をよくしますか。(あてはまるもの2つに○)

「学校での出来事について」の割合が59.5%と最も高く、次いで「社会の出来事やテレビの内容について」の割合が27.9%、「友達のことについて」の割合が20.9%となっています。



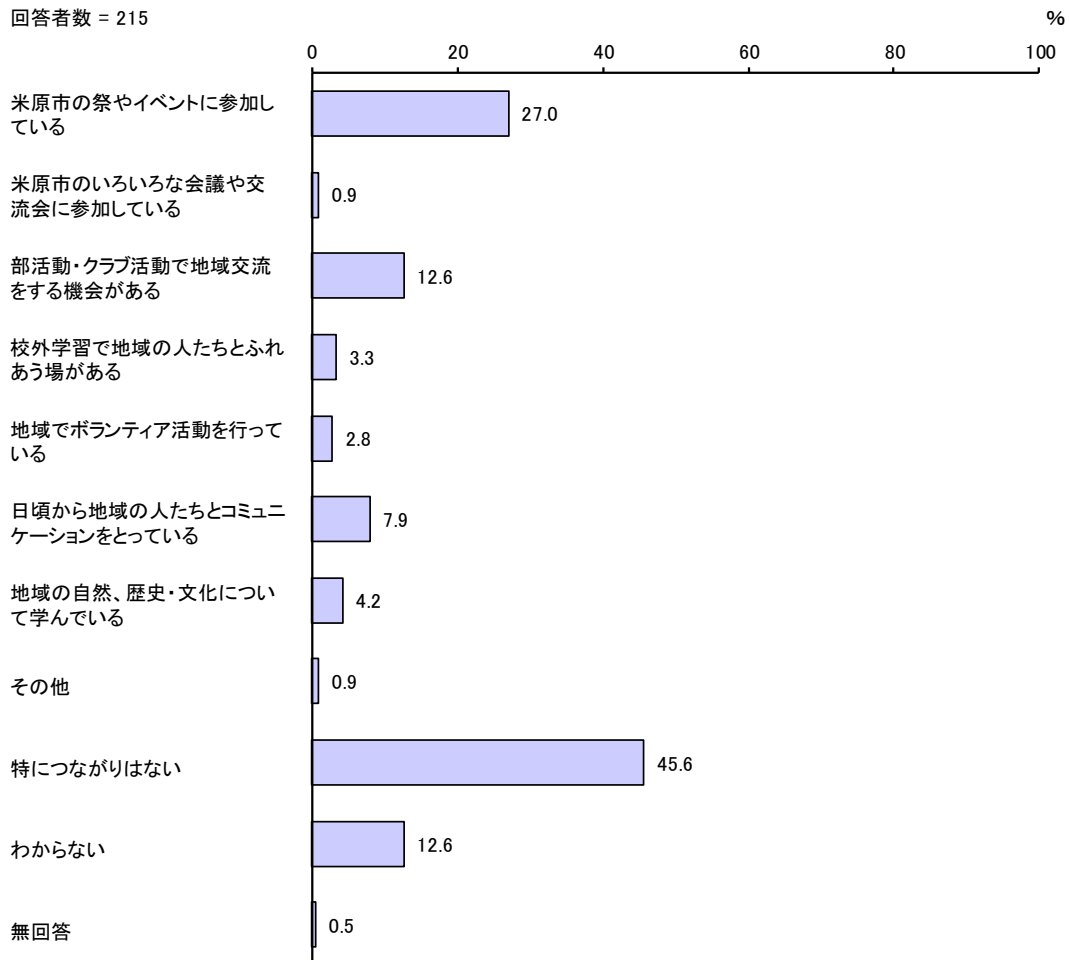
問 32 あなたは、地域の人にあいさつしますか。(1つだけ○)

「あいさつされればする」の割合が48.4%と最も高く、次いで「自分からあいさつする」の割合が47.9%となっています。



問 33 あなたは、地域とどのようなつながりがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特につながりはない」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「米原市の祭やイベントに参加している」の割合が 27.0%、「部活動・クラブ活動で地域交流をする機会がある」、「わからない」の割合が 12.6%となっています。



【中学校区別】

中学校区別でみると、他に比べ、大東中学校区、双葉中学校区で「特につながりはない」の割合が、伊吹山中学校区で「米原市の祭やイベントに参加している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加している	米原市のいろいろな会議や交流会に参加している	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会がある	校外学習で地域の人たちとふれあう場がある	地域でボランティア活動を行っている	日頃から地域の人たちとコミニケーションをとっている	地域の自然、歴史・文化について学んでいる	その他	特につながりはない	わからない	無回答
柏原中学校区	9	44.4	—	11.1	—	—	—	—	—	33.3	—	11.1
大東中学校区	47	19.1	—	8.5	4.3	4.3	6.4	4.3	—	57.4	14.9	—
伊吹山中学校区	47	53.2	—	25.5	4.3	6.4	6.4	8.5	—	23.4	14.9	—
米原中学校区	27	18.5	—	3.7	—	—	14.8	—	—	48.1	18.5	—
河南中学校区	20	35.0	5.0	15.0	—	—	10.0	10.0	5.0	35.0	10.0	—
双葉中学校区	63	12.7	1.6	9.5	4.8	1.6	7.9	1.6	1.6	55.6	9.5	—

【地域の人への挨拶の度合い別】

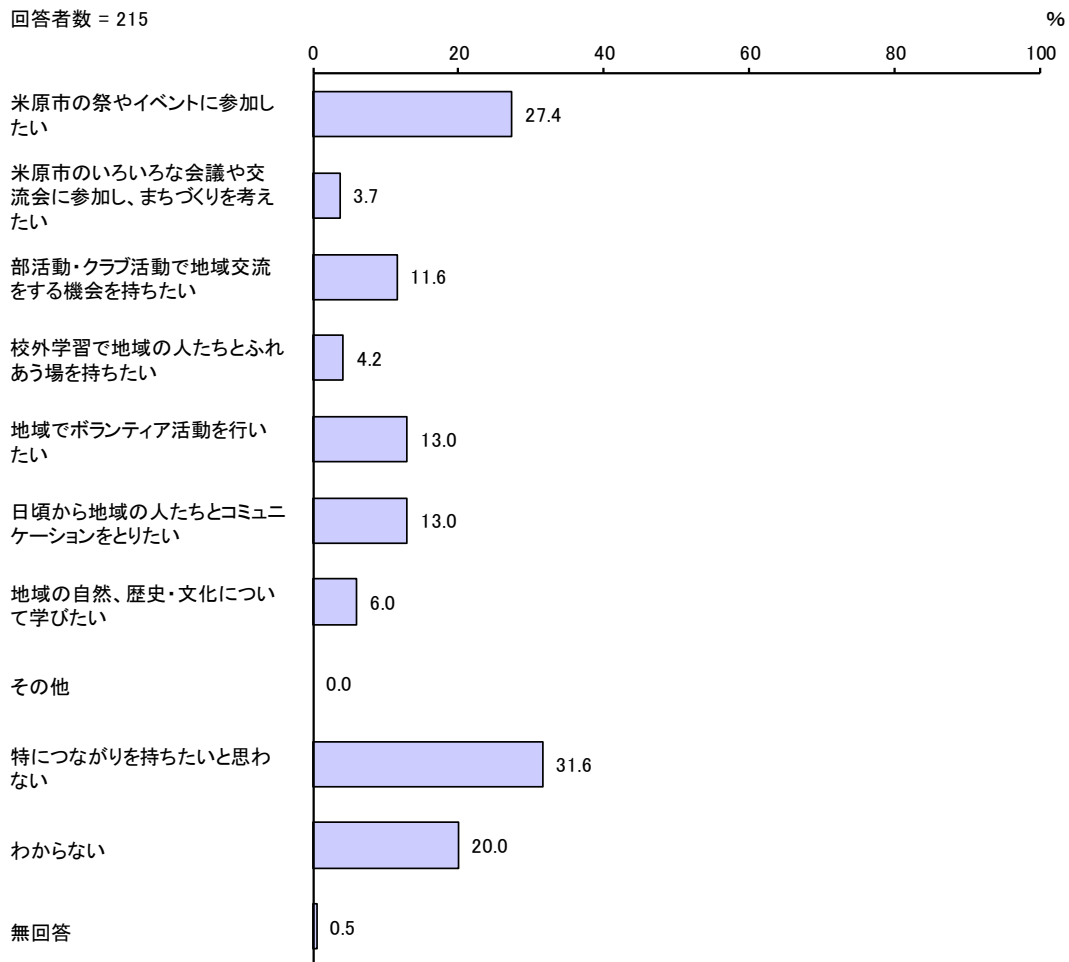
地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつしないで「特につながりはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加している	米原市のいろいろな会議や交流会に参加している	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会がある	校外学習で地域の人たちとふれあう場がある	地域でボランティア活動を行っている	日頃から地域の人たちとコミニケーションをとっている	地域の自然、歴史・文化について学んでいる	その他	特につながりはない	わからない	無回答
自分からあいさつする	103	34.0	1.9	17.5	6.8	5.8	10.7	3.9	1.9	34.0	13.6	—
あいさつされればする	104	20.2	—	7.7	—	—	5.8	4.8	—	55.8	12.5	—
あいさつしない	4	25.0	—	—	—	—	—	—	—	75.0	—	—

問 34 あなたは今後、地域とどのようなつながりを持ちたいと思いますか。

「特につながりを持ちたいと思わない」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「米原市の祭やイベントに参加したい」の割合が 27.4%、「わからない」の割合が 20.0%となっています。



【中学校区別】

中学校区別でみると、他に比べ、伊吹山中学校区で「米原市の祭やイベントに参加したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加したい	米原市のいろいろな会議や交流会に参加し、まちづくりを考えたい	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会を持ちたい	校外学習で地域の人たちとふれあう場を持ちたい	地域でボランティア活動を行いたい	日頃から地域の人たちとコミュニケーションをとりたい	地域の自然、歴史・文化について学びたい	その他	特につながりを持ちたいと思わない	わからない	無回答
柏原中学校区	9	33.3	11.1	11.1	—	—	—	—	—	22.2	11.1	11.1
大東中学校区	47	34.0	4.3	6.4	6.4	17.0	21.3	2.1	—	36.2	17.0	—
伊吹山中学校区	47	48.9	6.4	19.1	4.3	12.8	10.6	12.8	—	19.1	19.1	—
米原中学校区	27	18.5	—	7.4	—	18.5	7.4	3.7	—	33.3	25.9	—
河南中学校区	20	15.0	5.0	10.0	10.0	15.0	5.0	5.0	—	35.0	30.0	—
双葉中学校区	63	14.3	1.6	12.7	3.2	9.5	14.3	6.3	—	36.5	19.0	—

【地域の人への挨拶の度合い別】

地域の人への挨拶の度合い別でみると、他に比べ、あいさつしないで「特につながりを持ちたいと思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

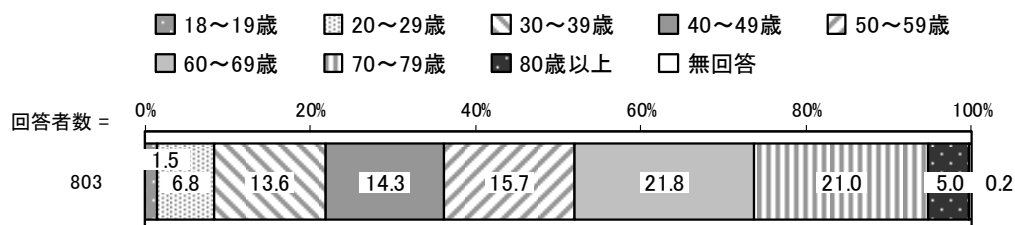
区分	有効回答数(件)	米原市の祭やイベントに参加したい	米原市のいろいろな会議や交流会に参加し、まちづくりを考えたい	部活動・クラブ活動で地域交流をする機会を持ちたい	校外学習で地域の人たちとふれあう場を持ちたい	地域でボランティア活動を行いたい	日頃から地域の人たちとコミュニケーションをとりたい	地域の自然、歴史・文化について学びたい	その他	特につながりを持ちたいと思わない	わからない	無回答
自分からあいさつする	103	35.0	5.8	16.5	4.9	19.4	15.5	6.8	—	20.4	21.4	—
あいさつされればする	104	20.2	1.9	6.7	3.8	7.7	11.5	4.8	—	40.4	20.2	—
あいさつしない	4	25.0	—	—	—	—	—	25.0	—	75.0	—	—

3 市民

(1) 回答者属性

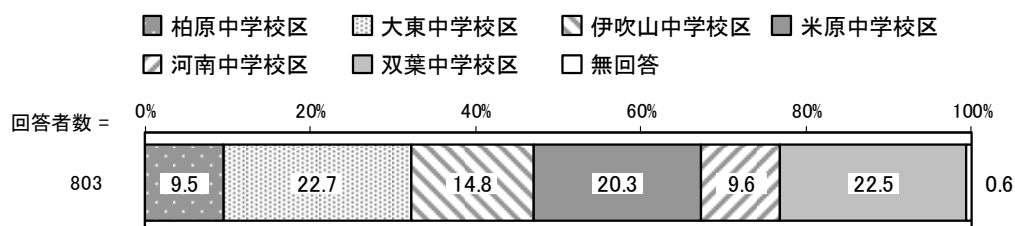
問1 あなたは何歳ですか。※令和2年4月1日現在（1つだけ○）

「60～69歳」の割合が21.8%と最も高く、次いで「70～79歳」の割合が21.0%、「50～59歳」の割合が15.7%となっています。



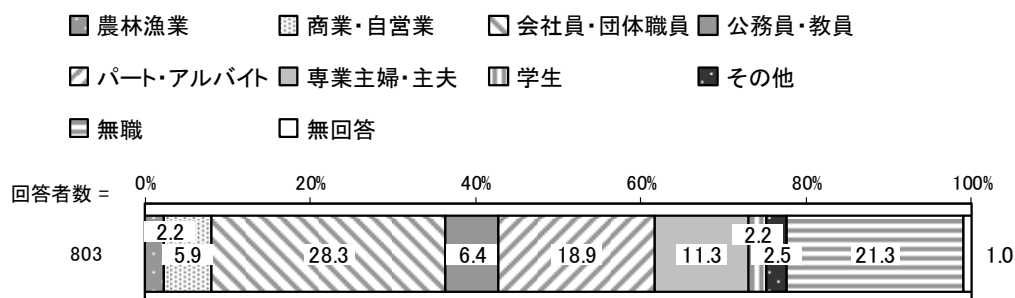
問2 あなたが住んでいる中学校区はどこですか。（1つだけ○）

「大東中学校区」の割合が22.7%と最も高く、次いで「双葉中学校区」の割合が22.5%、「米原中学校区」の割合が20.3%となっています。



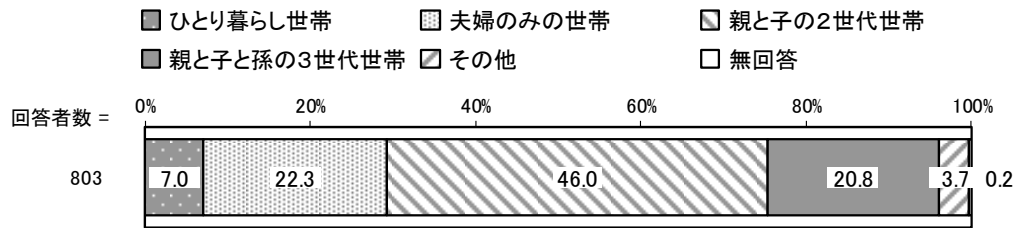
問3 あなたの職業は次のうちどれですか。（1つだけ○）

「会社員・団体職員」の割合が28.3%と最も高く、次いで「無職」の割合が21.3%、「パート・アルバイト」の割合が18.9%となっています。



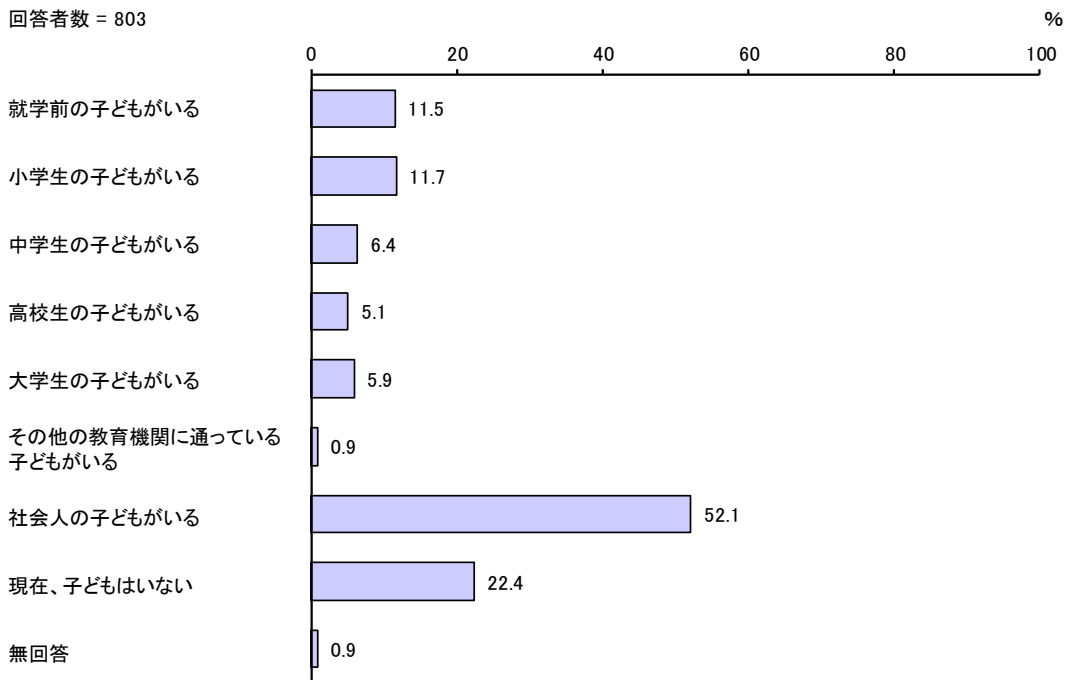
問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(1つだけ○)

「親と子の2世代世帯」の割合が46.0%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」の割合が22.3%、「親と子と孫の3世代世帯」の割合が20.8%となっています。



問5 あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(あてはまるものすべてに○)

「社会人の子どもがいる」の割合が52.1%と最も高く、次いで「現在、子どもはいない」の割合が22.4%、「小学生の子どもがいる」の割合が11.7%となっています。



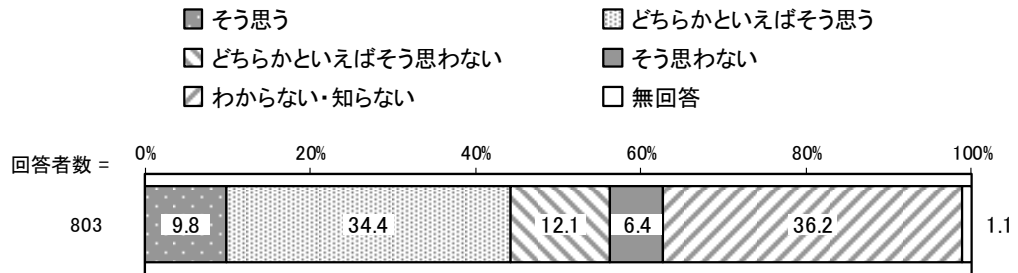
(2) 米原市の教育や学習などについて

問6 あなたは、米原市の教育や保育などへの取組について、どのように感じますか。それぞれの項目について、あなたの考えに最も近いものに○をしてください。(それぞれに1つずつ○)

◆就学前教育・保育、学校教育

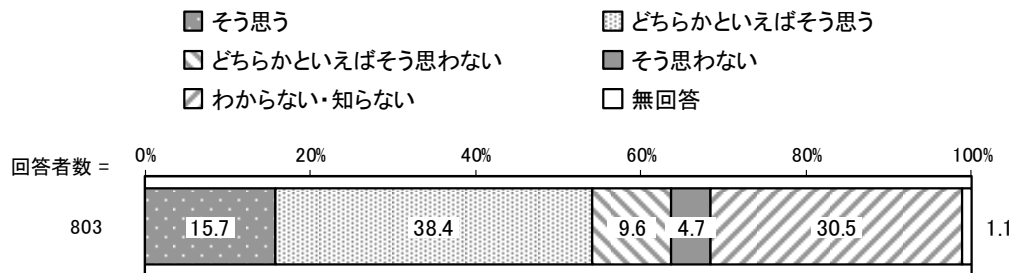
① 就学前教育・保育、学校教育により「生きる力」が育まれていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が34.4%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が12.1%となっています。



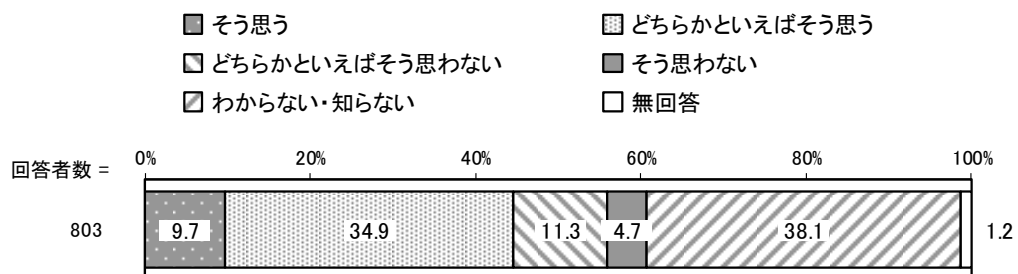
② 幼稚園および保育園、認定こども園の保育教育環境が充実していると思いますか

「どちらかといえばそう思う」の割合が38.4%と最も高く、次いで「わからない・知らない」の割合が30.5%、「そう思う」の割合が15.7%となっています。



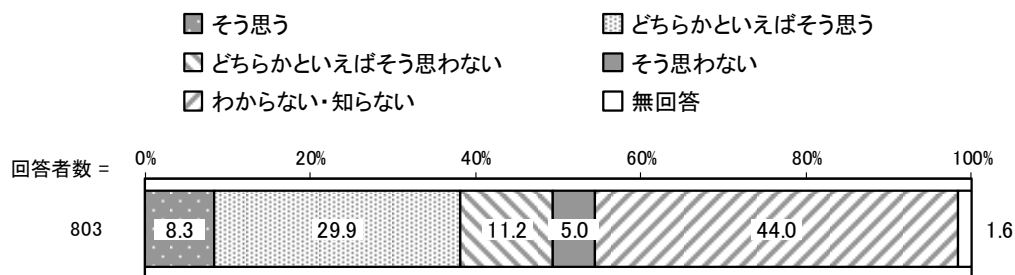
③ 小学校の教育環境が充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が38.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が34.9%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が11.3%となっています。



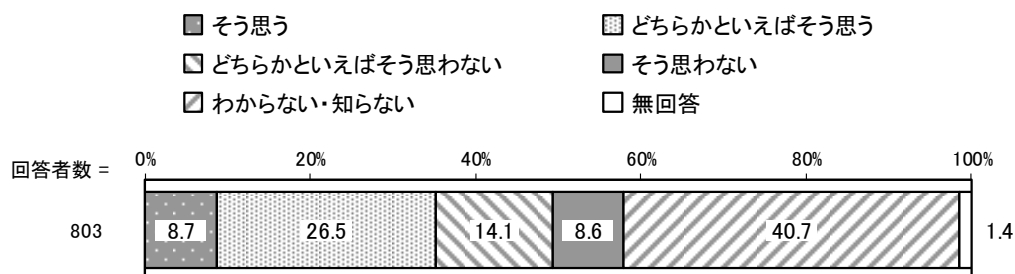
④ 中学校の教育環境が充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が29.9%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が11.2%となっています。



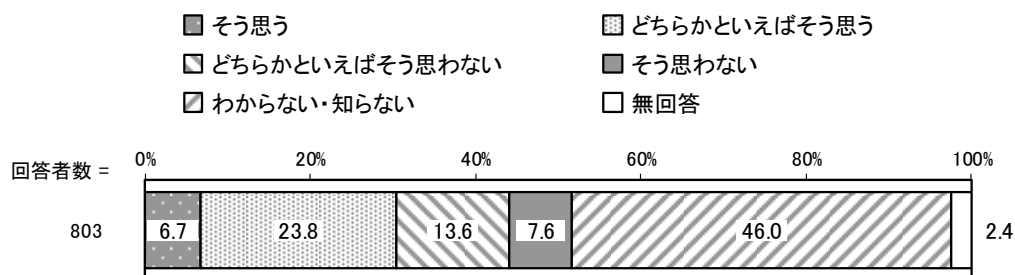
⑤ 小学校の施設整備・改修が進んでいると思いますか

「わからない・知らない」の割合が40.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が26.5%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が14.1%となっています。



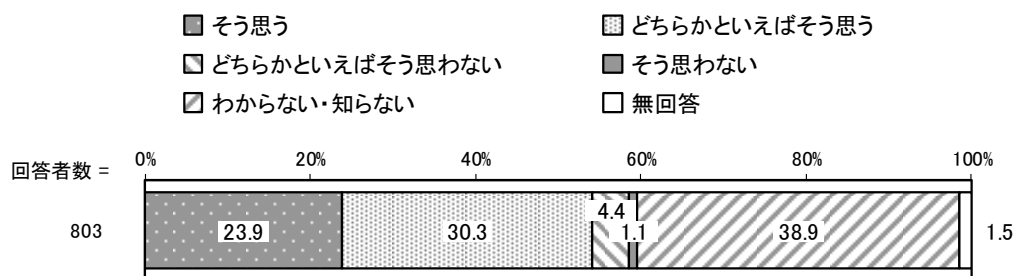
⑥ 中学校の施設整備・改修が進んでいると思いますか

「わからない・知らない」の割合が46.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が23.8%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が13.6%となっています。



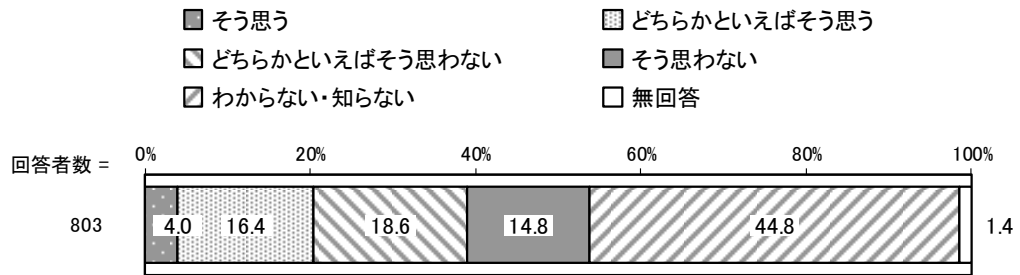
⑦ 栄養バランスのとれた安全でおいしい給食が提供されていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が38.9%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が30.3%、「そう思う」の割合が23.9%となっています。



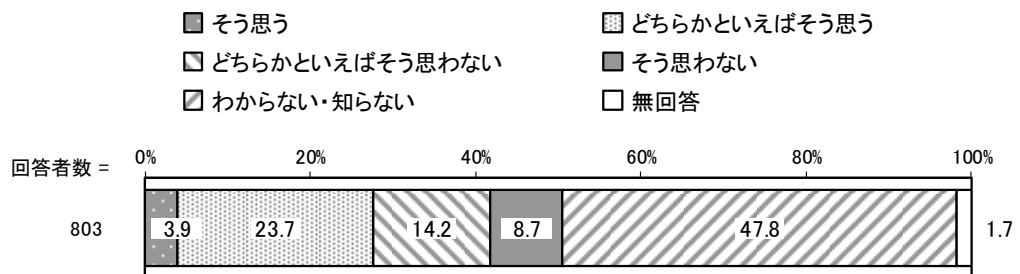
⑧ 英会話能力や国際理解が高まっていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が44.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が18.6%、「どちらかといえばそう思う」の割合が16.4%となっています。



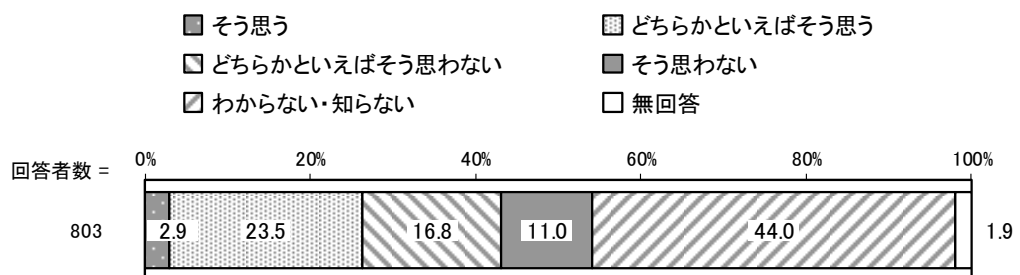
⑨ 教育相談や子どものケアサポートが充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が47.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が23.7%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が14.2%となっています。



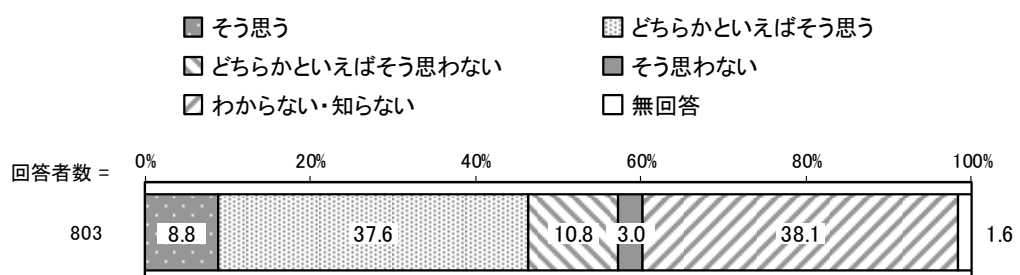
⑩ 基礎学力が定着してきていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が23.5%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が16.8%となっています。



⑪ 乳幼児・児童・生徒の健康管理ができていると思いますか

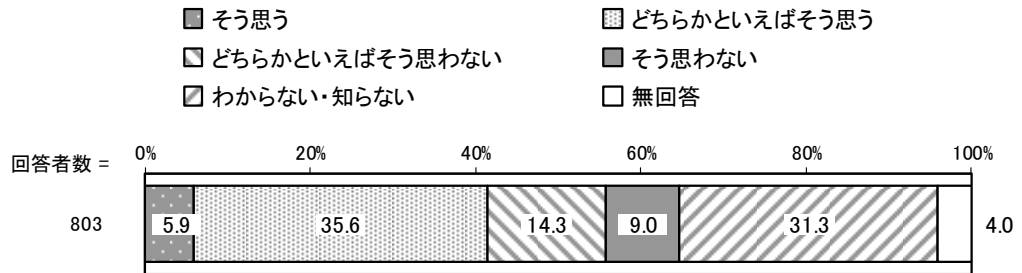
「わからない・知らない」の割合が38.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が37.6%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が10.8%となっています。



◆生涯学習・文化・スポーツ

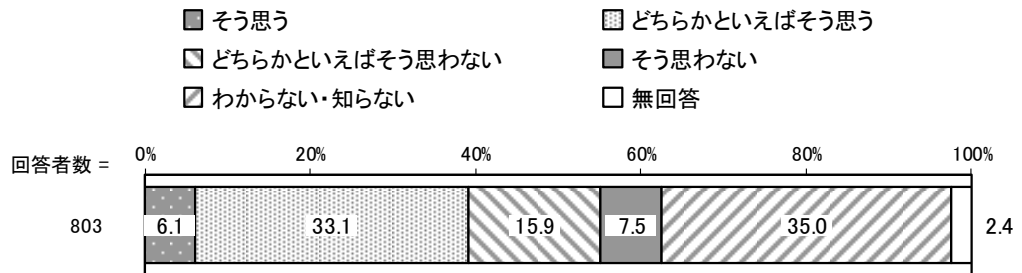
⑫ 生涯学習の機会が充実していると思いますか

「どちらかといえばそう思う」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「わからない・知らない」の割合が 31.3%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 14.3%となっています。



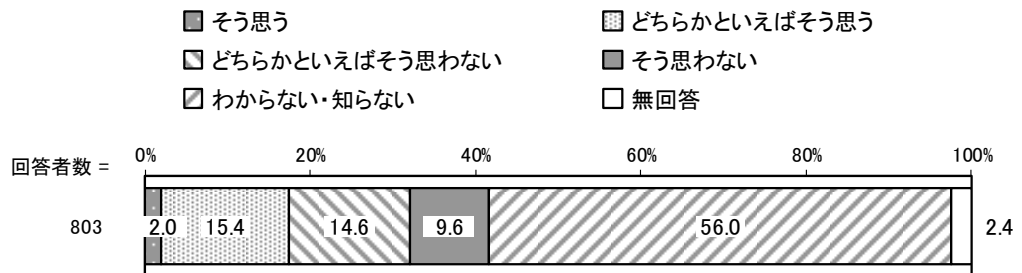
⑬ 人権に関するフォーラムや講座は十分に行われていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 33.1%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 15.9%となっています。



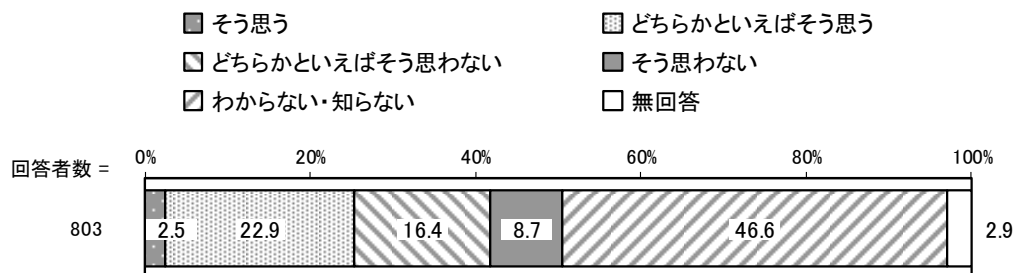
⑭ ルッチまちづくり大学を通じて、まちづくりリーダーが育成されていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 15.4%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 14.6%となっています。



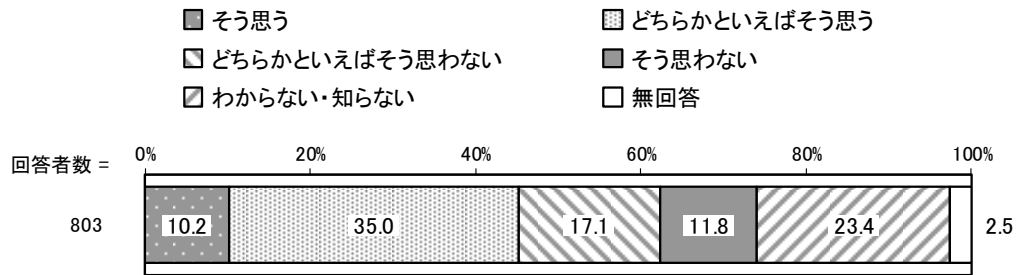
⑮ 青少年が健全に育つための取組が十分に行われていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 22.9%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 16.4%となっています。



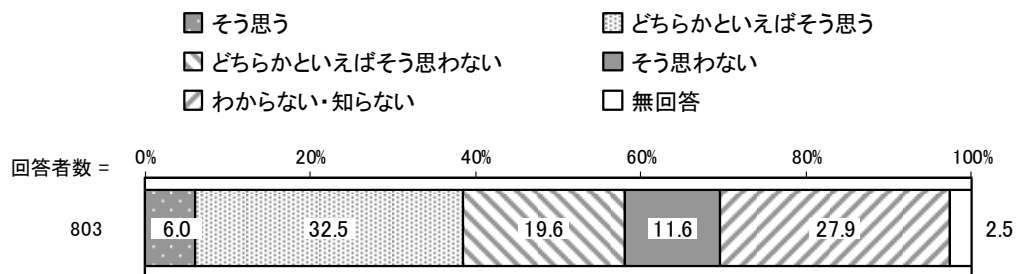
⑩ あいさつ運動を行っていますが、成果は上がっていると思いますか

「どちらかといえばそう思う」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「わからない・知らない」の割合が 23.4%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 17.1%となっています。



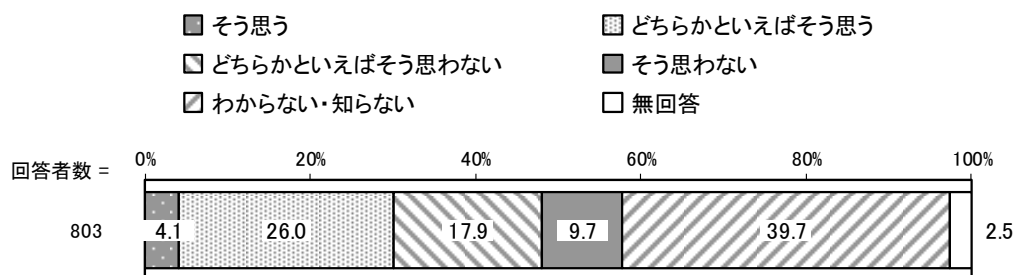
⑪ 地域と連携して、子どもの教育が行われていると思いますか

「どちらかといえばそう思う」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「わからない・知らない」の割合が 27.9%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 19.6%となっています。



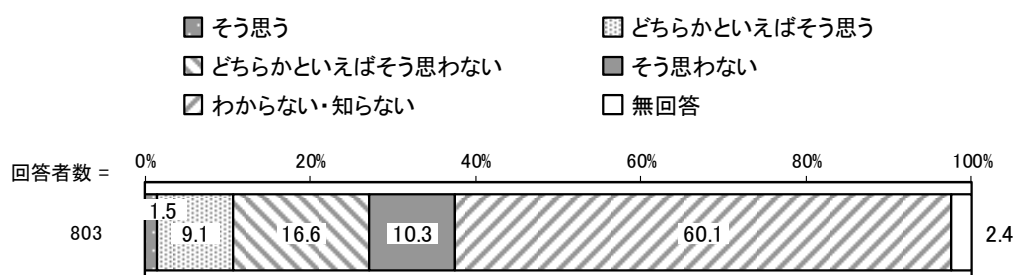
⑫ 少年の非行防止や有害環境対策が十分に行われていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 26.0%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 17.9%となっています。



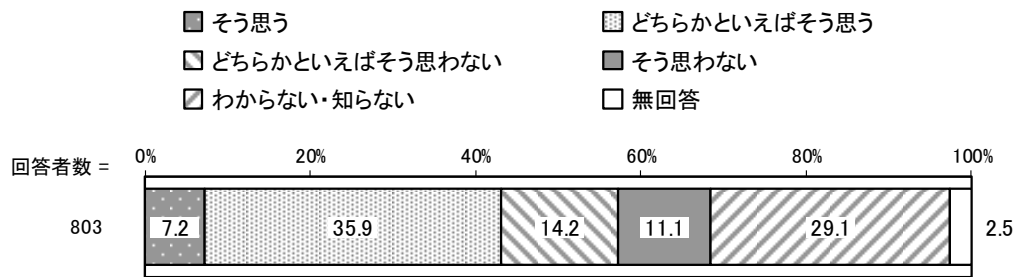
⑬ 無職少年などの対策・学習支援が充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が 16.6%、「そう思わない」の割合が 10.3%となっています。



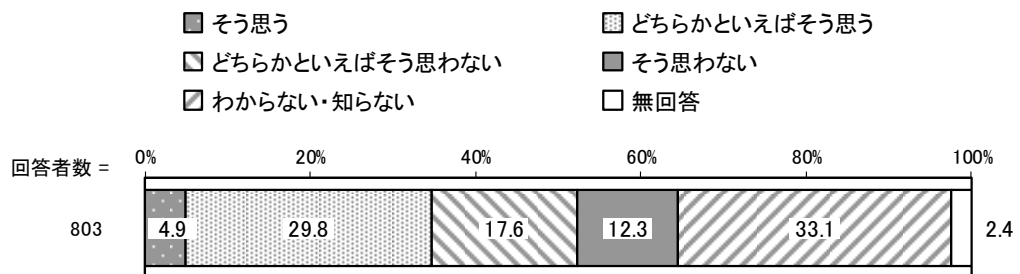
⑳ 公民館事業が充実していると思いますか

「どちらかといえばそう思う」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「わからない・知らない」の割合が 29.1%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 14.2%となっています。



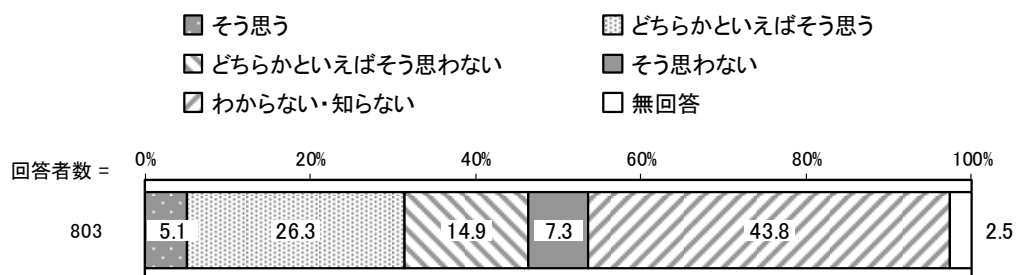
㉑ 芸術展覧会が充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 29.8%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 17.6%となっています。



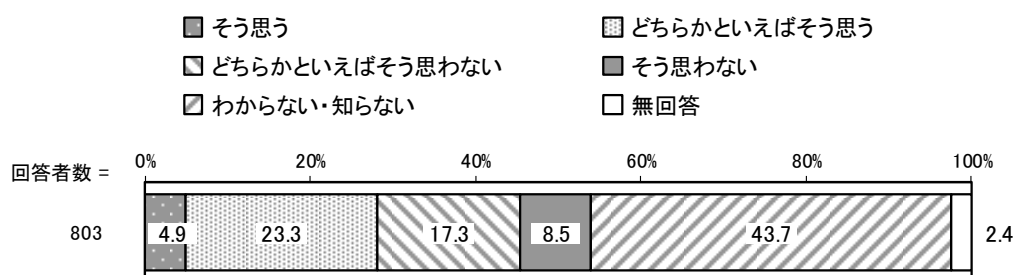
㉒ 文化財の調査・保護が十分に行われていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 26.3%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 14.9%となっています。



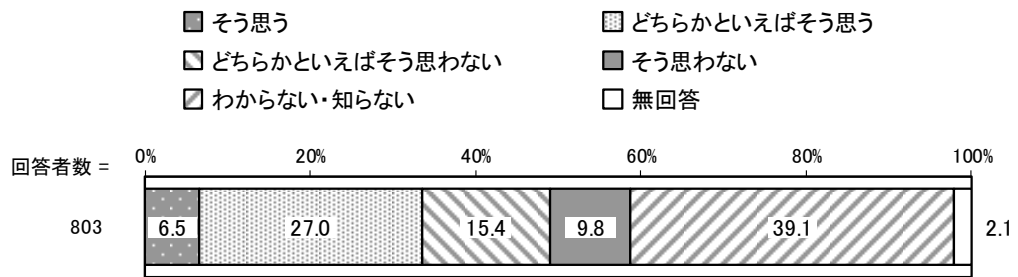
㉓ 遺跡や文化財を活用したイベントやシンポジウムが充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 23.3%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 17.3%となっています。



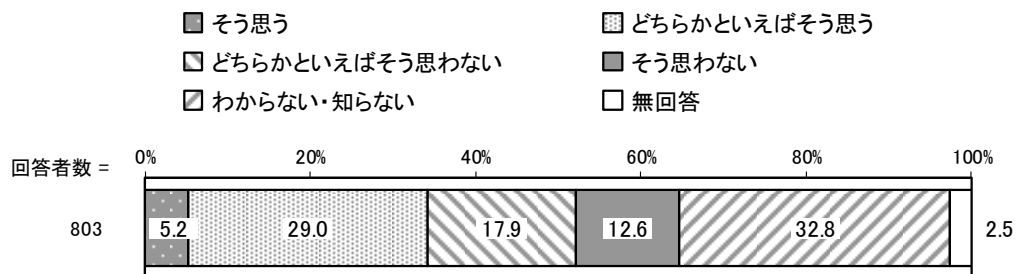
②④ 資料館・歴史館の展示内容が充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 27.0%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 15.4%となっています。



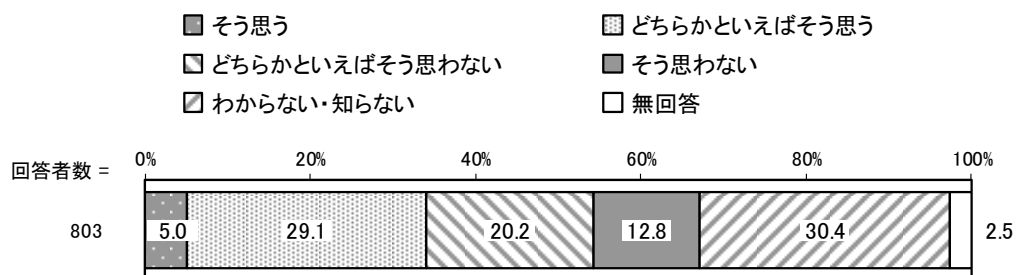
②⑤ 体育施設が十分に利用されていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 29.0%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 17.9%となっています。



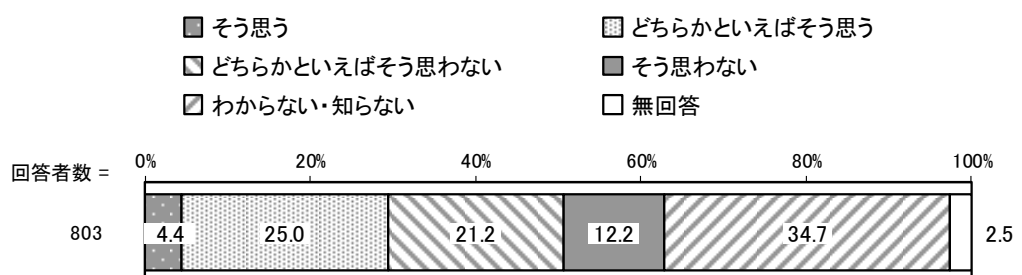
②⑥ スポーツ活動やイベントが充実していると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 29.1%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 20.2%となっています。



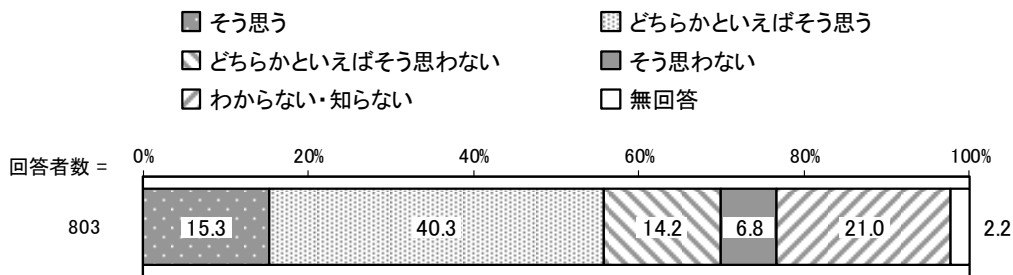
②⑦ 生涯スポーツが十分に推進されていると思いますか

「わからない・知らない」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 25.0%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 21.2%となっています。



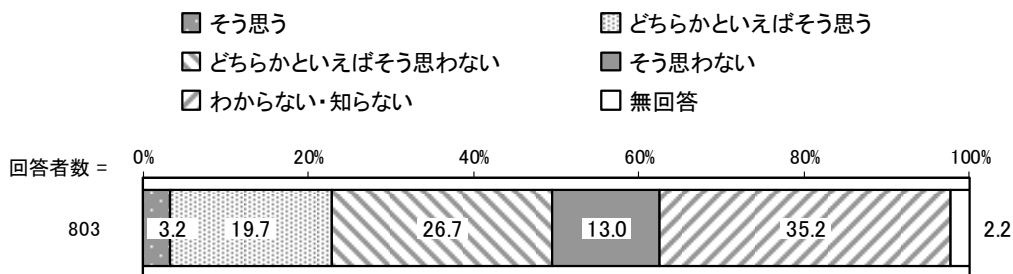
⑳ 図書館サービスが充実していると思いますか

「どちらかといえばそう思う」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「わからない・知らない」の割合が 21.0%、「そう思う」の割合が 15.3%となっています。



㉑ 市民の交流機会が充実していると思いますか

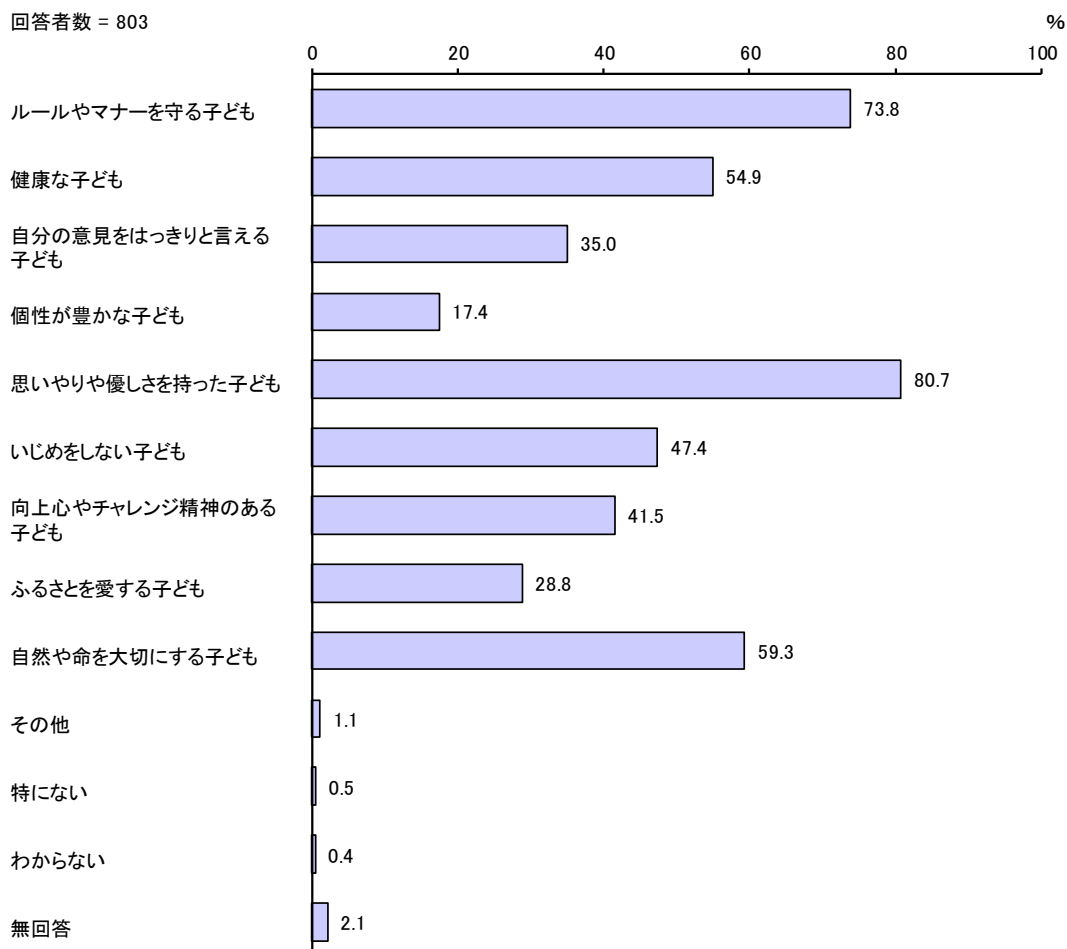
「わからない・知らない」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が 26.7%、「どちらかといえばそう思う」の割合が 19.7%となっています。



(3) 就学前教育・保育や学校教育について

問7 あなたは、米原市の子どもたちに、どのような子どもになってほしいと思いますか。(主なものを5つまでに○)

「思いやりや優しさを持った子ども」の割合が80.7%と最も高く、次いで「ルールやマナーを守る子ども」の割合が73.8%、「自然や命を大切に子ども」の割合が59.3%となっています。



【子どもの有無別】

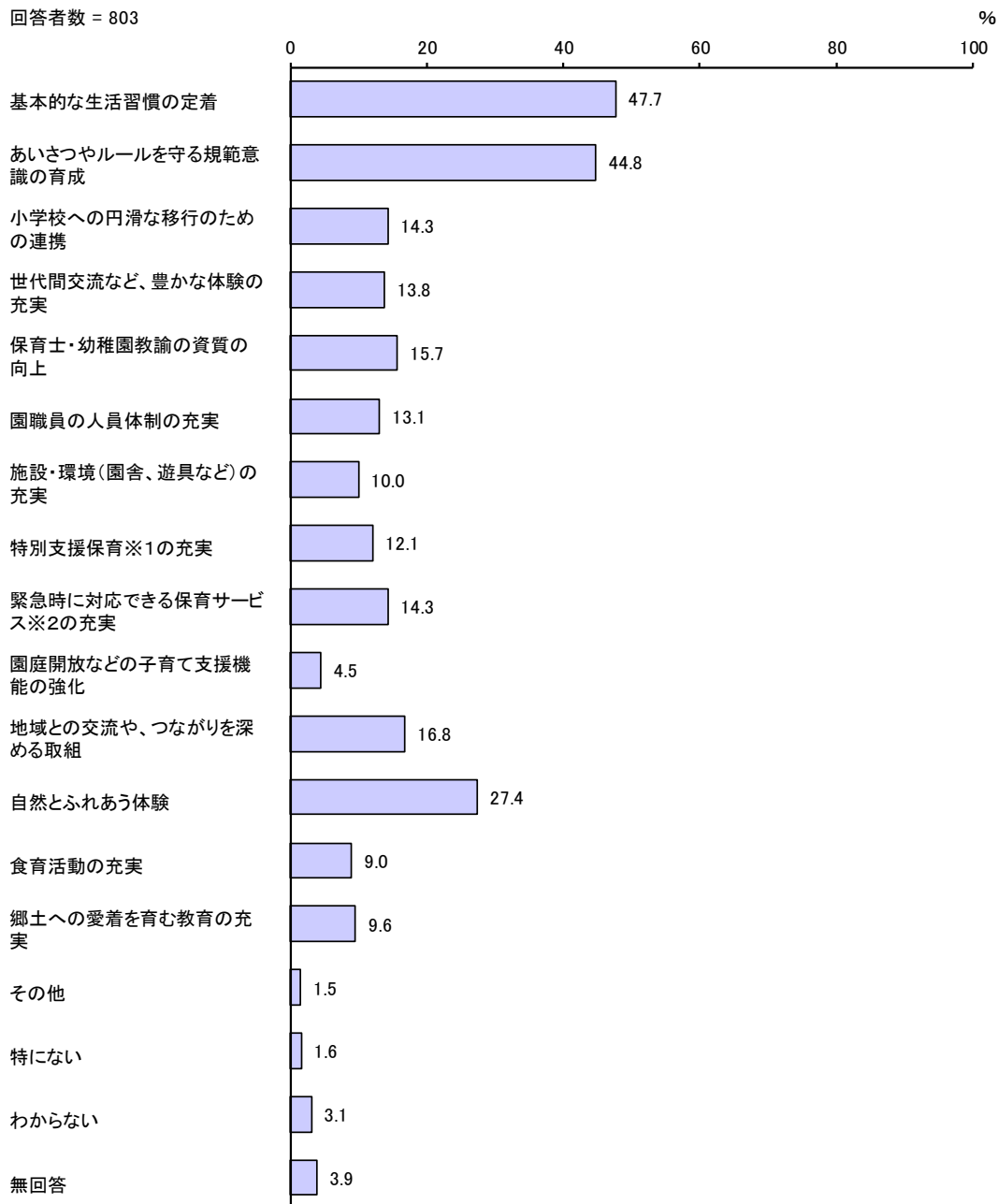
子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「ルールやマナーを守る子ども」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	ルールやマナーを守る子ども	健康な子ども	自分の意見をはっきりと言える子ども	個性が豊かな子ども	思いやりや優しさを持った子ども	いじめをしない子ども	向上心やチャレンジ精神のある子ども	ふるさとを愛する子ども	自然や命を大切にする子ども	その他	特にない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	77.2	60.9	44.6	22.8	84.8	55.4	50.0	17.4	57.6	3.3	—	—	1.1
小学生の子どもがいる	94	72.3	52.1	45.7	23.4	89.4	54.3	60.6	13.8	57.4	—	—	—	1.1
中学生の子どもがいる	51	76.5	60.8	37.3	19.6	82.4	49.0	56.9	21.6	60.8	2.0	—	—	—
高校生の子どもがいる	41	75.6	58.5	29.3	12.2	90.2	56.1	53.7	22.0	58.5	—	—	—	—
大学生の子どもがいる	47	76.6	51.1	29.8	12.8	85.1	61.7	46.8	34.0	57.4	—	—	—	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	100.0	42.9	14.3	—	85.7	28.6	57.1	57.1	28.6	—	—	—	—
社会人の子どもがいる	418	72.5	57.9	33.3	17.2	79.7	44.0	41.1	30.6	61.2	1.0	0.2	0.5	2.9
現在、子どもはいない	180	73.9	47.2	32.2	15.6	74.4	47.2	28.3	35.0	55.6	0.6	1.7	0.6	1.7

問8 あなたは、米原市の就学前教育・保育の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。（主なもの3つまでに○）

「基本的な生活習慣の定着」の割合が47.7%と最も高く、次いで「あいさつやルールを守る規範意識の育成」の割合が44.8%、「自然とふれあう体験」の割合が27.4%となっています。



【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、高校生の子どもがいるで「基本的な生活習慣の定着」の割合が高くなっています。

単位：％

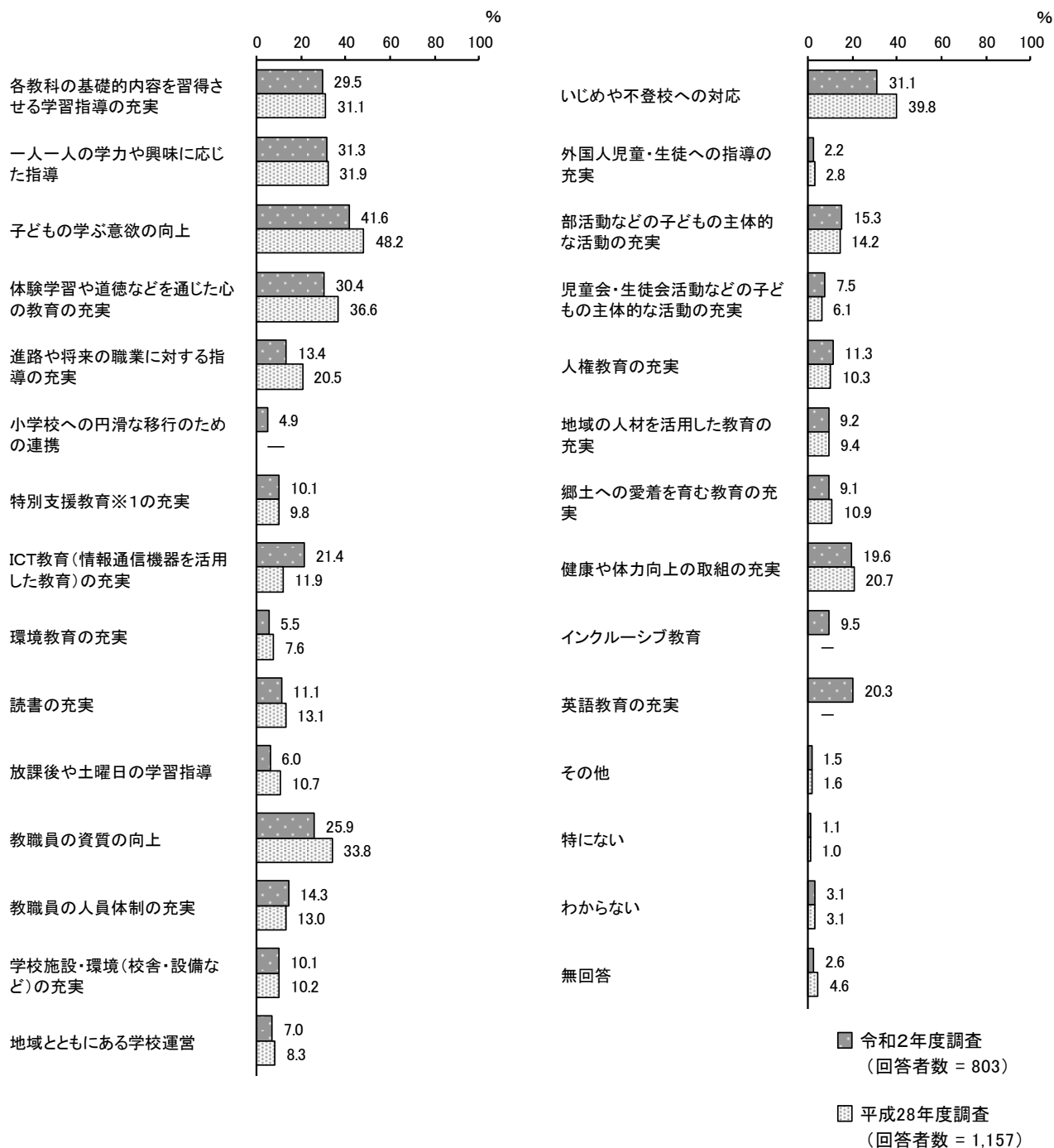
区分	有効回答数(件)	基本的な生活習慣の定着	あいさつやルールを守る規範意識の育成	小学校への円滑な移行のための連携	世代間交流など、豊かな体験の充実	保育士・幼稚園教諭の資質の向上	園職員の人員体制の充実	施設・環境(園舎、遊具など)の充実	特別支援保育※1の充実	緊急時に対応できる保育サービス※2の充実
就学前の子どもがいる	92	47.8	41.3	26.1	9.8	14.1	18.5	14.1	6.5	21.7
小学生の子どもがいる	94	55.3	45.7	25.5	11.7	14.9	11.7	14.9	14.9	11.7
中学生の子どもがいる	51	52.9	45.1	19.6	11.8	11.8	15.7	15.7	11.8	15.7
高校生の子どもがいる	41	61.0	56.1	22.0	19.5	19.5	14.6	9.8	9.8	22.0
大学生の子どもがいる	47	42.6	34.0	21.3	14.9	23.4	10.6	14.9	19.1	19.1
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	—	14.3	—	42.9	28.6	—	28.6	28.6	28.6
社会人の子どもがいる	418	48.6	46.2	12.2	13.9	18.2	11.5	8.1	13.2	13.4
現在、子どもはいない	180	42.8	43.9	11.7	15.0	11.7	14.4	8.9	10.0	13.9

区分	子育て支援機能の強化	園庭開放などの取り組み	地域との交流や、つながりを深める取組	自然とふれあう体験	食育活動の充実	郷土への愛着を育む教育の充実	その他	特になし	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	10.9	10.9	10.9	28.3	14.1	1.1	5.4	—	—	6.5
小学生の子どもがいる	4.3	4.3	17.0	26.6	6.4	2.1	1.1	2.1	1.1	4.3
中学生の子どもがいる	3.9	3.9	15.7	25.5	3.9	3.9	—	3.9	2.0	2.0
高校生の子どもがいる	2.4	2.4	12.2	14.6	7.3	7.3	—	—	—	—
大学生の子どもがいる	4.3	4.3	17.0	19.1	4.3	12.8	—	2.1	4.3	4.3
その他の教育機関に通っている子どもがいる	—	—	28.6	28.6	14.3	28.6	—	—	—	—
社会人の子どもがいる	3.3	3.3	17.7	29.4	8.6	10.5	1.0	1.7	2.4	3.8
現在、子どもはいない	5.0	5.0	17.2	23.9	8.3	12.8	1.7	2.8	6.7	2.8

問9 あなたは、米原市の学校教育の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。

「子どもの学ぶ意欲の向上」の割合が41.6%と最も高く、次いで「一人一人の学力や興味に応じた指導」の割合が31.3%、「いじめや不登校への対応」の割合が31.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「ICT教育（情報通信機器を活用した教育）の充実」の割合が増加しています。一方、「子どもの学ぶ意欲の向上」「体験学習や道徳などを通じた心の教育の充実」「進路や将来の職業に対する指導の充実」「教職員の資質の向上」「いじめや不登校への対応」の割合が減少しています。



※平成28年度調査に「小学校への円滑な移行のための連携」「インクルーシブ教育」「英語教育の充実」の項目はありませんでした。

【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「体験学習や道德などを通じた心の教育の充実」の割合が、就学前の子どもがいる、小学生の子どもがいるで「子どもの学ぶ意欲の向上」の割合が高くなっています。

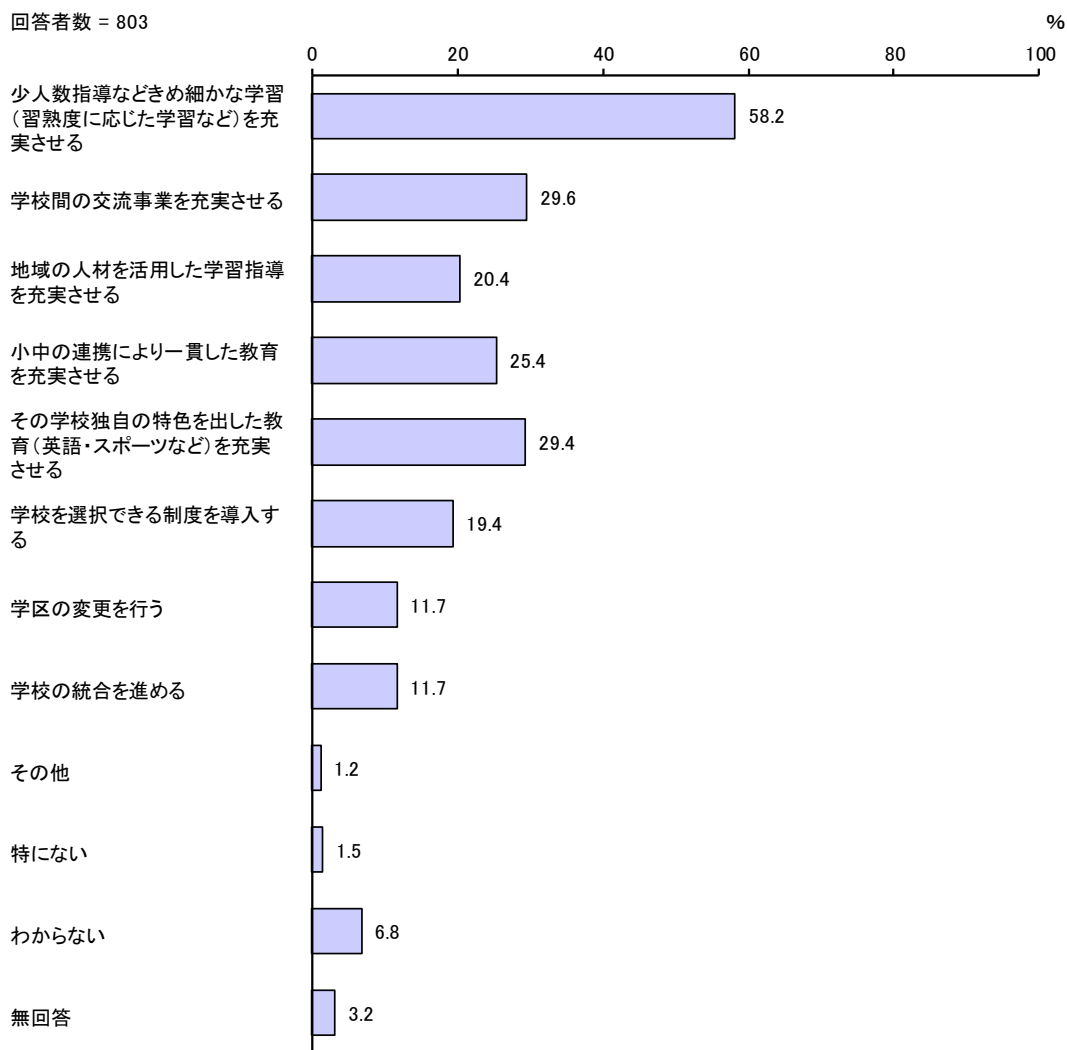
単位：％

区分	有効回答数(件)	各教科の基礎的内容を習得させる学習指導の充実	一人一人の学力や興味に応じた指導	子どもの学ぶ意欲の向上	体験学習や道德などを通じた心の教育の充実	進路や将来の職業に対する指導の充実	小学校への円滑な移行のための連携	特別支援教育の充実	ICT教育(情報通信機器を活用した教育)の充実	環境教育の充実	読書の充実	放課後や土曜日の学習指導	教職員の資質の向上	教職員の人員体制の充実	学校施設・環境(校舎・設備など)の充実
就学前の子どもがいる	92	41.3	30.4	52.2	31.5	17.4	6.5	12.0	23.9	3.3	9.8	5.4	32.6	21.7	16.3
小学生の子どもがいる	94	48.9	28.7	51.1	27.7	17.0	5.3	10.6	33.0	3.2	10.6	16.0	33.0	16.0	11.7
中学生の子どもがいる	51	41.2	35.3	37.3	25.5	27.5	3.9	9.8	43.1	2.0	15.7	17.6	29.4	21.6	15.7
高校生の子もがいる	41	36.6	43.9	41.5	29.3	14.6	2.4	2.4	26.8	—	9.8	9.8	36.6	22.0	17.1
大学生の子どもがいる	47	34.0	34.0	36.2	23.4	14.9	2.1	14.9	19.1	4.3	21.3	8.5	21.3	17.0	23.4
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	—	28.6	14.3	57.1	14.3	—	14.3	—	14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3
社会人の子どもがいる	418	27.5	30.9	40.0	33.5	9.6	4.3	12.4	19.1	6.7	11.2	4.3	26.6	12.4	8.1
現在、子どもはいない	180	25.0	32.2	38.9	23.3	16.1	6.1	6.7	19.4	6.1	11.7	4.4	20.0	12.8	9.4

区分	地域とともにある学校運営	いじめや不登校への対応	外国人児童・生徒への指導の充実	部活動などの子ども主体的な活動の充実	児童会・生徒会活動などの子どもの主体的な活動の充実	人権教育の充実	地域の人材を活用した教育の充実	郷土への愛着を育む教育の充実	健康や体力向上の取組の充実	インクルーシブ教育※2	英語教育の充実	その他	特にない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	6.5	28.3	—	13.0	6.5	13.0	2.2	1.1	29.3	10.9	22.8	4.3	—	2.2	2.2
小学生の子どもがいる	2.1	28.7	1.1	16.0	3.2	11.7	2.1	—	20.2	6.4	28.7	1.1	—	—	2.1
中学生の子どもがいる	3.9	15.7	2.0	19.6	7.8	11.8	3.9	2.0	15.7	9.8	23.5	—	—	—	—
高校生の子もがいる	4.9	26.8	—	24.4	—	17.1	7.3	2.4	24.4	7.3	22.0	—	—	—	—
大学生の子どもがいる	6.4	34.0	—	29.8	6.4	12.8	4.3	10.6	4.3	10.6	23.4	—	—	2.1	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	28.6	14.3	—	42.9	14.3	14.3	14.3	—	14.3	14.3	14.3	—	—	—	—
社会人の子どもがいる	6.7	32.1	1.9	14.4	8.6	11.0	11.5	11.5	22.0	10.0	17.9	1.7	1.2	3.3	2.4
現在、子どもはいない	8.9	32.2	5.0	14.4	7.2	10.0	10.0	10.6	12.8	8.3	18.9	0.6	2.2	5.0	2.8

問10 あなたは、小規模な学校の運営について、どのようにしていけばよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

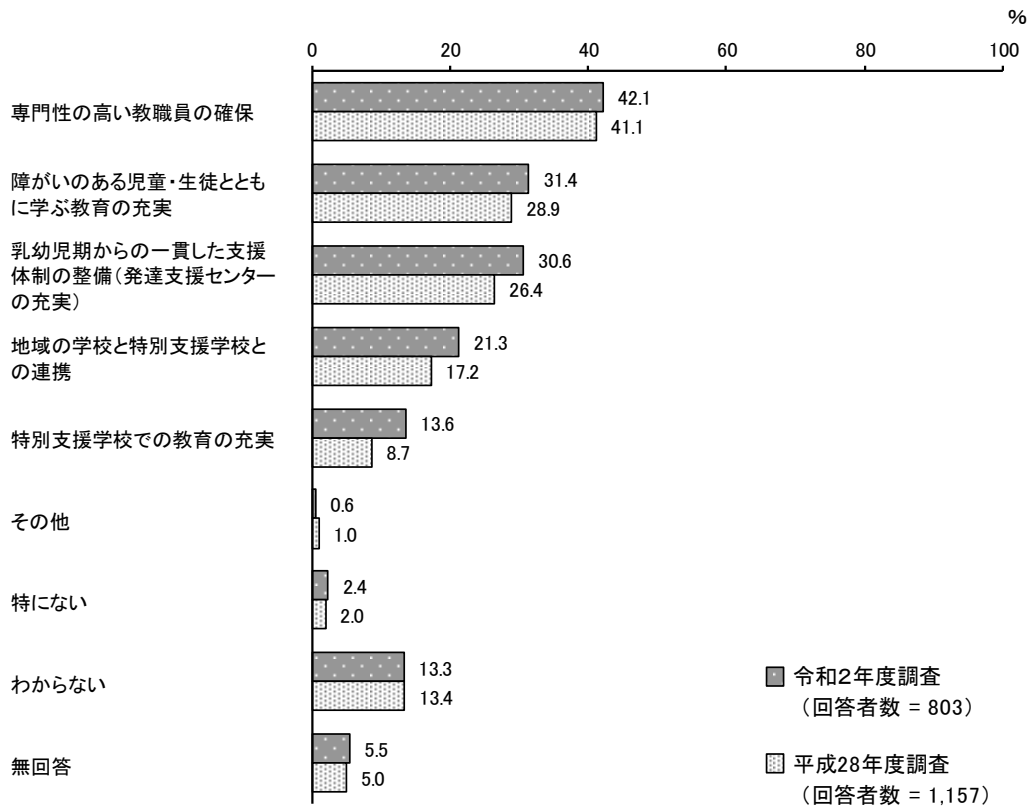
「少人数指導などきめ細かな学習（習熟度に応じた学習など）を充実させる」の割合が58.2%と最も高く、次いで「学校間の交流事業を充実させる」の割合が29.6%、「その学校独自の特色を出した教育（英語・スポーツなど）を充実させる」の割合が29.4%となっています。



問11 あなたは、特別支援教育の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。
(主なものを2つまでに○)

「専門性の高い教職員の確保」の割合が42.1%と最も高く、次いで「障がいのある児童・生徒とともに学ぶ教育の充実」の割合が31.4%、「乳幼児期からの一貫した支援体制の整備（発達支援センターの充実）」の割合が30.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、高校生の子どもがいる、大学生の子どもがいるで「専門性の高い教職員の確保」の割合が高くなっています。

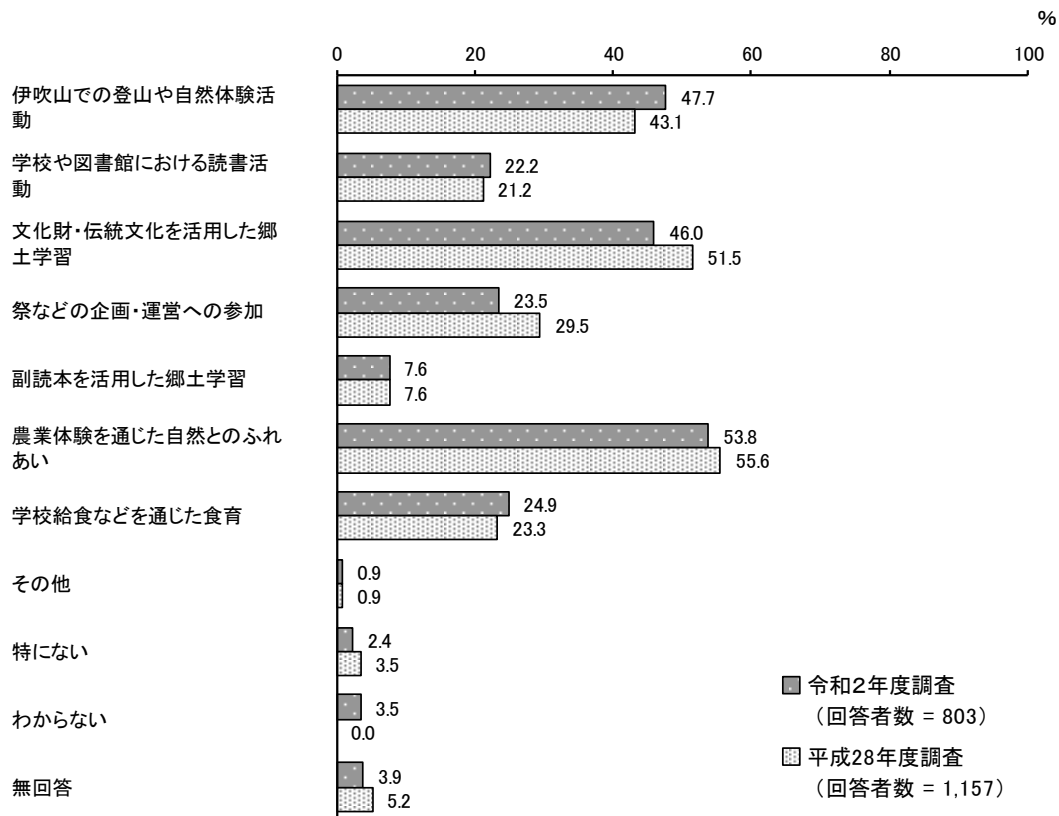
単位：％

区分	有効回答数(件)	専門性の高い教職員の確保	障がいのある児童・生徒とともに学ぶ教育の充実	乳幼児期からの一貫した支援体制の整備(発達支援センター)の充実	地域の学校と特別支援学校※2との連携	特別支援学校での教育の充実	その他	特にない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	42.4	35.9	41.3	25.0	10.9	—	2.2	9.8	3.3
小学生の子どもがいる	94	38.3	31.9	33.0	22.3	12.8	1.1	1.1	16.0	4.3
中学生の子どもがいる	51	39.2	25.5	29.4	19.6	11.8	2.0	2.0	23.5	3.9
高校生の子どもがいる	41	61.0	19.5	29.3	14.6	14.6	—	2.4	12.2	4.9
大学生の子どもがいる	47	51.1	8.5	42.6	34.0	12.8	—	—	12.8	2.1
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	28.6	42.9	14.3	28.6	—	—	—	28.6	—
社会人の子どもがいる	418	42.6	29.7	32.3	18.2	14.4	0.2	1.4	13.9	6.7
現在、子どもはいない	180	39.4	37.8	23.9	23.9	11.7	1.7	5.0	11.7	4.4

問12 あなたは、自然、歴史・文化を生かした子どもの教育を進めていくためにどのような取組が必要だと思いますか。(主なものを3つまでに○)

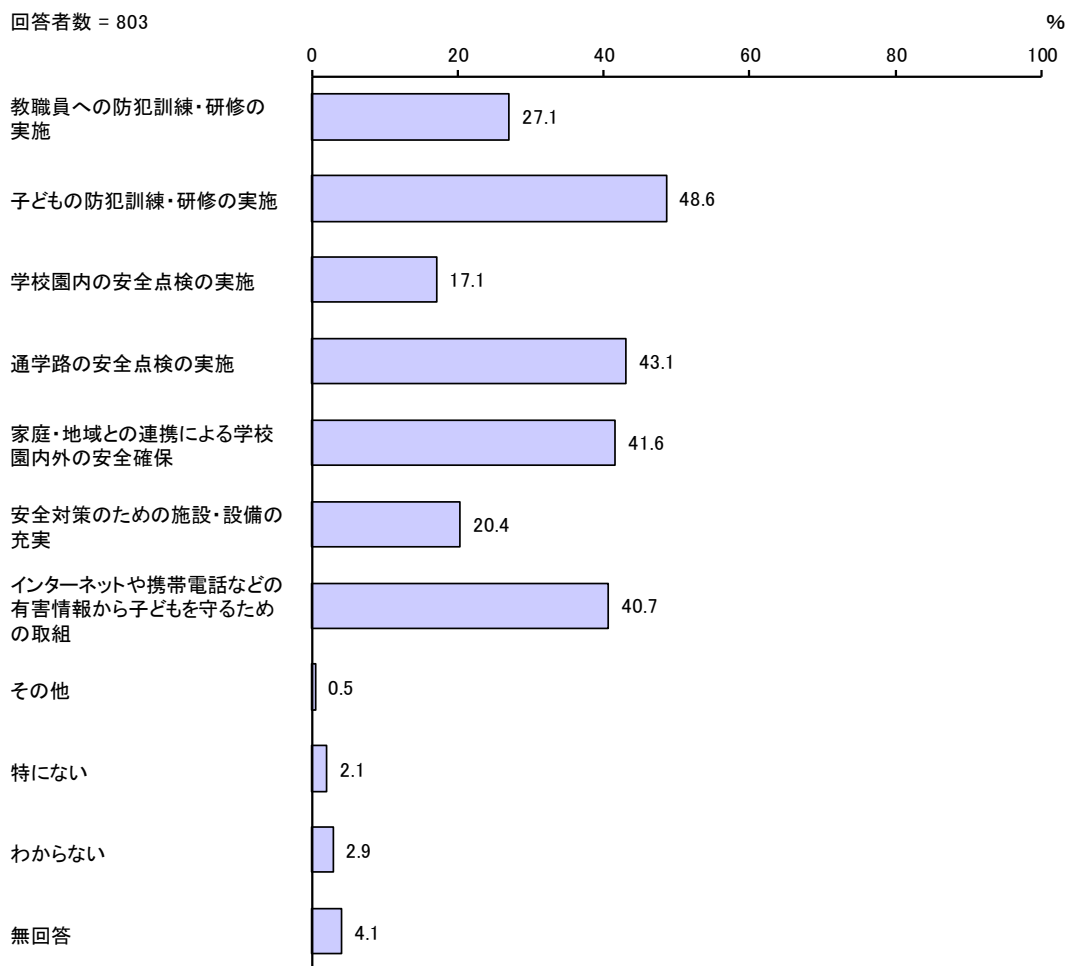
「農業体験を通じた自然とのふれあい」の割合が53.8%と最も高く、次いで「伊吹山での登山や自然体験活動」の割合が47.7%、「文化財・伝統文化を活用した郷土学習」の割合が46.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「文化財・伝統文化を活用した郷土学習」「祭などの企画・運営への参加」の割合が減少しています。



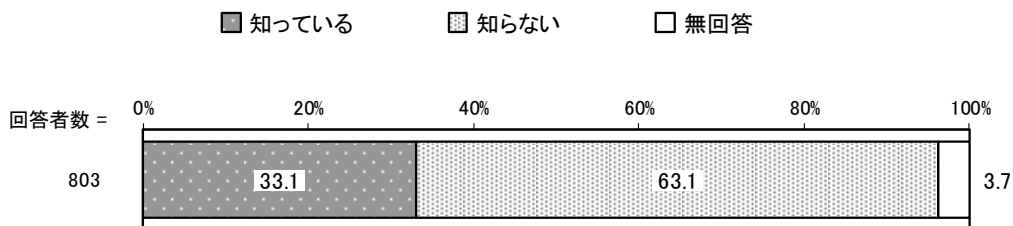
問13 あなたは、学校園の安全について、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（主なもの3つまでに○）

「子どもの防犯訓練・研修の実施」の割合が48.6%と最も高く、次いで「通学路の安全点検の実施」の割合が43.1%、「家庭・地域との連携による学校園内外の安全確保」の割合が41.6%となっています。



問14 あなたは、米原市が行っている給付型奨学金制度を知っていますか。（1つだけ○）

「知っている」の割合が33.1%、「知らない」の割合が63.1%となっています。

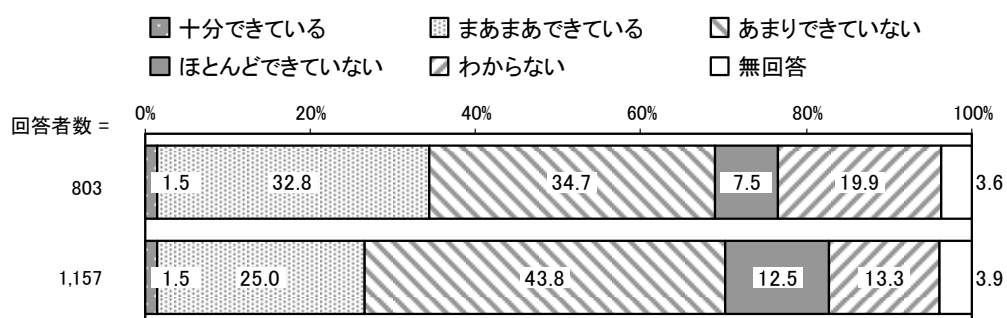


(4) 家庭・地域における教育について

問15 あなたは、一般的にみて、最近、しつけや学習など家庭での教育が十分にできていると思いますか。(1つだけ○)

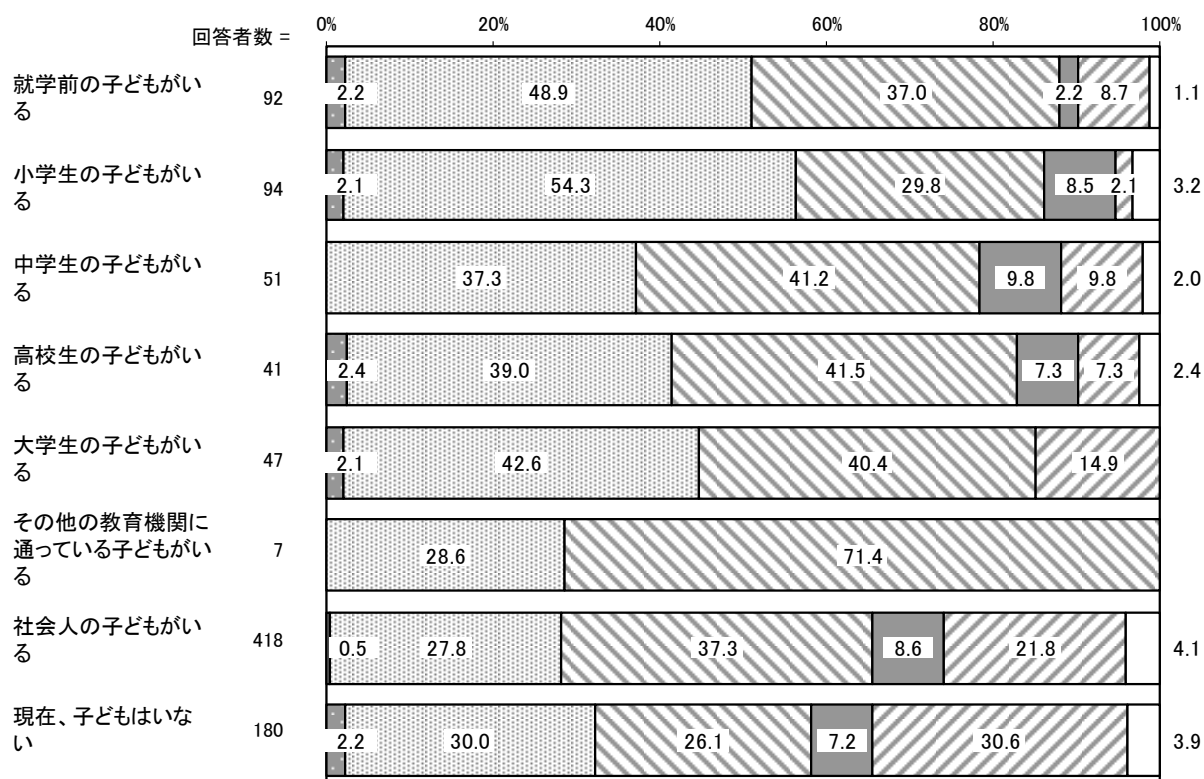
「あまりできていない」の割合が34.7%と最も高く、次いで「まあまあできている」の割合が32.8%、「わからない」の割合が19.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「まあまあできている」「わからない」の割合が増加しています。一方、「あまりできていない」の割合が減少しています。



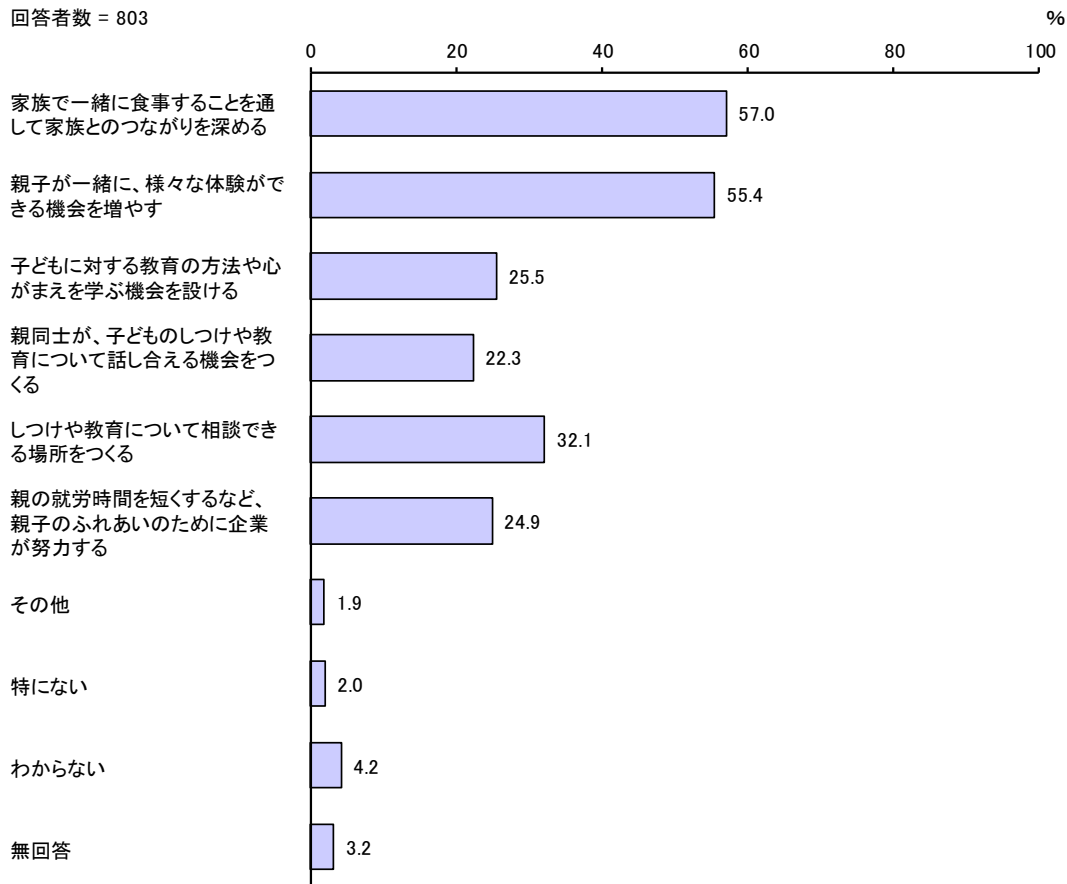
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「あまりできていない」の割合が、小学生の子どもがいるで「まあまあできている」の割合が高くなっています。



問 16 あなたは、「家庭の教育力」を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。（主なもの3つまでに○）

「家族と一緒に食事することを通して家族とのつながりを深める」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「親子と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす」の割合が 55.4%、「しつけや教育について相談できる場所をつくる」の割合が 32.1%となっています。



【子どもの有無別】

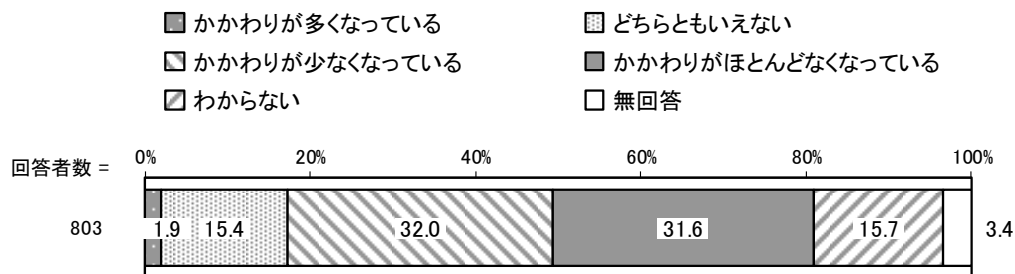
子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「家族と一緒に食事することを通して家族とのつながりを深める」の割合が、就学前の子どもがいるで「親子と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に食事することを通して家族とのつながりを深める	親子と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす	子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ機会を設ける	親同士が、子どものしつけや教育について話し合える機会をつくる	しつけや教育について相談できる場所をつくる	親の就労時間を短くするなど、親子のふれあいのために企業が努力する	その他	特になし	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	62.0	65.2	29.3	14.1	33.7	43.5	5.4	—	3.3	1.1
小学生の子どもがいる	94	62.8	52.1	28.7	13.8	29.8	29.8	3.2	1.1	2.1	3.2
中学生の子どもがいる	51	56.9	45.1	27.5	15.7	29.4	23.5	3.9	3.9	3.9	2.0
高校生の子どもがいる	41	56.1	46.3	31.7	22.0	34.1	24.4	4.9	—	2.4	2.4
大学生の子どもがいる	47	51.1	57.4	21.3	36.2	36.2	17.0	6.4	6.4	—	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	71.4	42.9	28.6	42.9	14.3	28.6	14.3	—	—	—
社会人の子どもがいる	418	56.9	57.9	25.8	25.1	31.1	19.9	1.2	1.7	5.3	3.6
現在、子どもはいない	180	52.8	45.6	23.9	21.7	33.9	25.6	1.1	3.9	4.4	3.3

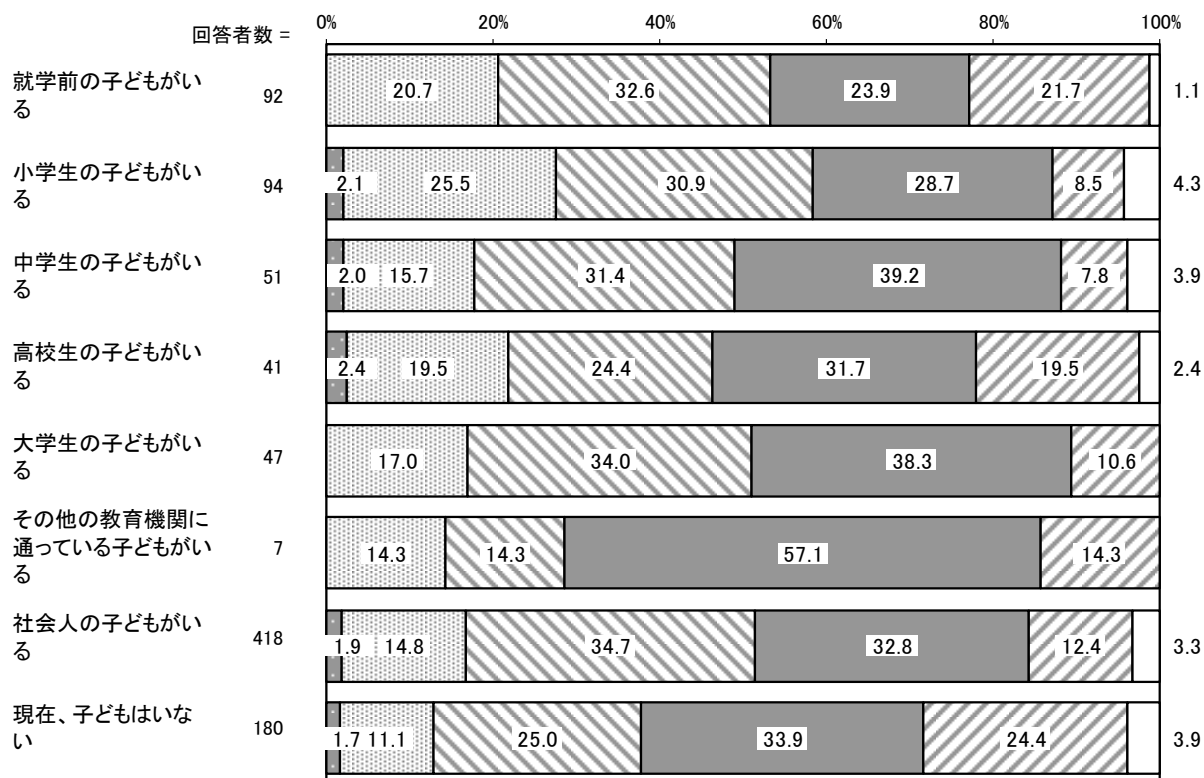
問17 あなたは、地域における大人と子どものかかわりについてどのように感じますか。

「かかわりが少なくなっている」の割合が32.0%と最も高く、次いで「かかわりがほとんどなくなっている」の割合が31.6%、「わからない」の割合が15.7%となっています。



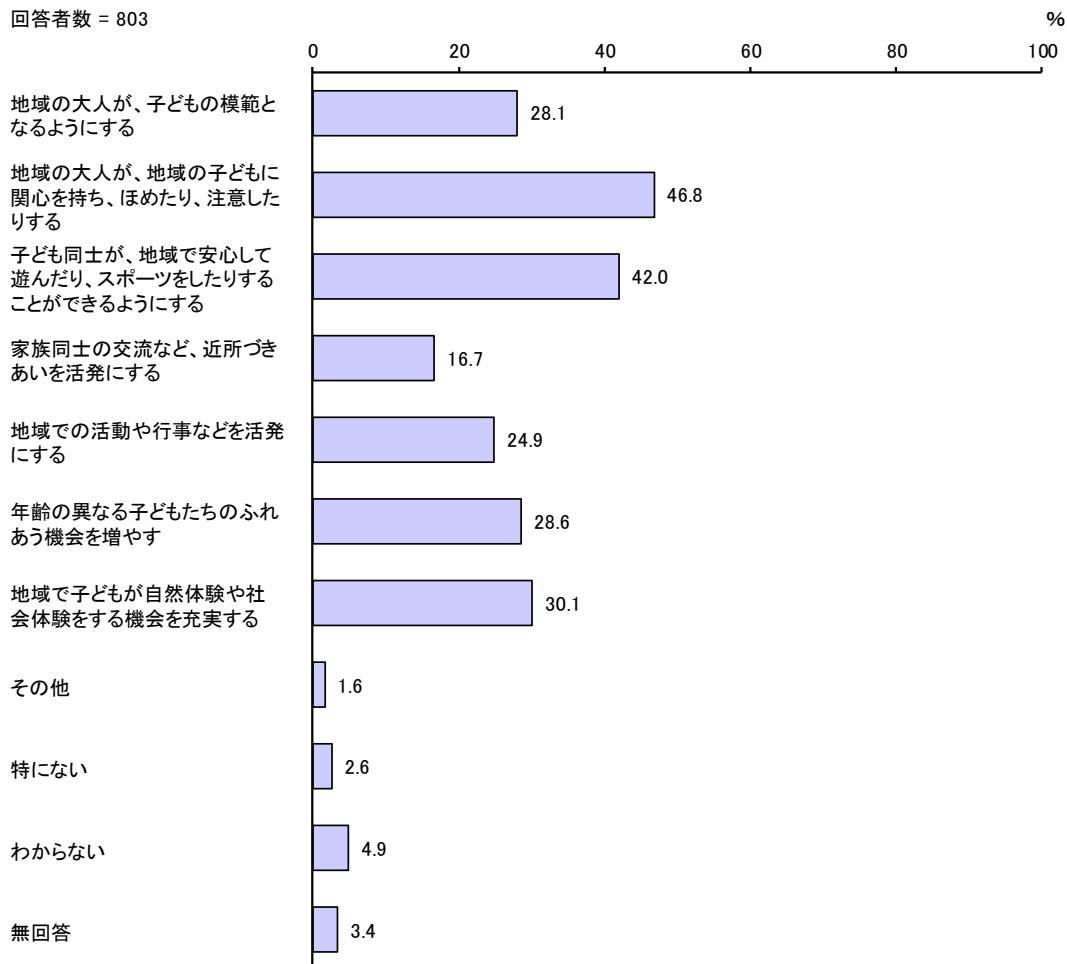
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「かかわりがほとんどなくなっている」の割合が高くなっています。



問 18 あなたは、「地域の教育力」を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。（主なもの3つまでに○）

「地域の大人が、地域の子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする」の割合が46.8%と最も高く、次いで「子ども同士が、地域で安心して遊んだり、スポーツをしたりすることができるようにする」の割合が42.0%、「地域で子どもが自然体験や社会体験をする機会を充実する」の割合が30.1%となっています。



【中学校区別】

中学校区別で見ると、他に比べ、米原中学校区で「子ども同士が、地域で安心して遊んだり、スポーツをしたりすることができるようにする」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	地域の大人が、子どもの模範となるようにする	地域の大人が、地域の子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする	子ども同士が、地域で安心して遊んだり、スポーツをしたりすることができるようにする	家族同士の交流など、近所つきあいを活発にする	地域での活動や行事などを活発にする	年齢の異なる子どもたちのふれあう機会を増やす	地域で子どもが自然体験や社会体験をする機会を充実する	その他	特になし	わからない	無回答
柏原中学校区	76	32.9	42.1	43.4	18.4	26.3	28.9	28.9	1.3	5.3	2.6	3.9
大東中学校区	182	30.8	44.5	41.8	18.7	24.2	29.1	23.1	0.5	2.7	4.4	5.5
伊吹山中学校区	119	26.9	46.2	37.8	18.5	22.7	36.1	26.1	3.4	—	9.2	—
米原中学校区	163	30.1	49.1	48.5	11.0	23.9	20.9	33.1	1.2	2.5	5.5	1.2
河南中学校区	77	22.1	48.1	32.5	16.9	24.7	36.4	27.3	1.3	5.2	3.9	9.1
双葉中学校区	181	24.3	50.3	41.4	18.2	26.5	27.1	39.8	2.2	2.2	3.3	2.8

【子どもの有無別】

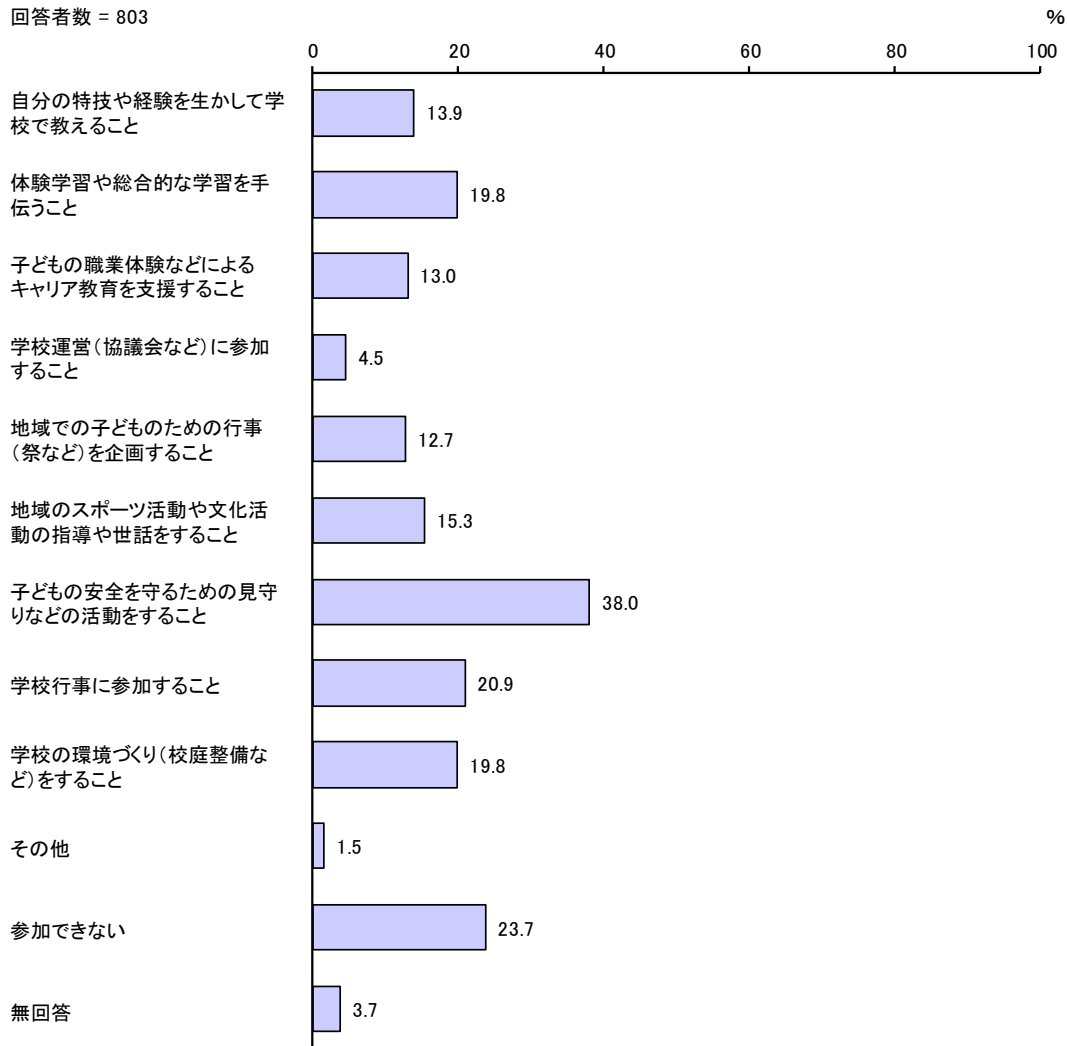
子どもの有無別でみると、他に比べ、就学前の子どもがいるで「子ども同士が、地域で安心して遊んだり、スポーツをしたりすることができるようにする」の割合が、社会人の子どもがいるで「地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	地域の大人が、子どもの模範となるようにする	地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする	子ども同士が、地域で安心して遊んだり、スポーツをしたりすることができるようにする	家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする	地域での活動や行事などを活発にする	年齢の異なる子どもたちのふれあう機会を増やす	地域で子どもが自然体験や社会体験をする機会を充実する	その他	特にない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	28.3	35.9	57.6	14.1	26.1	29.3	41.3	4.3	2.2	3.3	2.2
小学生の子どもがいる	94	36.2	42.6	52.1	8.5	23.4	26.6	28.7	5.3	6.4	—	4.3
中学生の子どもがいる	51	27.5	43.1	45.1	9.8	19.6	21.6	29.4	5.9	7.8	2.0	2.0
高校生の子どもがいる	41	41.5	48.8	41.5	19.5	14.6	24.4	29.3	2.4	2.4	4.9	2.4
大学生の子どもがいる	47	31.9	42.6	36.2	23.4	23.4	25.5	36.2	—	4.3	4.3	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	—	57.1	57.1	28.6	28.6	28.6	42.9	—	—	—	—
社会人の子どもがいる	418	25.1	53.8	38.5	20.1	26.6	29.2	27.5	1.0	1.4	5.5	3.8
現在、子どもはいない	180	33.3	37.2	39.4	15.0	20.0	28.9	27.8	1.1	4.4	6.1	2.8

問 19 あなたは、子どもたちのためにどのような活動に参加できますか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもの安全を守るための見守りなどの活動をする事」の割合が38.0%と最も高く、次いで「参加できない」の割合が23.7%、「学校行事に参加すること」の割合が20.9%となっています。



【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、30～39歳で「学校行事に参加すること」の割合が、60～69歳で「子どもの安全を守るための見守りなどの活動をする事」の割合が高くなっています。

単位：%

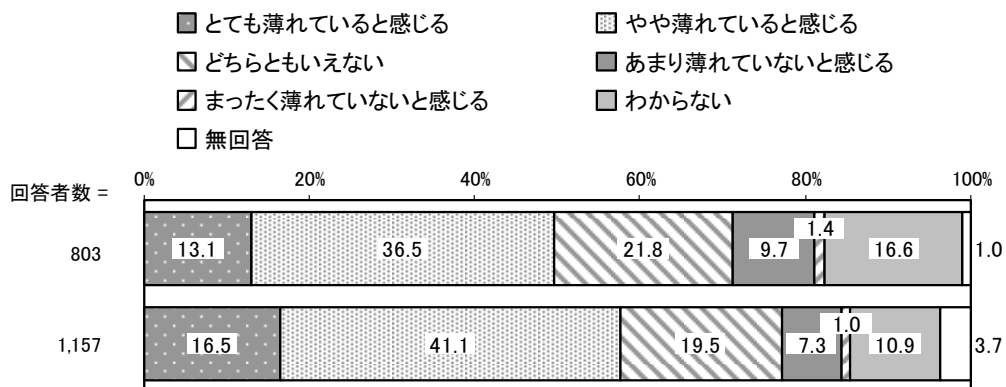
区分	有効回答数(件)	学校で教えること	自分の特技や経験を生かして学校で教えること	体験学習や総合的な学習を手伝うこと	子どもの職業体験などによるキャリア教育を支援すること	学校運営(協議会など)に参加すること	地域での子どものための行事(祭など)を企画すること	地域のスポーツ活動や文化活動の指導や世話をすること	子どもの安全を守るための見守りなどの活動をする事	学校行事に参加すること	学校の環境づくり(校庭整備など)をすること	その他	参加できない	無回答
18～19歳	12	16.7	8.3	16.7	—	—	16.7	33.3	—	8.3	—	41.7	—	
20～29歳	55	27.3	21.8	18.2	1.8	9.1	18.2	23.6	14.5	12.7	—	30.9	3.6	
30～39歳	109	22.0	24.8	20.2	2.8	11.0	18.3	36.7	49.5	26.6	2.8	17.4	—	
40～49歳	115	13.0	20.0	15.7	3.5	13.9	16.5	35.7	42.6	25.2	—	17.4	0.9	
50～59歳	126	7.9	22.2	11.9	5.6	11.1	17.5	32.5	20.6	20.6	1.6	22.2	2.4	
60～69歳	175	9.7	17.1	7.4	6.9	17.1	12.6	49.1	7.4	18.9	2.3	18.3	4.6	
70～79歳	169	13.6	18.9	13.0	4.7	11.8	13.6	42.0	7.7	16.6	1.8	31.4	7.1	
80歳以上	40	10.0	12.5	5.0	2.5	12.5	12.5	20.0	12.5	15.0	—	40.0	10.0	

(5) 子どもの健全な育成について

問 20 あなたは、今の子どもの道徳心や公共心についてどのように感じますか。(1つだけ○)

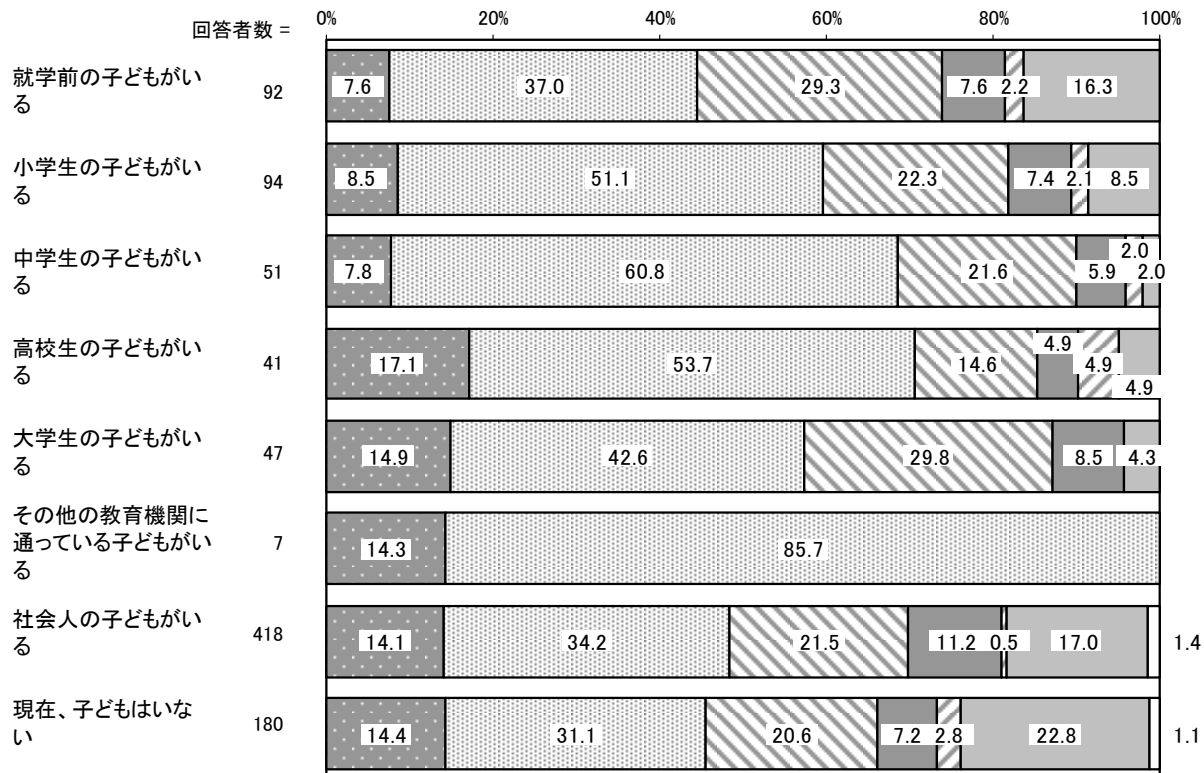
「やや薄れていると感じる」の割合が36.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が21.8%、「わからない」の割合が16.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。



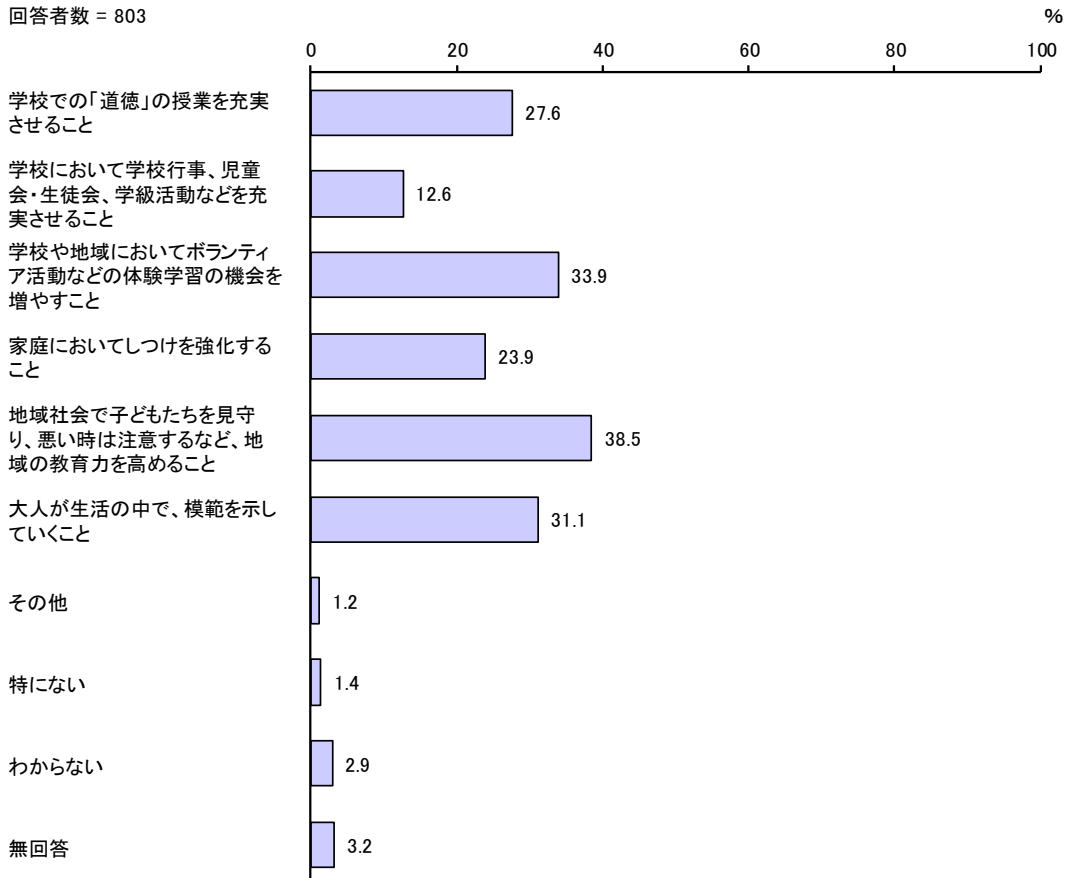
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、中学生の子どもがいるで「やや薄れていると感じる」の割合が高くなっています。



問 21 あなたは、子どもたちに社会的なマナーや公共心を身につけさせるためにはどのようなことが必要だと思いますか。(主なもの2つまでに○)

「地域社会で子どもたちを見守り、悪い時は注意するなど、地域の教育力を高めること」の割合が38.5%と最も高く、次いで「学校や地域においてボランティア活動などの体験学習の機会を増やすこと」の割合が33.9%、「大人が生活の中で、模範を示していくこと」の割合が31.1%となっています。



【子どもの有無別】

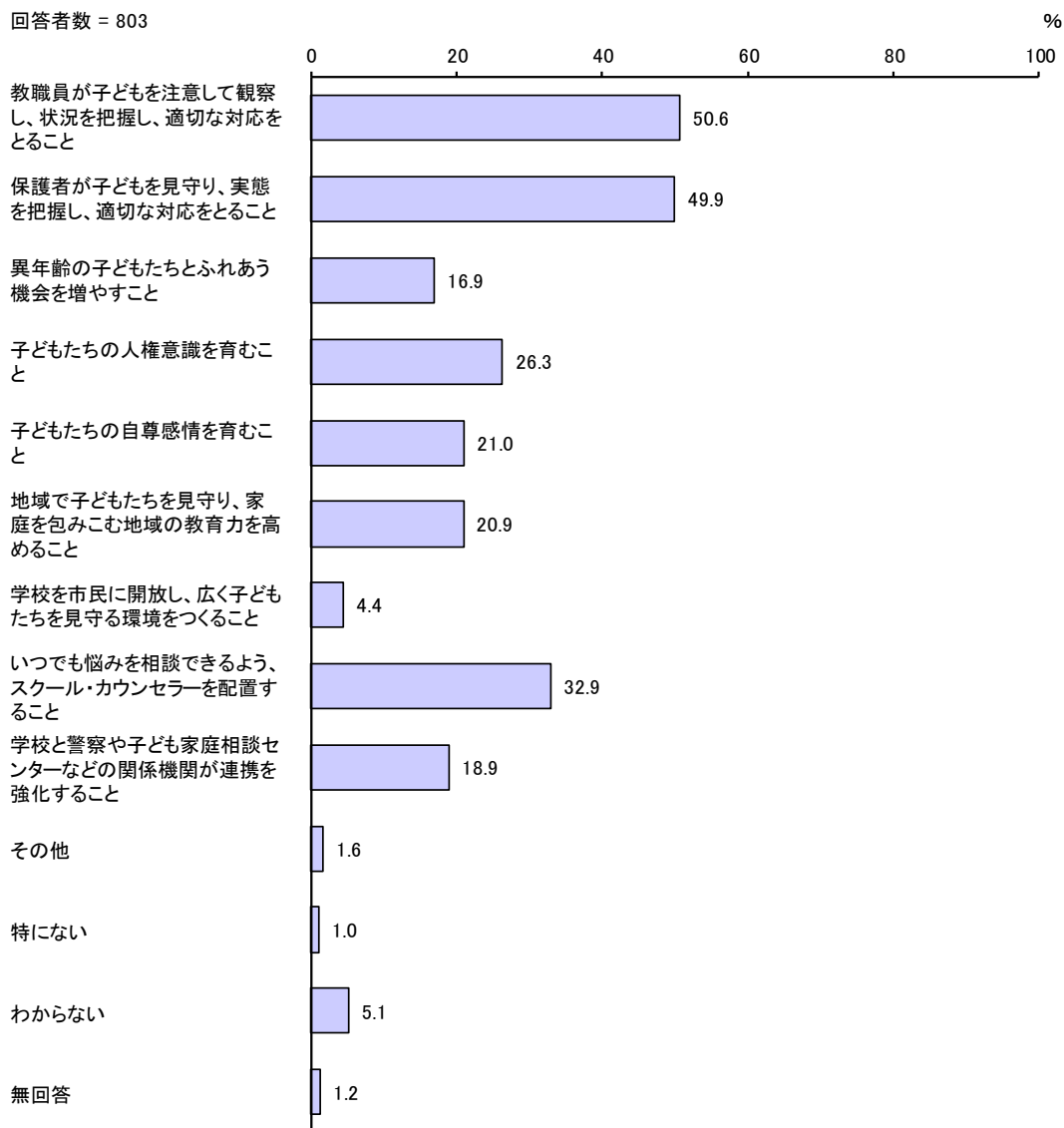
子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「地域社会で子どもたちを見守り、悪い時は注意するなど、地域の教育力を高めること」の割合が、中学生の子どもがいる「学校や地域においてボランティア活動などの体験学習の機会を増やすこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	学校での「道徳」の授業を充実させること	学校において学校行事、児童会・生徒会、学級活動などを充実させること	学校や地域においてボランティア活動などの体験学習の機会を増やすこと	家庭においてしつけを強化すること	地域社会で子どもたちを見守り、悪い時は注意するなど、地域の教育力を高めること	大人が生活の中で、模範を示していくこと	その他	特になし	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	27.2	13.0	38.0	27.2	27.2	40.2	3.3	—	2.2	5.4
小学生の子どもがいる	94	22.3	14.9	39.4	24.5	37.2	38.3	1.1	—	1.1	1.1
中学生の子どもがいる	51	9.8	9.8	51.0	19.6	35.3	45.1	—	—	2.0	2.0
高校生の子がいる	41	29.3	12.2	41.5	17.1	43.9	29.3	—	—	—	2.4
大学生の子どもがいる	47	27.7	8.5	31.9	23.4	40.4	44.7	—	2.1	2.1	4.3
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	—	28.6	42.9	42.9	57.1	14.3	—	—	—	—
社会人の子どもがいる	418	28.7	12.7	31.1	24.9	43.5	28.0	0.7	1.0	3.3	2.9
現在、子どもはいない	180	26.1	13.3	31.7	24.4	31.7	30.6	1.7	3.3	3.9	3.3

問 22 あなたは、いじめや問題行動などの問題を防止するためにはどのようなことが必要だと思いますか。(主なもの3つまでに○)

「教職員が子どもを注意して観察し、状況を把握し、適切な対応をとること」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「保護者が子どもを見守り、実態を把握し、適切な対応をとること」の割合が 49.9%、「いつでも悩みを相談できるよう、スクール・カウンセラーを配置すること」の割合が 32.9%となっています。



【子どもの有無別】

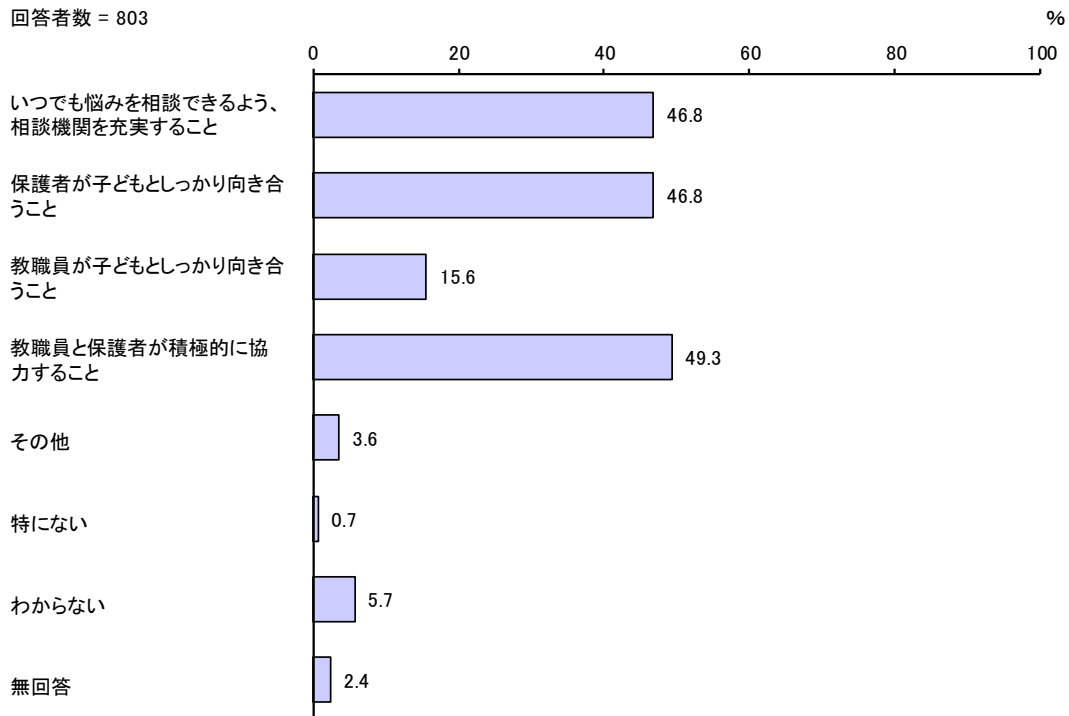
子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「教職員が子どもを注意して観察し、状況を把握し、適切な対応をとること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	教職員が子どもを注意して観察し、状況を把握し、適切な対応をとること	保護者が子どもを見守り、実態を把握し、適切な対応をとること	異年齢の子どもたちとふれあう機会を増やすこと	子どもたちの人権意識を育むこと	子どもたちの自尊感情を育むこと	地域で子どもたちを見守り、家庭を包みこむ地域の教育力を高めること	学校を市民に開放し、広く子どもたちを見守る環境をつくること	いつでも悩みを相談できるよう、スクール・カウンセラーを配置すること	学校と警察や子ども家庭相談センターなどの関係機関が連携を強化すること	その他	特になし	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	48.9	55.4	9.8	32.6	44.6	13.0	3.3	30.4	19.6	5.4	1.1	1.1	1.1
小学生の子どもがいる	94	56.4	61.7	12.8	25.5	34.0	11.7	3.2	35.1	13.8	3.2	—	—	1.1
中学生の子どもがいる	51	45.1	58.8	7.8	27.5	43.1	19.6	2.0	29.4	13.7	2.0	—	—	—
高校生の子どもがいる	41	58.5	46.3	12.2	43.9	29.3	17.1	4.9	34.1	9.8	—	—	4.9	—
大学生の子どもがいる	47	48.9	66.0	17.0	23.4	21.3	31.9	8.5	34.0	12.8	—	—	4.3	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	71.4	42.9	14.3	28.6	14.3	14.3	—	28.6	—	—	—	14.3	—
社会人の子どもがいる	418	52.6	51.7	17.9	23.9	14.8	25.1	3.8	34.4	18.4	0.5	1.0	5.5	1.7
現在、子どもはいない	180	46.1	40.0	17.8	26.7	18.3	15.6	3.9	31.7	23.9	2.8	1.7	8.3	1.1

問 23 あなたは、子どもの不登校やひきこもりを改善するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(主なものを2つまでに○)

「教職員と保護者が積極的に協力すること」の割合が49.3%と最も高く、次いで「いつでも悩みを相談できるよう、相談機関を充実すること」、「保護者が子どもとしっかり向き合うこと」の割合が46.8%となっています。



【子どもの有無別】

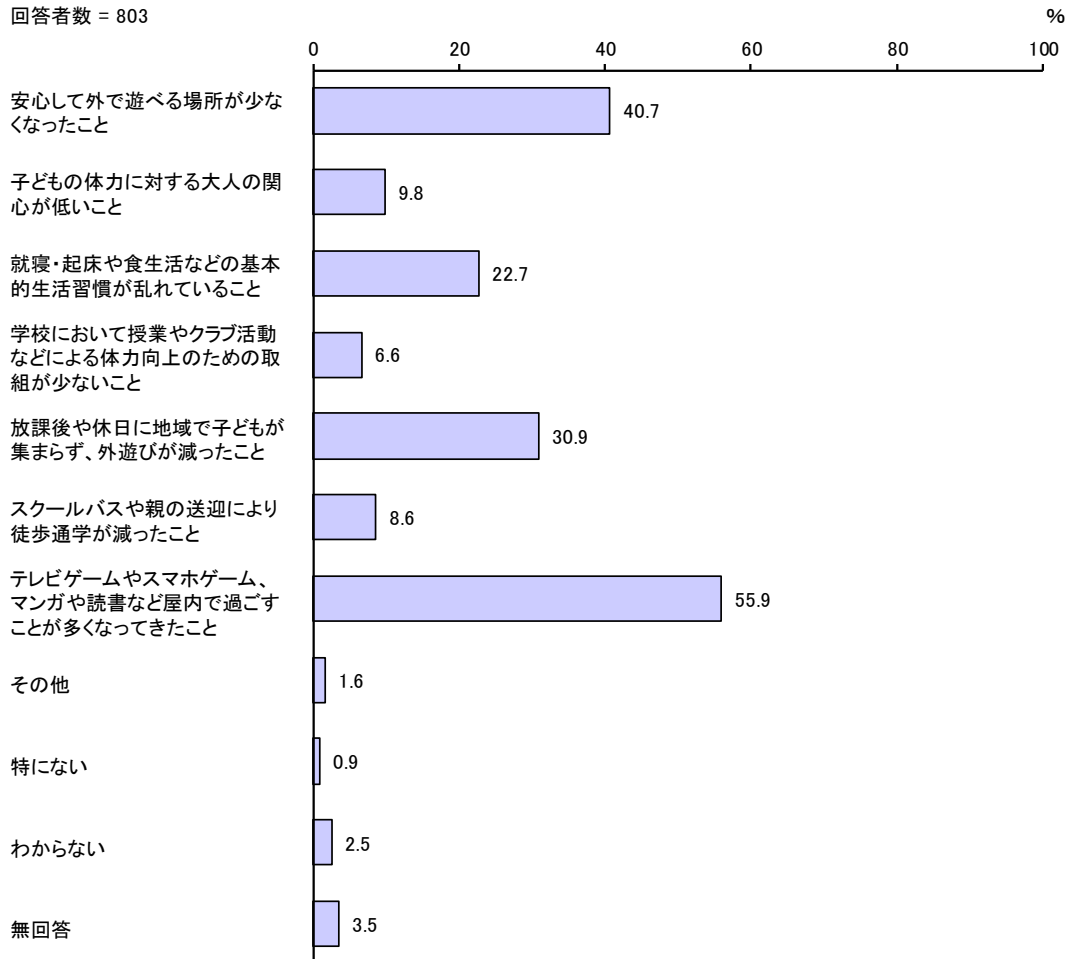
子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「教職員と保護者が積極的に協力すること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	いつでも悩みを相談できるよう、相談機関を充実すること	保護者が子どもとしっかり向き合うこと	教職員が子どもとしっかり向き合うこと	教職員と保護者が積極的に協力すること	その他	特になし	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	33.7	57.6	16.3	46.7	8.7	1.1	4.3	1.1
小学生の子どもがいる	94	39.4	56.4	17.0	50.0	6.4	—	3.2	1.1
中学生の子どもがいる	51	39.2	49.0	13.7	54.9	7.8	—	3.9	2.0
高校生の子がいる	41	43.9	43.9	24.4	48.8	4.9	—	7.3	2.4
大学生の子どもがいる	47	36.2	57.4	12.8	57.4	2.1	—	12.8	2.1
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	28.6	42.9	—	71.4	14.3	—	14.3	—
社会人の子どもがいる	418	49.3	47.4	13.9	50.2	2.4	0.5	6.2	2.9
現在、子どもはいない	180	50.6	40.0	19.4	44.4	3.3	1.7	4.4	2.8

問 24 あなたは、最近の子どもの体力低下の原因はどこにあると思いますか。(主なものの2つまでに○)

「テレビゲームやスマホゲーム、マンガや読書など屋内で過ごすことが多くなってきたこと」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「安心して外で遊べる場所が少なくなったこと」の割合が 40.7%、「放課後や休日に地域で子どもが集まらず、外遊びが減ったこと」の割合が 30.9%となっています。



【子どもの有無別】

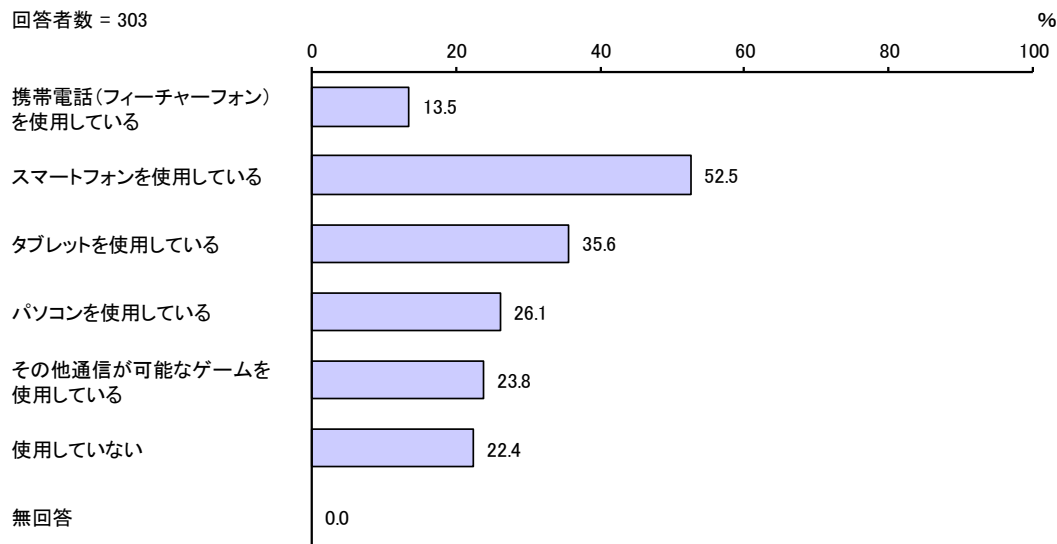
子どもの有無別でみると、他に比べ、中学生の子どもがいる、高校生の子どもがいる、就学前の子どもがいる、小学生の子どもがいるで「テレビゲームやスマホゲーム、マンガや読書など屋内で過ごすことが多くなってきたこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	安心して外で遊べる場所が少なくなったこと	子どもの体力に対する大人の関心が低いこと	就寝・起床や食生活などの基本的な生活習慣が乱れていること	学校において授業やクラブ活動などによる体力向上のための取組が少ないこと	放課後や休日に地域で子どもが集まらず、遊びが減ったこと	スクールバスや親の送迎により徒歩通学が減ったこと	テレビゲームやスマホゲーム、マンガや読書など屋内で過ごすことが多くなってきたこと	その他	特にない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	51.1	15.2	16.3	7.6	21.7	6.5	64.1	4.3	—	1.1	—
小学生の子どもがいる	94	50.0	14.9	12.8	7.4	30.9	8.5	62.8	1.1	—	—	1.1
中学生の子どもがいる	51	35.3	7.8	15.7	13.7	37.3	7.8	68.6	2.0	—	—	—
高校生の子どもがいる	41	53.7	2.4	9.8	17.1	36.6	7.3	65.9	—	—	2.4	—
大学生の子どもがいる	47	44.7	6.4	17.0	12.8	27.7	17.0	59.6	2.1	—	2.1	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	14.3	14.3	14.3	42.9	57.1	—	57.1	—	—	—	—
社会人の子どもがいる	418	35.4	7.7	24.4	5.3	33.0	9.3	55.7	1.2	1.0	3.3	4.8
現在、子どもはいない	180	42.2	12.8	26.7	5.6	29.4	6.7	48.3	1.7	1.7	2.2	3.9

問 25 あなたのお子さんは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットや通信機器を使用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「スマートフォンを使用している」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「タブレットを使用している」の割合が 35.6%、「パソコンを使用している」の割合が 26.1%となっています。



【子どもの有無別】

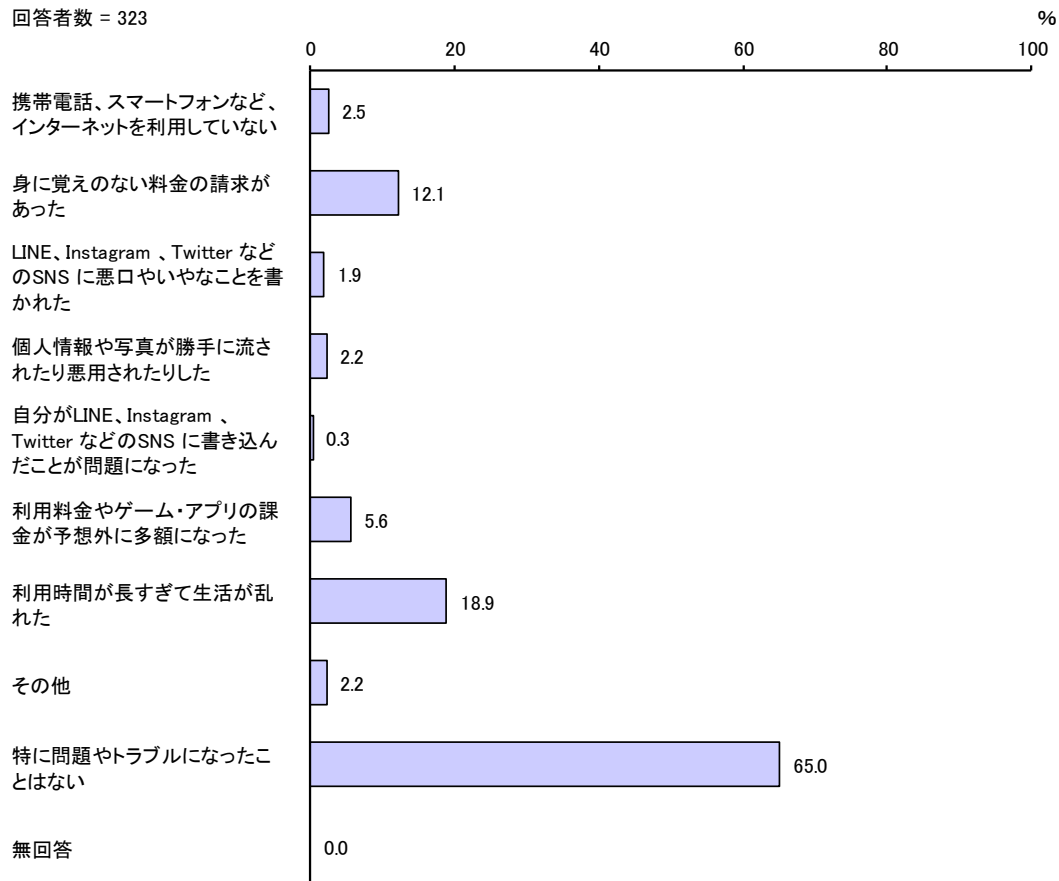
子どもの有無別でみると、他に比べ、高校生の子どもがいる、大学生の子どもがいるで「スマートフォンを使用している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	携帯電話(フィーチャーフォン)を使用している	スマートフォンを使用している	タブレットを使用している	パソコンを使用している	その他通信が可能なゲームを使用している	使用していない	無回答
就学前の子どもがいる	91	3.3	22.0	26.4	4.4	17.6	48.4	—
小学生の子どもがいる	92	10.9	46.7	53.3	13.0	48.9	8.7	—
中学生の子どもがいる	50	12.0	66.0	64.0	18.0	38.0	—	—
高校生の子どもがいる	41	14.6	90.2	46.3	34.1	22.0	—	—
大学生の子どもがいる	28	7.1	92.9	39.3	64.3	28.6	—	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	5	—	80.0	40.0	80.0	20.0	—	—
社会人の子どもがいる	83	27.7	68.7	32.5	44.6	15.7	9.6	—
現在、子どもはいない	27	11.1	44.4	11.1	29.6	7.4	44.4	—

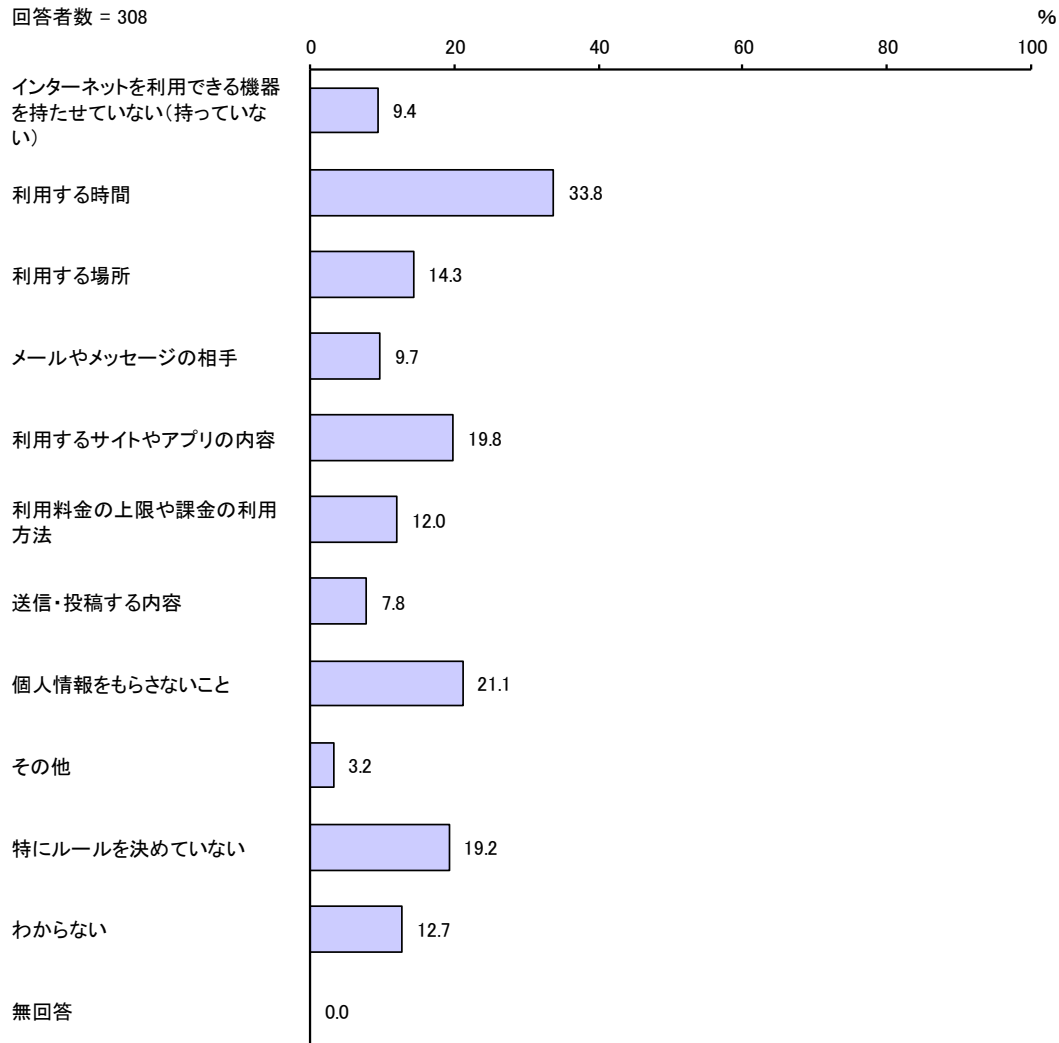
問 26 あなたは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットの利用によって、何か問題になったりトラブルに巻き込まれたりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特に問題やトラブルになったことはない」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「利用時間が長すぎて生活が乱れた」の割合が 18.9%、「身に覚えのない料金の請求があった」の割合が 12.1%となっています。



問 27 あなたは、スマートフォンやゲームなどによる子どものインターネットの利用について、何かルールを決めていますか。(あてはまるものすべてに○)

「利用する時間」の割合が33.8%と最も高く、次いで「個人情報をもらさないこと」の割合が21.1%、「利用するサイトやアプリの内容」の割合が19.8%となっています。



【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、小学生の子どもがいるで「利用する時間」の割合が高くなっています。

単位：％

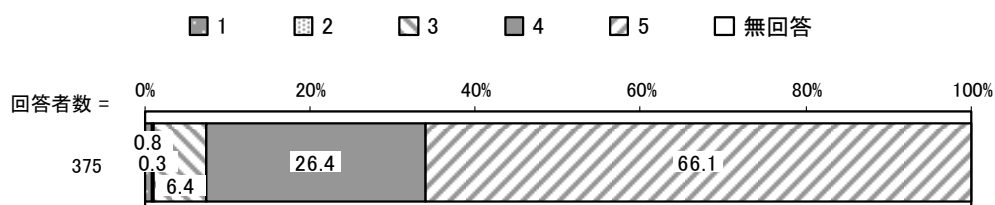
区分	有効回答数(件)	インターネットを利用できる機器を持たせていない(持っていない)	利用する時間	利用する場所	メールやメッセージの相手	利用するサイトやアプリの内容	利用料金の上限や課金の利用方法	送信・投稿する内容	個人情報をもたさないこと	その他	特にルールを決めていない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	89	23.6	49.4	20.2	4.5	13.5	2.2	3.4	9.0	3.4	11.2	6.7	—
小学生の子どもがいる	91	8.8	62.6	31.9	16.5	30.8	14.3	11.0	26.4	—	5.5	—	—
中学生の子どもがいる	50	8.0	50.0	28.0	14.0	40.0	28.0	20.0	34.0	2.0	2.0	2.0	—
高校生の子ど もがいる	39	—	20.5	20.5	7.7	30.8	41.0	10.3	48.7	2.6	12.8	7.7	—
大学生の子ど もがいる	30	—	16.7	3.3	3.3	30.0	20.0	10.0	36.7	6.7	33.3	3.3	—
その他の教育 機関に通って いる子どもが いる	4	—	25.0	—	25.0	25.0	25.0	—	—	—	50.0	—	—
社会人の子ど もがいる	85	2.4	15.3	3.5	11.8	14.1	9.4	4.7	15.3	4.7	32.9	22.4	—
現在、子ども はいない	32	6.3	9.4	—	—	3.1	6.3	9.4	12.5	3.1	25.0	37.5	—

問 28 あなたが教育を通じて育む子どもたちの能力や態度について、重要だと思うものを、次の①～⑮それぞれ5段階で、最も近い番号を1つずつ選んで○をつけてください。(重要でない 1 2 3 4 5 重要)



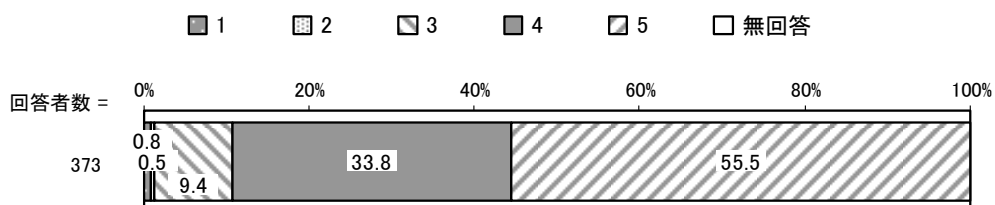
① 自ら学び、考え、主体的に行動する力

「5」の割合が66.1%と最も高く、次いで「4」の割合が26.4%となっています。



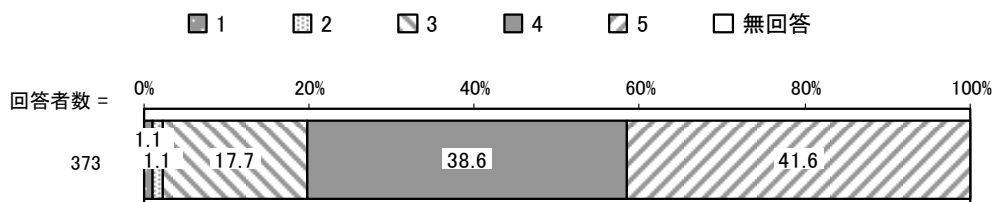
② 表現力やコミュニケーション力

「5」の割合が55.5%と最も高く、次いで「4」の割合が33.8%となっています。



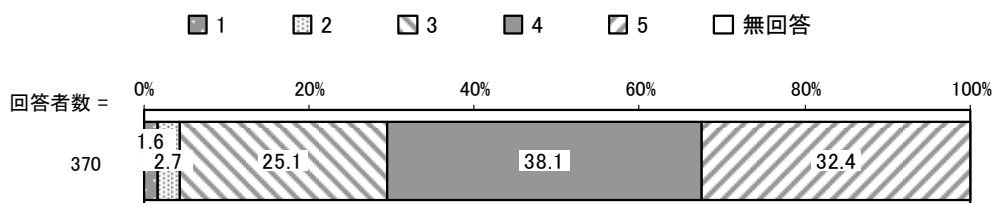
③ 教科の基礎的な学力

「5」の割合が41.6%と最も高く、次いで「4」の割合が38.6%、「3」の割合が17.7%となっています。



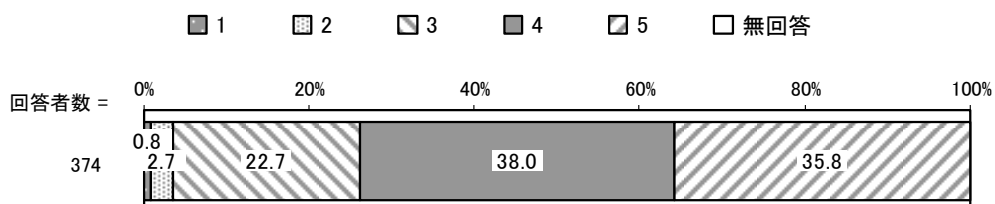
④ ICT（情報通信技術）を活用しようとする姿勢

「4」の割合が38.1%と最も高く、次いで「5」の割合が32.4%、「3」の割合が25.1%となっています。



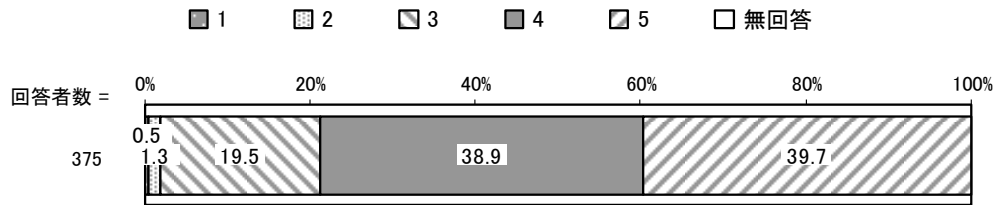
⑤ 英語に興味を持ち学ぼうとする姿勢

「4」の割合が38.0%と最も高く、次いで「5」の割合が35.8%、「3」の割合が22.7%となっています。



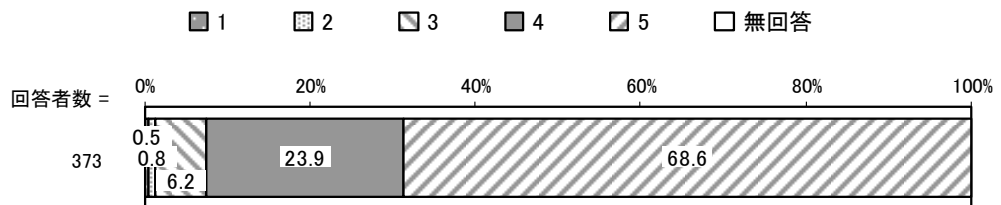
⑥ 読書習慣

「5」の割合が39.7%と最も高く、次いで「4」の割合が38.9%、「3」の割合が19.5%となっています。



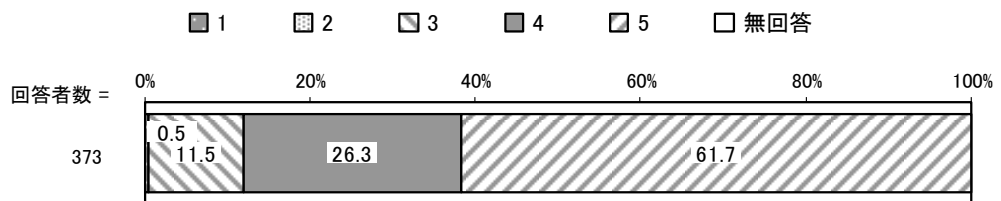
⑦ 思いやりの心や善悪の判断などの道德心

「5」の割合が68.6%と最も高く、次いで「4」の割合が23.9%となっています。



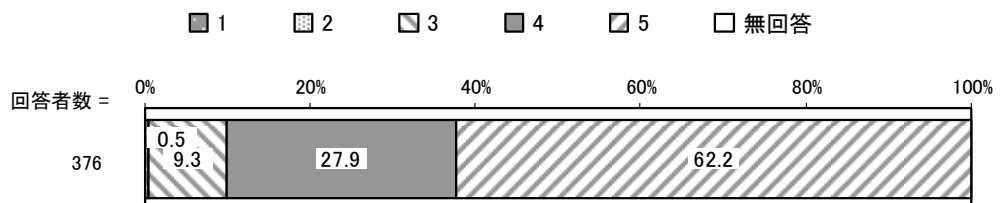
⑧ 社会生活に必要な常識やマナー

「5」の割合が61.7%と最も高く、次いで「4」の割合が26.3%、「3」の割合が11.5%となっています。



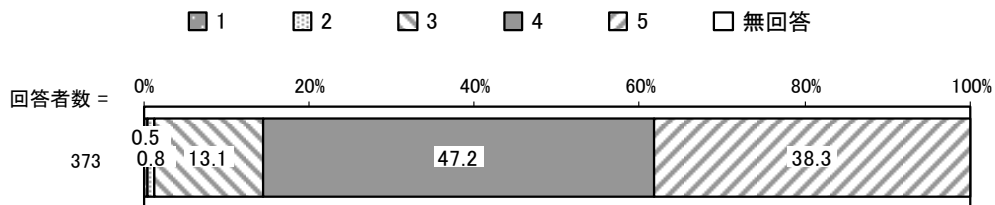
⑨ いじめ・暴力行為を許さない心

「5」の割合が62.2%と最も高く、次いで「4」の割合が27.9%となっています。



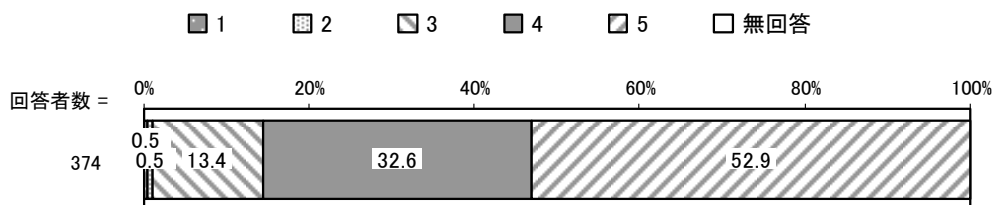
⑩ 生き方や進路について考える力

「4」の割合が47.2%と最も高く、次いで「5」の割合が38.3%、「3」の割合が13.1%となっています。



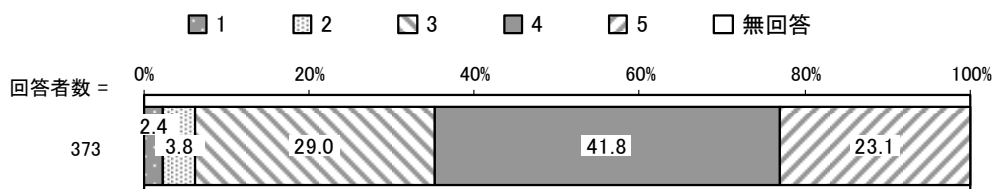
⑪ 偏見や差別を許さず、互いに認め合い、共に生きる姿勢

「5」の割合が52.9%と最も高く、次いで「4」の割合が32.6%、「3」の割合が13.4%となっています。



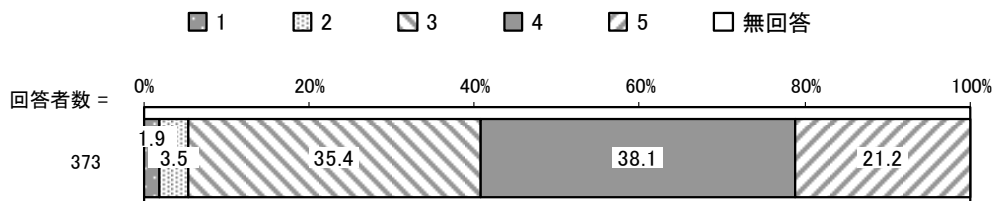
⑫ 郷土を誇りに思う心、愛する心

「4」の割合が41.8%と最も高く、次いで「3」の割合が29.0%、「5」の割合が23.1%となっています。



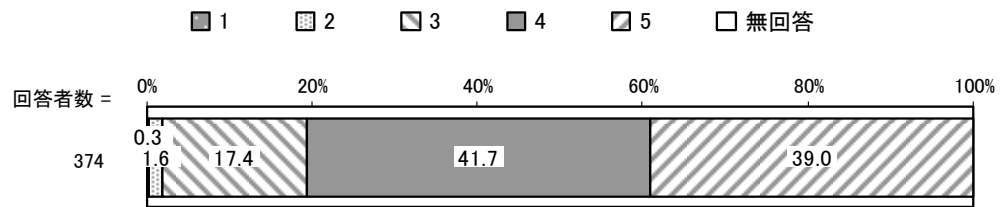
⑬ 地域の人や行事に積極的に関わろうとする姿勢

「4」の割合が38.1%と最も高く、次いで「3」の割合が35.4%、「5」の割合が21.2%となっています。



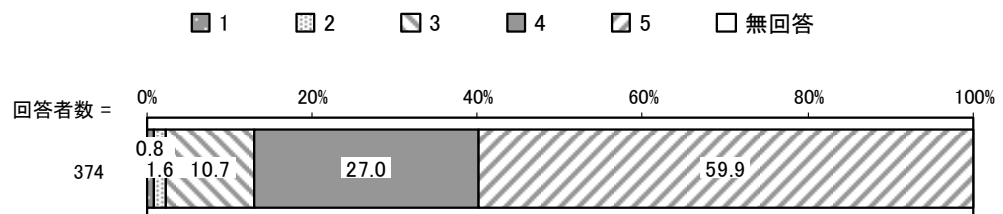
⑭ 体力を向上させ、健康的に生きようとする姿勢

「4」の割合が41.7%と最も高く、次いで「5」の割合が39.0%、「3」の割合が17.4%となっています。



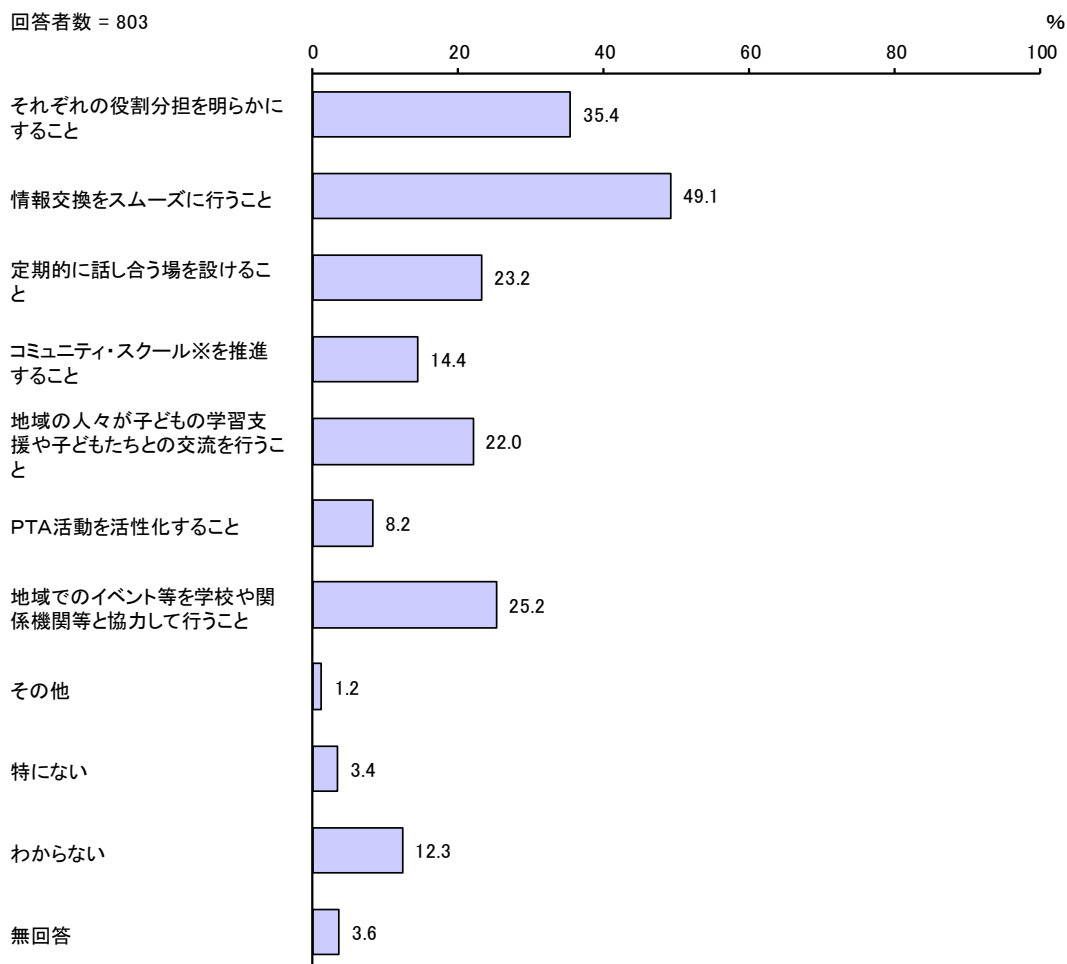
⑮ 緊急事態において、子どもが自ら身を守り安全を確保することができる力

「5」の割合が59.9%と最も高く、次いで「4」の割合が27.0%、「3」の割合が10.7%となっています。



問 29 あなたは、学校と地域住民等が協働しながら学校の運営に取り組むために、学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なことは何だと思えますか。(主なもの3つまでに○)

「情報交換をスムーズに行うこと」の割合が49.1%と最も高く、次いで「それぞれの役割分担を明らかにすること」の割合が35.4%、「地域でのイベント等を学校や関係機関等と協力して行うこと」の割合が25.2%となっています。



【子どもの有無別】

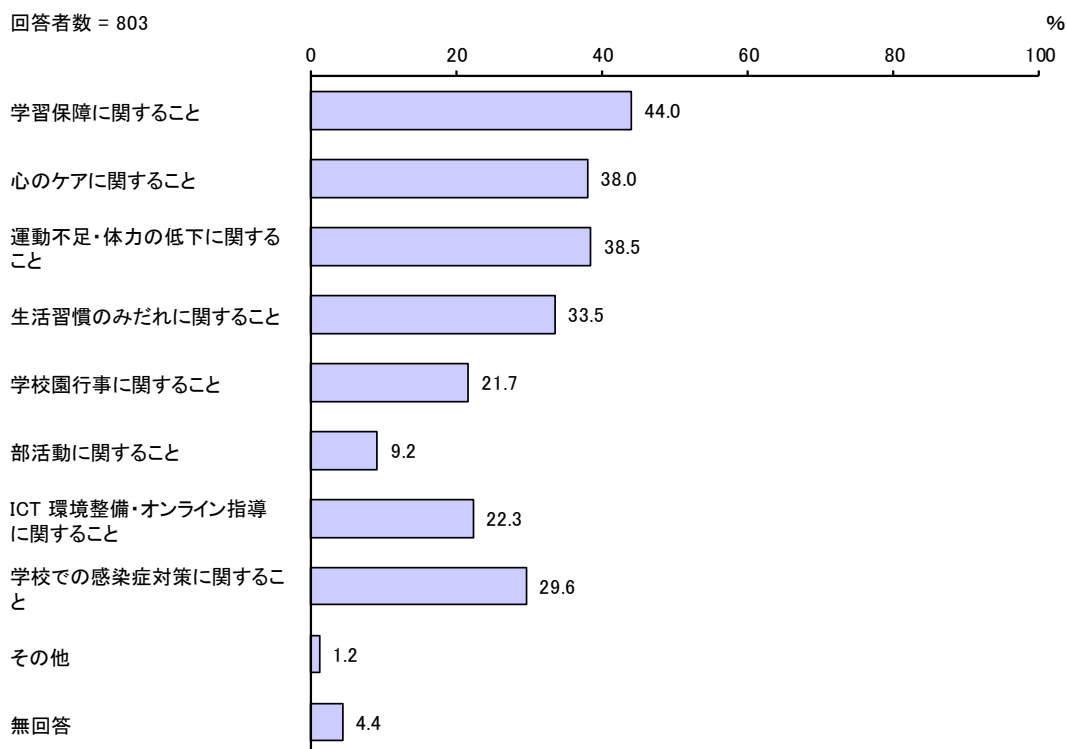
子どもの有無別でみると、他に比べ、その他の教育機関に通っている子どもがいるで「地域でのイベント等を学校や関係機関等と協力して行うこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	それぞれの役割分担を明らかにすること	情報交換をスムーズに行うこと	定期的に話し合う場を設けること	コミュニティ・スクール※を推進すること	地域の人々が子どもの学習支援や子どもたちとの交流を行うこと	PTA活動を活性化すること	地域でのイベント等を学校や関係機関等と協力して行うこと	その他	特になし	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	46.7	56.5	20.7	10.9	15.2	2.2	25.0	2.2	3.3	7.6	2.2
小学生の子どもがいる	94	50.0	52.1	21.3	13.8	19.1	5.3	22.3	1.1	5.3	4.3	1.1
中学生の子どもがいる	51	47.1	51.0	15.7	19.6	19.6	3.9	25.5	3.9	3.9	7.8	—
高校生の子どもがいる	41	36.6	58.5	17.1	22.0	19.5	4.9	29.3	—	2.4	7.3	2.4
大学生の子どもがいる	47	34.0	59.6	23.4	12.8	25.5	6.4	25.5	2.1	2.1	12.8	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	28.6	42.9	14.3	14.3	28.6	—	71.4	—	—	—	14.3
社会人の子どもがいる	418	32.8	48.6	23.4	16.3	24.9	11.0	25.4	0.5	3.6	13.6	3.3
現在、子どもはいない	180	32.2	45.0	25.6	10.0	21.1	6.1	22.2	1.7	2.8	15.0	6.1

問 30 新型コロナウイルス感染症が今後も子どもたちの教育に大きな影響を及ぼす可能性があります。現在の状況下における米原市の子どもたちの教育について、あなたが不安に感じていることは何ですか。（主なものを3つまでに○）

「学習保障に関すること」の割合が 44.0%と最も高く、次いで「運動不足・体力の低下に関すること」の割合が 38.5%、「心のケアに関すること」の割合が 38.0%となっています。



【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、高校生の子どもがいる、中学生の子どもがいるで「学習保障に関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

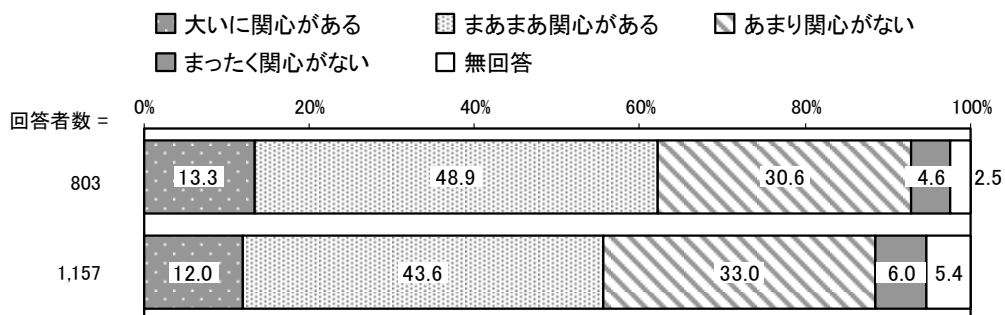
区分	有効回答数(件)	学習保障に関すること	心のケアに関すること	運動不足・体力の低下に関すること	生活習慣のみだれに関すること	学校園行事に関すること	部活動に関すること	ICT環境整備・オンライン指導に関すること	学校での感染症対策に関すること	その他	無回答
就学前の子どもがいる	92	53.3	41.3	43.5	14.1	37.0	3.3	16.3	28.3	2.2	4.3
小学生の子どもがいる	94	56.4	30.9	42.6	22.3	30.9	8.5	23.4	31.9	3.2	1.1
中学生の子どもがいる	51	62.7	23.5	41.2	25.5	21.6	7.8	39.2	25.5	3.9	—
高校生の子どもがいる	41	65.9	31.7	31.7	41.5	17.1	9.8	29.3	34.1	—	2.4
大学生の子どもがいる	47	57.4	23.4	34.0	42.6	29.8	17.0	29.8	19.1	2.1	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3
社会人の子どもがいる	418	41.4	37.6	38.8	37.3	20.1	9.8	22.0	33.0	1.2	3.8
現在、子どもはいない	180	38.3	42.2	37.8	33.9	17.2	7.8	21.1	20.6	—	7.2

(6) 生涯学習やスポーツなどの活動について

問 31 あなたは、米原市の自然、歴史・文化（文化財）に関心がありますか。（1つだけ○）

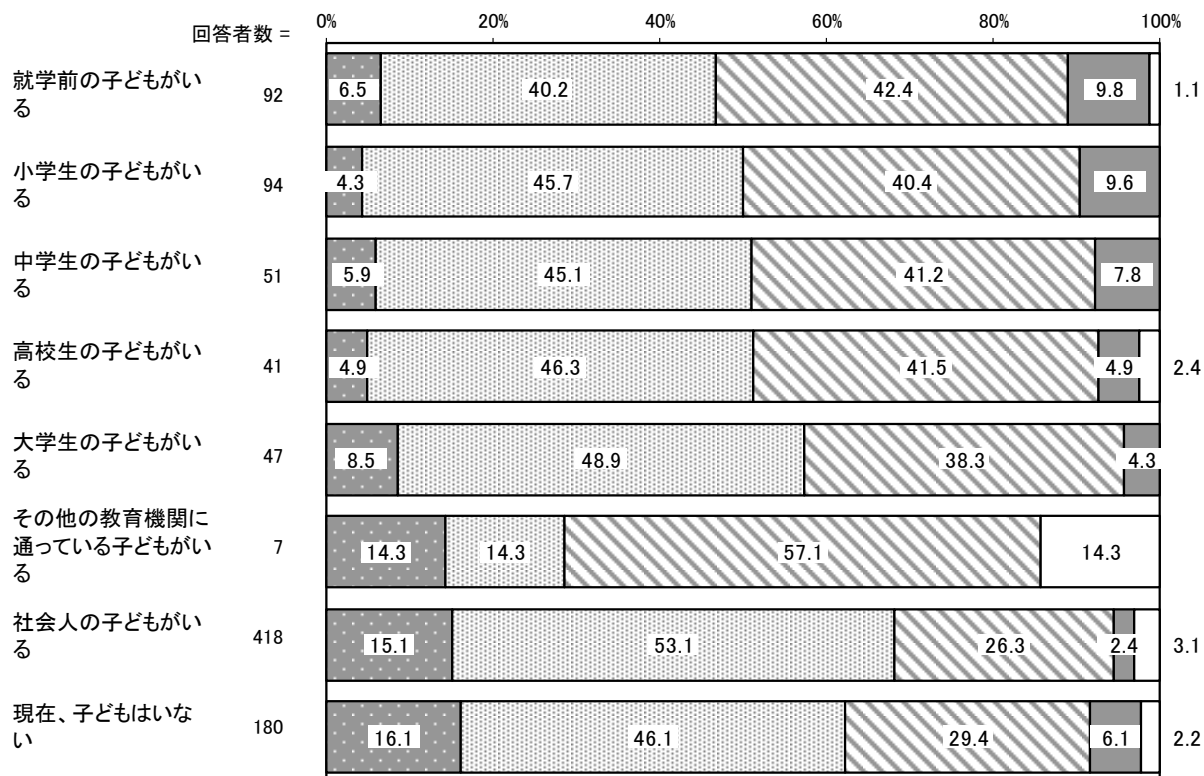
「まあまあ関心がある」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「あまり関心がない」の割合が 30.6%、「大いに関心がある」の割合が 13.3%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「まあまあ関心がある」の割合が増加しています。



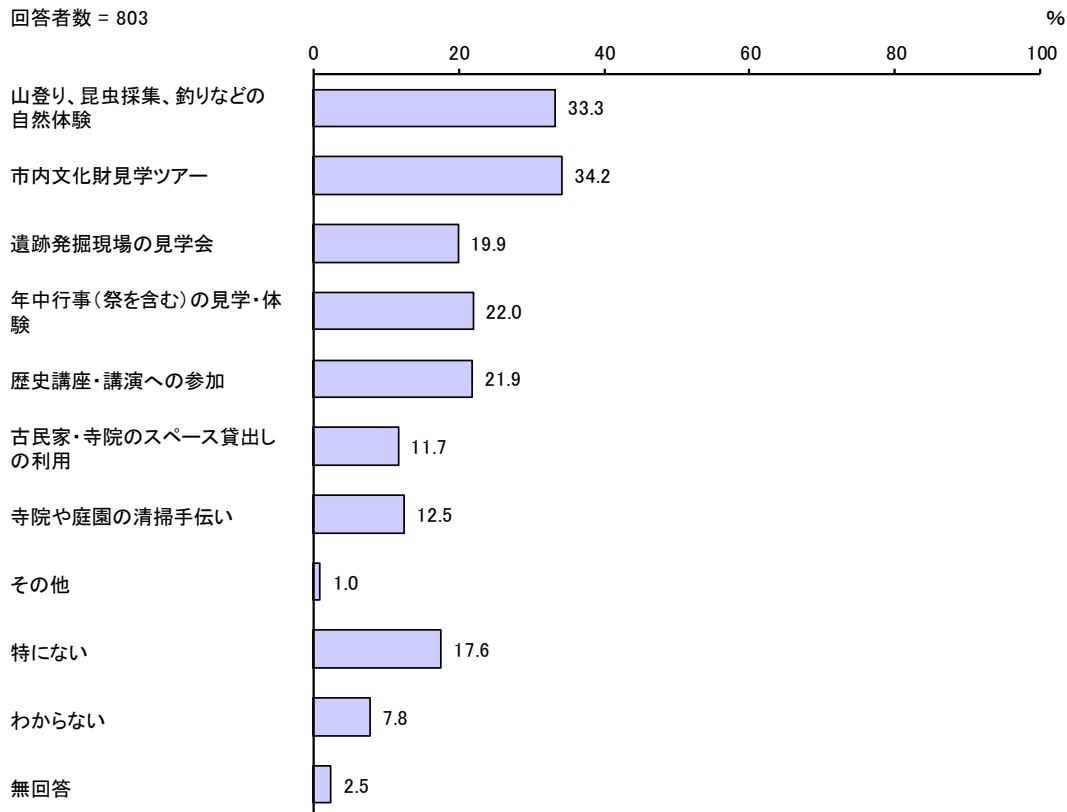
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、他に比べ、社会人の子どもがいるで「まあまあ関心がある」の割合が高くなっています。



問 32 あなたは、米原市の自然、歴史・文化（文化財）にふれる機会を持てるとしたら、どのようなことをしてみたいですか。（あてはまるものすべてに○）

「市内文化財見学ツアー」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「山登り、昆虫採集、釣りなどの自然体験」の割合が 33.3%、「年中行事（祭を含む）の見学・体験」の割合が 22.0%となっています。



【子どもの有無別】

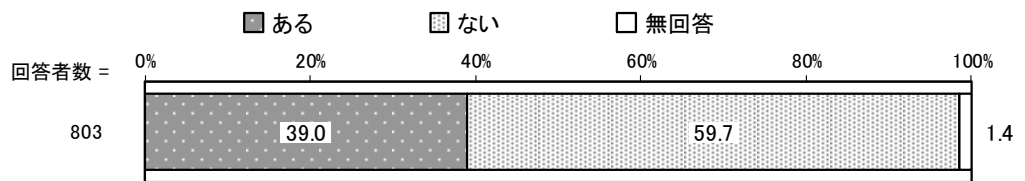
子どもの有無別でみると、他に比べ、就学前の子どもがいるで「山登り、昆虫採集、釣りなどの自然体験」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	山登り、昆虫採集、釣りなどの自然体験	市内文化財見学ツアー	遺跡発掘現場の見学会	年中行事(祭を含む)の見学・体験	歴史講座・講演への参加	古民家・寺院のスペース貸出しの利用	寺院や庭園の清掃手伝い	その他	特にない	わからない	無回答
就学前の子どもがいる	92	60.9	21.7	23.9	29.3	12.0	12.0	8.7	2.2	18.5	8.7	—
小学生の子どもがいる	94	54.3	21.3	22.3	23.4	8.5	9.6	5.3	1.1	20.2	8.5	—
中学生の子どもがいる	51	43.1	29.4	25.5	27.5	9.8	9.8	5.9	2.0	27.5	5.9	—
高校生の子がいる	41	43.9	36.6	24.4	26.8	12.2	14.6	9.8	—	19.5	4.9	2.4
大学生の子どもがいる	47	36.2	29.8	17.0	27.7	14.9	10.6	12.8	—	21.3	10.6	—
その他の教育機関に通っている子どもがいる	7	57.1	—	—	57.1	—	28.6	14.3	—	—	—	14.3
社会人の子どもがいる	418	25.1	41.6	18.4	21.8	26.1	10.3	13.2	1.0	16.5	6.0	3.6
現在、子どもはいない	180	32.8	27.8	18.9	18.3	21.7	15.0	13.9	1.1	16.7	12.2	1.7

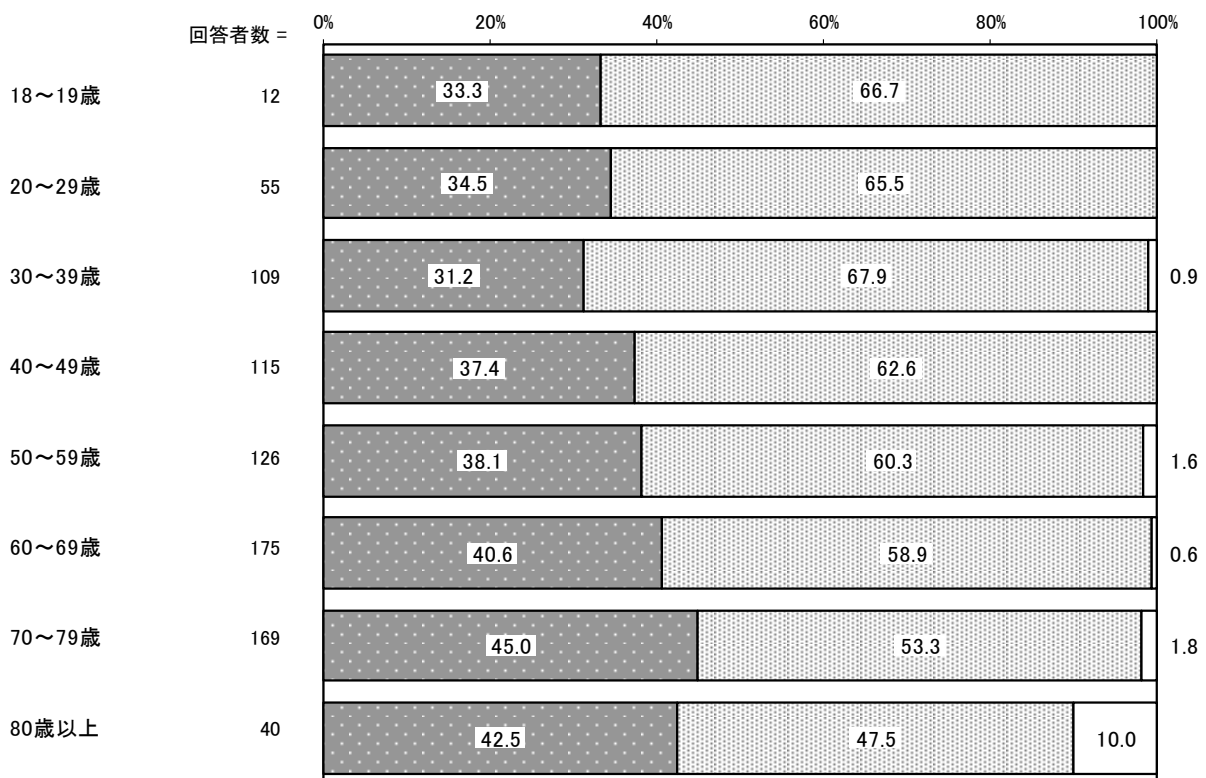
問 33 あなたはこの1年くらいの間に、仕事や家事、学業のほかに、学習や文化活動ボランティア活動、趣味などの活動をしたことがありますか。(どちらかに○)

「ある」の割合が39.0%、「ない」の割合が59.7%となっています。



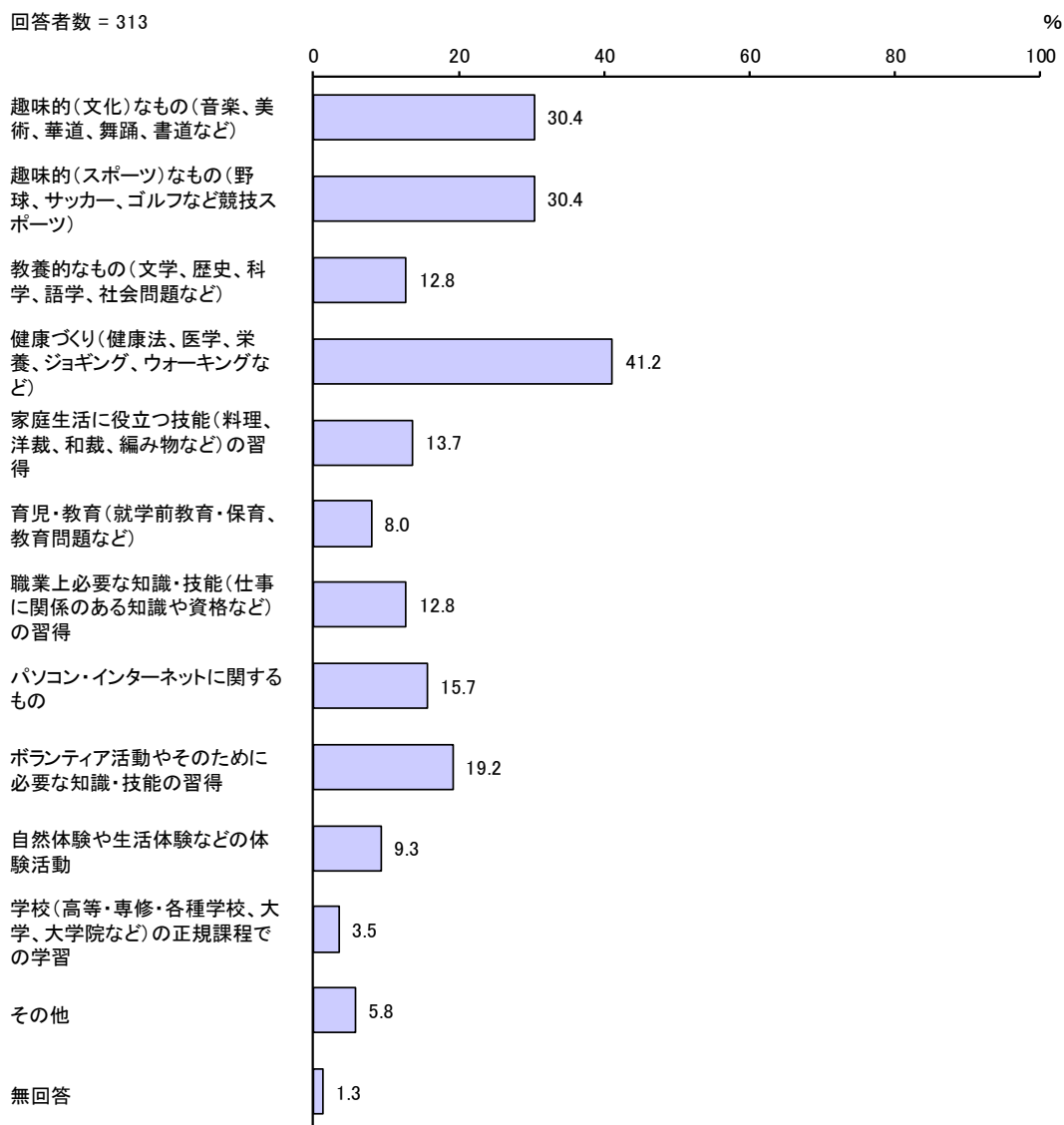
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、30～39歳、18～19歳、20～29歳で「ない」の割合が高くなっています。



問 34 あなたは、どのような活動をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「健康づくり（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキングなど）」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「趣味的（文化）なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」、「趣味的（スポーツ）なもの（野球、サッカー、ゴルフなど競技スポーツ）」の割合が 30.4%となっています。



【年齢別】

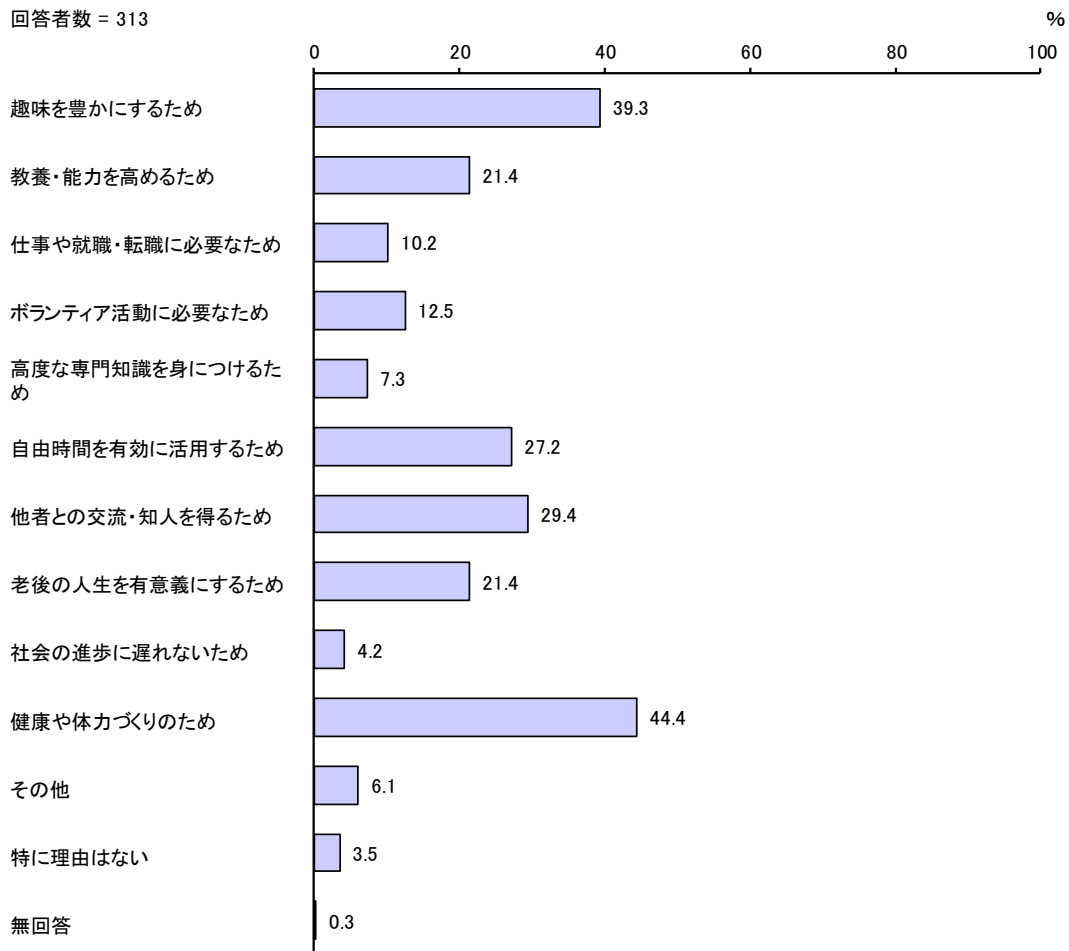
年齢別でみると、他に比べ、80歳以上で「健康づくり（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキングなど）」の割合が、18～19歳で「趣味的（文化）なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」「学校（高等・専修・各種学校、大学、大学院など）の正規課程での学習」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	趣味的（文化）なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	趣味的（スポーツ）なもの（野球、サッカー、ゴルフなど競技スポーツ）	社会的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）	健康づくり（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキングなど）	家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）の習得	育児・教育（就学前教育・保育、教育問題など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識や資格など）の習得	パソコン・インターネットに関するもの	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能の習得	自然体験や生活体験などの体験活動	学校（高等・専修・各種学校、大学、大学院など）の正規課程での学習	その他	無回答
18～19歳	4	50.0	—	—	25.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—
20～29歳	19	31.6	42.1	15.8	42.1	15.8	5.3	15.8	31.6	—	5.3	15.8	—	—
30～39歳	34	41.2	41.2	23.5	35.3	20.6	35.3	38.2	11.8	2.9	17.6	5.9	8.8	—
40～49歳	43	25.6	27.9	4.7	44.2	20.9	18.6	27.9	18.6	11.6	7.0	—	2.3	—
50～59歳	48	27.1	37.5	4.2	39.6	12.5	—	12.5	14.6	8.3	16.7	2.1	2.1	—
60～69歳	71	23.9	22.5	12.7	36.6	14.1	1.4	5.6	12.7	28.2	4.2	1.4	9.9	1.4
70～79歳	76	36.8	25.0	19.7	46.1	9.2	3.9	1.3	15.8	34.2	7.9	2.6	7.9	1.3
80歳以上	17	23.5	47.1	5.9	52.9	5.9	—	5.9	17.6	23.5	11.8	—	—	5.9

問 35 あなたが活動をはじめた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「健康や体力づくりのため」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「趣味を豊かにするため」の割合が 39.3%、「他者との交流・知人を得るため」の割合が 29.4%となっています。



【年齢別】

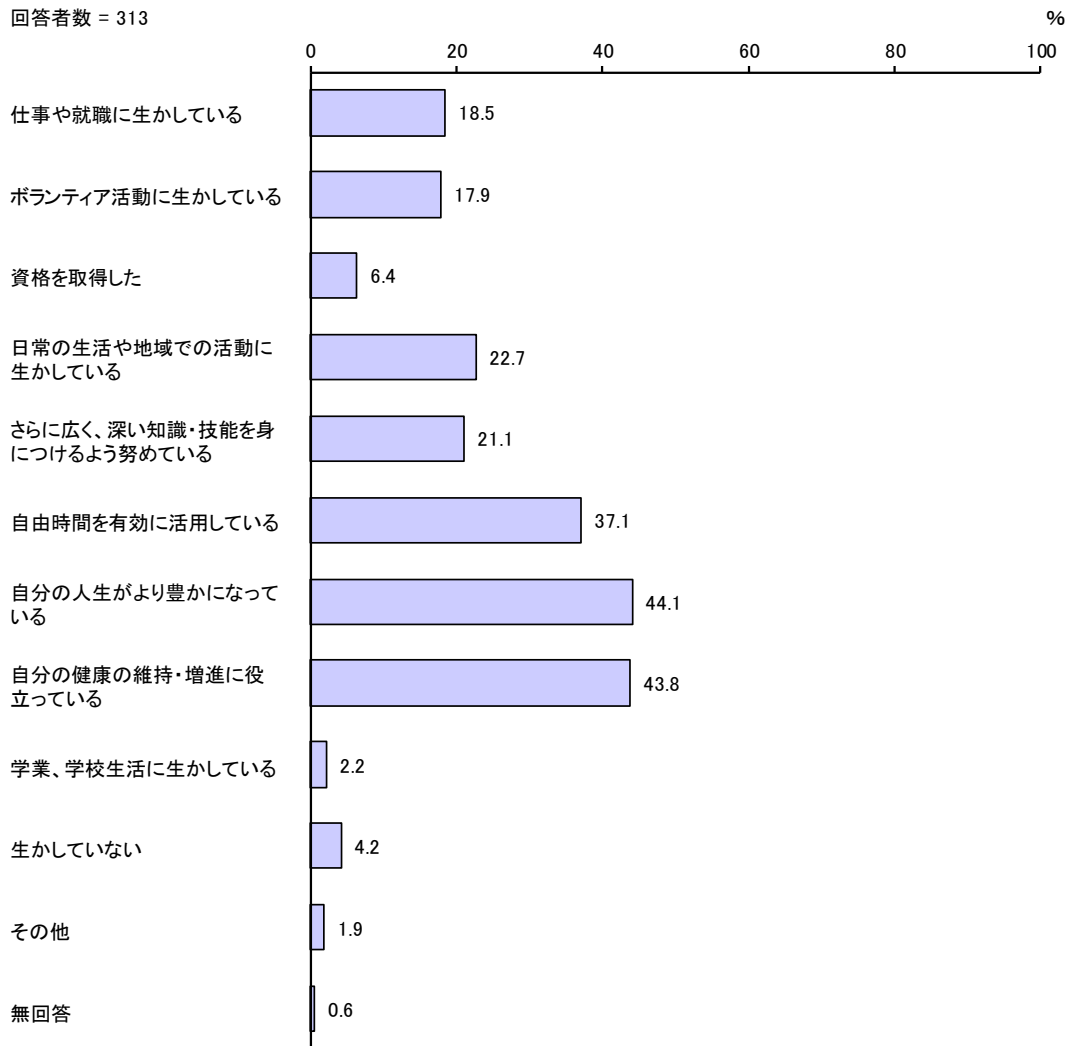
年齢別でみると、他に比べ、80歳以上で「老後の人生を有意義にするため」「健康や体力づくりのため」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	趣味を豊かにするため	教養・能力を高めるため	仕事や就職・転職に必要なため	ボランティア活動に必要なため	高度な専門知識を身につけるため	自由時間を有効に活用するため	他者との交流・知人を得るため	老後の人生を有意義にするため	社会の進歩に遅れないため	健康や体力づくりのため	その他	特に理由はない	無回答
18～19歳	4	25.0	—	25.0	—	25.0	—	25.0	—	—	25.0	—	—	—
20～29歳	19	42.1	26.3	15.8	—	15.8	21.1	10.5	5.3	5.3	52.6	10.5	5.3	—
30～39歳	34	50.0	41.2	26.5	2.9	20.6	5.9	26.5	2.9	2.9	35.3	17.6	2.9	—
40～49歳	43	34.9	32.6	20.9	2.3	11.6	25.6	30.2	7.0	2.3	48.8	4.7	—	—
50～59歳	48	45.8	16.7	10.4	4.2	8.3	14.6	20.8	10.4	—	39.6	2.1	6.3	—
60～69歳	71	29.6	12.7	4.2	23.9	2.8	33.8	33.8	21.1	4.2	38.0	4.2	5.6	1.4
70～79歳	76	44.7	19.7	2.6	22.4	—	38.2	31.6	38.2	6.6	46.1	6.6	2.6	—
80歳以上	17	29.4	11.8	—	5.9	5.9	47.1	52.9	76.5	11.8	76.5	—	—	—

問 36 あなたは、活動を通じて身につけた知識・技能や経験をどのように生かしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の人生がより豊かになっている」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「自分の健康の維持・増進に役立っている」の割合が 43.8%、「自由時間を有効に活用している」の割合が 37.1%となっています。



【年齢別】

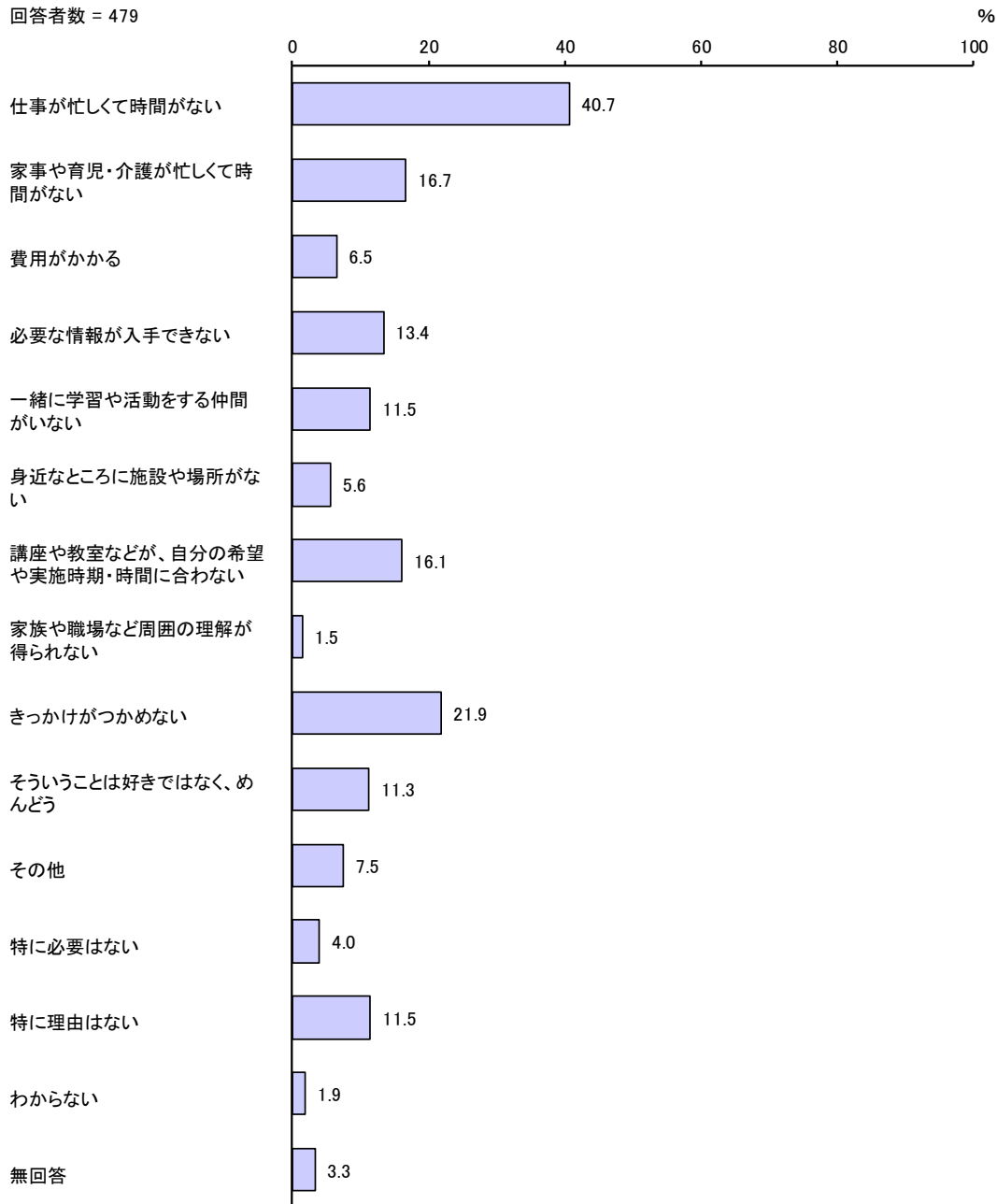
年齢別で見ると、他に比べ、80歳以上で「自分の健康の維持・増進に役立っている」の割合が、18～19歳で「学業、学校生活に生かしている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	仕事や就職に生かしている	ボランティア活動に生かしている	資格を取得した	日常生活や地域での活動に生かしている	さらに広く、深い知識・技能を身につけるよう努めている	自由時間を有効に活用している	自分の人生がより豊かになっている	自分の健康の維持・増進に役立っている	学業、学校生活に生かしている	生かしていない	その他	無回答
18～19歳	4	—	—	—	—	50.0	—	25.0	25.0	75.0	—	—	—
20～29歳	19	31.6	—	10.5	15.8	26.3	15.8	47.4	47.4	15.8	5.3	10.5	—
30～39歳	34	47.1	—	14.7	14.7	38.2	35.3	44.1	35.3	—	2.9	5.9	—
40～49歳	43	30.2	4.7	9.3	18.6	27.9	37.2	48.8	46.5	—	4.7	—	—
50～59歳	48	20.8	2.1	8.3	18.8	10.4	31.3	33.3	35.4	—	6.3	—	2.1
60～69歳	71	11.3	32.4	2.8	22.5	21.1	38.0	45.1	39.4	1.4	2.8	—	—
70～79歳	76	5.3	34.2	1.3	30.3	17.1	46.1	48.7	46.1	—	3.9	1.3	1.3
80歳以上	17	5.9	23.5	11.8	35.3	5.9	47.1	41.2	88.2	—	5.9	5.9	—

問 37 あなたが学習や文化活動、ボランティア活動、趣味などの活動を行っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「仕事が忙しくて時間がない」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「きっかけがつかめない」の割合が 21.9%、「家事や育児・介護が忙しくて時間がない」の割合が 16.7%となっています。



【年齢別】

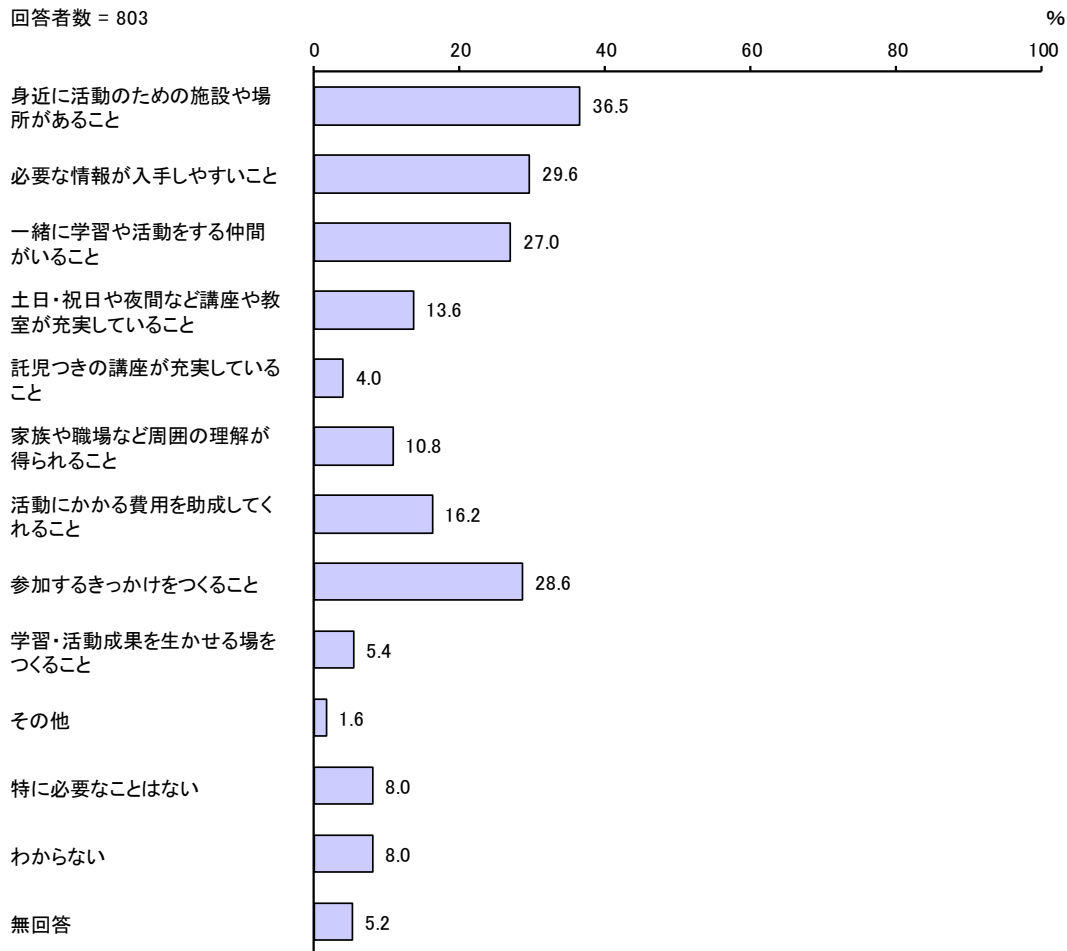
年齢別で見ると、他に比べ、50～59歳、30～39歳、40～49歳で「仕事が忙しくて時間がない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	仕事が忙しくて時間がない	家事や育児・介護が忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報が入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がない	身近なところに施設や場所がない	講座や教室などが、自分の希望や実施時期・時間に合わない	家族や職場など周囲の理解が得られない	きっかけがつかめない	めんどう	その他	特に必要はない	特に理由はない	わからない	無回答
18～19歳	8	37.5	—	—	—	12.5	25.0	37.5	—	50.0	12.5	12.5	—	12.5	—	—
20～29歳	36	50.0	16.7	8.3	2.8	11.1	5.6	5.6	2.8	16.7	5.6	8.3	5.6	22.2	—	—
30～39歳	74	56.8	45.9	9.5	16.2	18.9	5.4	17.6	2.7	25.7	9.5	1.4	—	6.8	—	1.4
40～49歳	72	55.6	18.1	5.6	9.7	8.3	2.8	19.4	1.4	26.4	12.5	4.2	2.8	8.3	1.4	—
50～59歳	76	59.2	15.8	6.6	15.8	7.9	—	23.7	1.3	15.8	9.2	5.3	3.9	10.5	2.6	2.6
60～69歳	103	32.0	9.7	6.8	16.5	13.6	7.8	19.4	1.9	26.2	7.8	7.8	8.7	8.7	1.0	2.9
70～79歳	90	12.2	5.6	5.6	14.4	10.0	8.9	5.6	—	17.8	20.0	13.3	3.3	15.6	2.2	8.9
80歳以上	19	15.8	—	—	5.3	5.3	5.3	10.5	—	10.5	10.5	21.1	—	21.1	15.8	10.5

問 38 あなたが学習や文化活動、ボランティア活動などの活動を行うために必要なことは何ですか。(主なものを3つまでに○)

「身近に活動のための施設や場所があること」の割合が36.5%と最も高く、次いで「必要な情報が入手しやすいこと」の割合が29.6%、「参加するきっかけをつくること」の割合が28.6%となっています。



【年齢別】

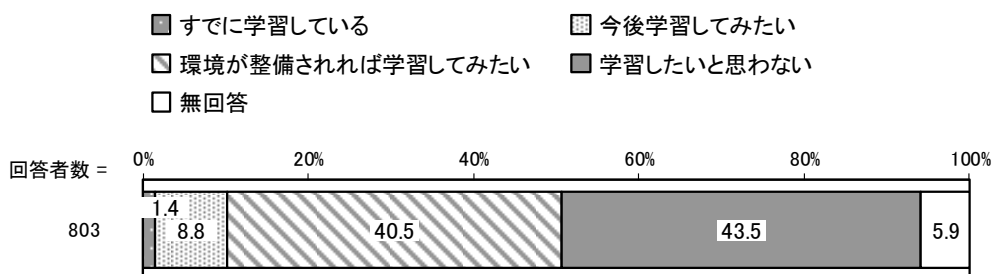
年齢別でみると、他に比べ、18～19歳で「身近に活動のための施設や場所があること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	身近に活動のための施設や場所があること	必要な情報が入手しやすいこと	一緒に学習や活動をする仲間がいること	土日・祝日や夜間など講座や教室が充実していること	託児つきの講座が充実していること	家族や職場など周囲の理解が得られること	活動にかかる費用を助成してくれること	参加するきっかけをつくること	学習・活動成果を生かせる場をつくること	その他	特に必要なことはない	わからない	無回答
18～19歳	12	50.0	8.3	41.7	25.0	—	8.3	16.7	8.3	8.3	—	—	16.7	—
20～29歳	55	40.0	30.9	14.5	12.7	7.3	1.8	32.7	23.6	—	3.6	9.1	9.1	3.6
30～39歳	109	29.4	33.9	23.9	19.3	18.3	19.3	14.7	30.3	1.8	1.8	5.5	3.7	2.8
40～49歳	115	33.9	29.6	23.5	19.1	2.6	22.6	20.9	33.0	7.8	—	4.3	9.6	1.7
50～59歳	126	30.2	38.1	24.6	22.2	1.6	12.7	13.5	27.0	4.8	2.4	7.9	6.3	3.2
60～69歳	175	45.1	26.9	28.0	11.4	0.6	6.3	16.6	34.9	8.0	2.3	8.6	5.7	3.4
70～79歳	169	38.5	29.6	33.1	4.1	1.2	6.5	12.4	26.0	3.6	0.6	10.7	10.1	11.2
80歳以上	40	27.5	10.0	35.0	2.5	—	—	7.5	15.0	12.5	2.5	12.5	17.5	15.0

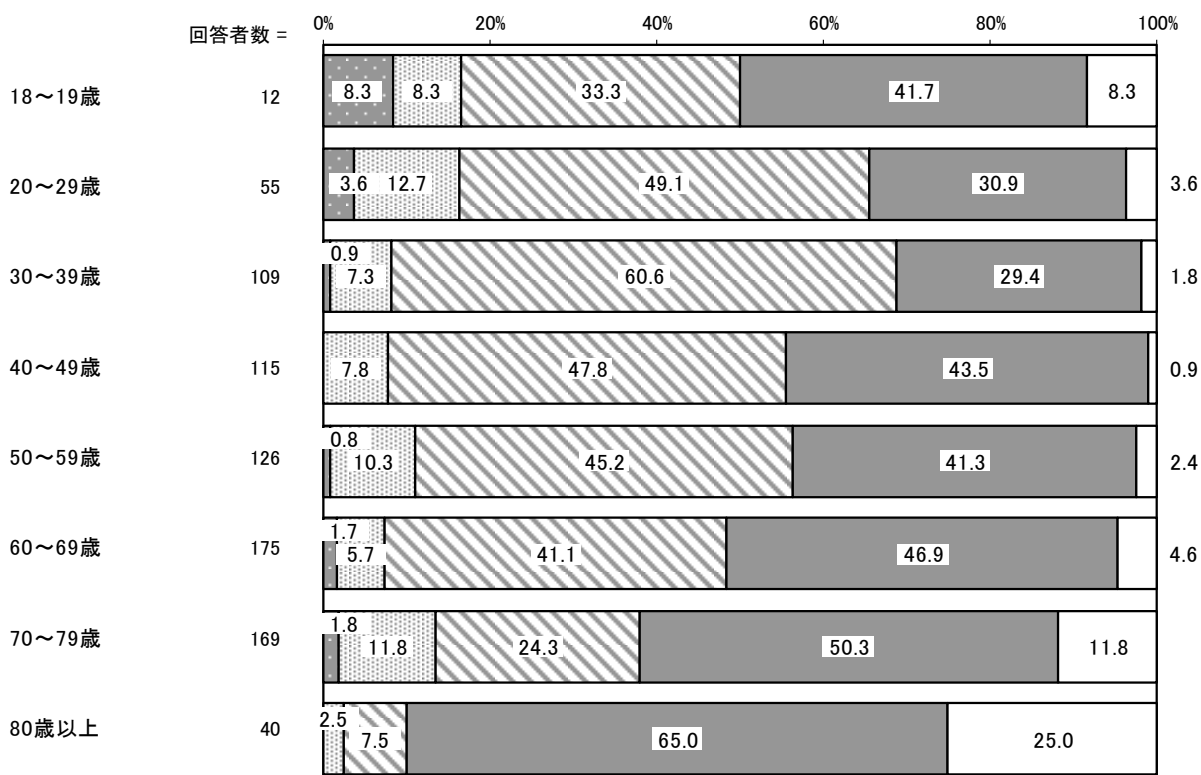
問 39 リカレント教育や社会人の学び直しが注目されていますが、あなたは今後、教育機関等で学習したいと思いますか。（1つだけ○）

「学習したいと思わない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「環境が整備されれば学習してみたい」の割合が40.5%となっています。



【年齢別】

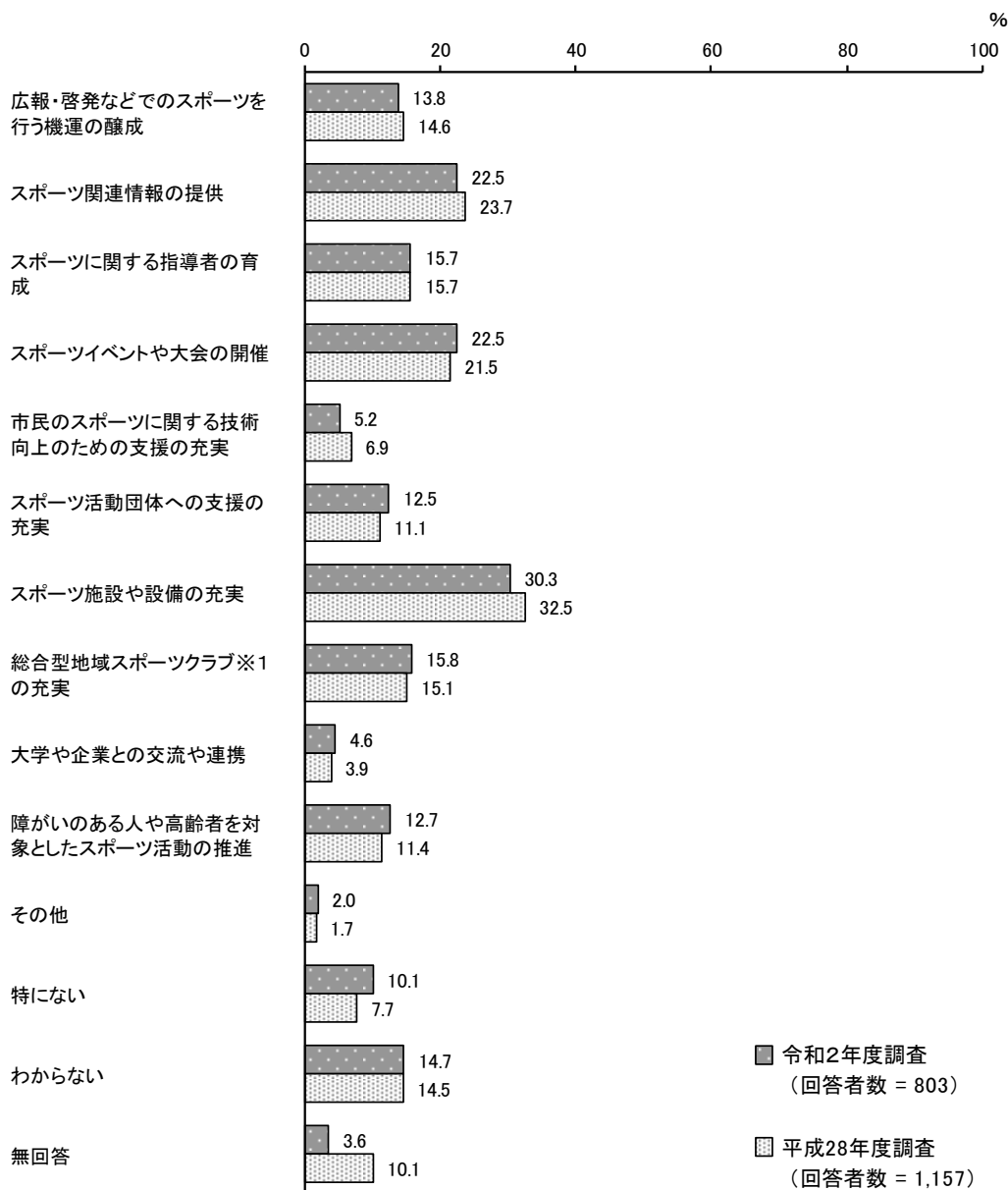
年齢別でみると、他に比べ、80歳以上で「学習したいと思わない」の割合が、30～39歳で「環境が整備されれば学習してみたい」の割合が高くなっています。



問 40 あなたは、米原市のスポーツ活動の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。（主なもの3つまでに○）

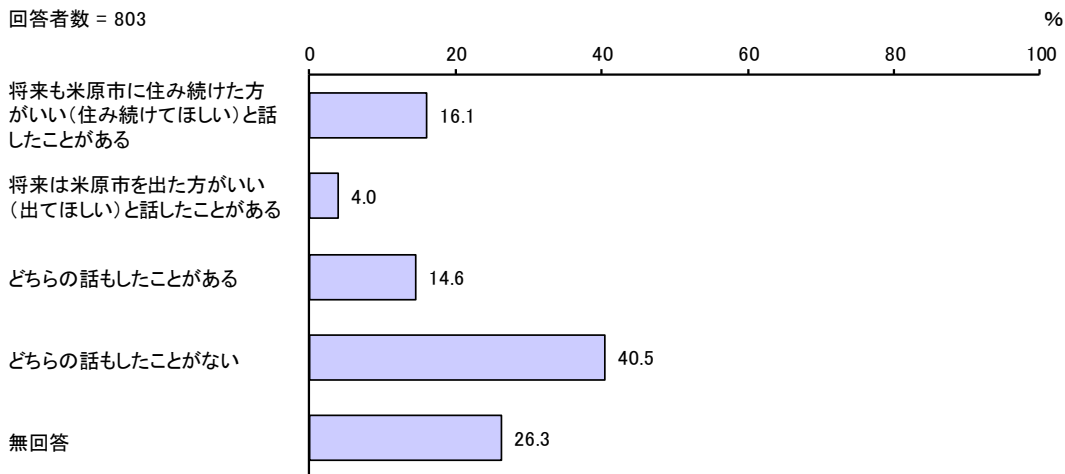
「スポーツ施設や設備の充実」の割合が 30.3%と最も高く、次いで「スポーツ関連情報の提供」、「スポーツイベントや大会の開催」の割合が 22.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 41 あなたは自分のお子さんに次のような話をしたことがありますか。

「どちらの話もしたことがない」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「将来も米原市に住み続けた方がいい(住み続けてほしい)と話したことがある」の割合が 16.1%、「どちらの話もしたことがある」の割合が 14.6%となっています。



問 42 あなたのお子さんは現在どこで暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「同居している」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「滋賀県内で暮らしている」の割合が 16.9%、「同居以外で米原市内に暮らしている」の割合が 11.0%となっています。

